

QuickJack™ ポータブルカージャッキ セットアップおよび操作マニュアル

マニュアル P/N 5900263-JA — 改訂 C3 — 2025年9月リリース

3500SLX / 6000TL / 6000TLX

6000ELX / 8000TL / 8000TLX



*Original instructions in
the English language.*

QuickJack の設定方法を説明したビデオがオンラインでご覧いただけます。

QuickJack セットアップおよび操作マニュアルの最新版を常に quickjack.com で確認してください

危険

重要な安全上の注意。 この指示を保管してください。 !読む全体コンテンツこのマニュアルの前にこのリフトの設置、操作、修理、またはメンテナンスは、本マニュアルに記載されている指示および安全上の注意事項に従わなければ、重傷または死亡事故につながる可能性があります。すべての演算子このマニュアルをよく読んでください。今後の参考のために、マニュアルを製品の近くに保管してください。セットアップと操作を進めることで、このマニュアルの内容を完全に理解し、製品の使用に関する全責任を負うことに同意するものとします

マニュアル。QuickJack™ ポータブルカージャッキ、セットアップおよび操作マニュアル、P/N 5900263、改訂 C3、2025年9月リリース。

著作権。Copyright © 2025 by BendPak Inc. All rights reserved. 本文書の複製は許可されていますが、BendPak, Inc.への帰属を明記する必要があります。本文書の内容に変更を加えたり、本文書の権利を取得したりすることはできません。商業目的で複製することはできません。

商標。BendPakおよびBendPakロゴはBendPak Inc.の登録商標です。QuickJackおよびJackPakはBendPak Inc.の商標です。その他の会社名、製品名、サービス名は識別のみを目的として使用されています。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

制限事項。このマニュアルには、完全かつ正確な説明が記載されるよう万全を期しておりますが、本マニュアルの発行以降、製品のアップデート、改訂、および/または変更が行われている場合があります。BendPakは、本マニュアルの情報を変更する権利を留保します。これにより、以前または後に販売された機器について、いかなる義務も負いません。BendPakは、本マニュアルの誤植について一切責任を負いません。本製品の最新版マニュアルは、以下のウェブサイトから入手できます。<http://www.quickjack.com/support/downloads/>またはこのQRコードをスキャンしてください。



保証。QuickJackの保証は、お客様への約束であるだけでなく、新製品の価値に対する約束でもあります。保証の詳細と新しいQuickJack製品の登録については、最寄りのQuickJack販売店にお問い合わせいただくか、quickjack.com/warrantyをご覧ください。

安全性。ご購入いただいた製品は、安全性を考慮して設計・製造されています。お客様の安全は、適切なトレーニングと慎重な操作によっても確保されます。このマニュアルおよび本体に貼られたラベルをよく読んで理解してからでないと、製品の設置、操作、メンテナンス、修理は行わないでください。

所有者の責任。製品を適切に保守し、オペレーターの安全を確保するために、製品所有者は以下の手順を読んで従う責任があります。

- すべてのインストール、操作、およびメンテナンスの手順に従ってください。
- 製品の設置が、適用されるすべての現地の規則および規制に準拠していることを確認してください。
- すべての安全に関する指示をよく読んで従ってください。作業員がすぐに参照できるように保管してください。
- すべてのオペレーターが適切なトレーニングを受け、ユニットを安全に操作する方法を知っており、適切に監督されていることを確認します。
- すべての部品が正しく取り付けられ、正しく動作していることを確認するまで、製品を操作しないでください。
- 製品を定期的に慎重に検査し、必要に応じてメンテナンスを行ってください。
- ユニットの修理およびメンテナンスには、承認された交換部品のみを使用してください。
- マニュアルは製品と一緒に保管し、すべてのラベルがきれいに見える状態であることを確認してください。
- 安全に使用できる場合にのみこの製品を使用してください。

ユニット情報。ユニットのラベルに記載されているモデル番号、シリアル番号、製造日を入力してください。

この情報は、部品や保証に関する問題の際に必要となります。

モデル: _____

シリアル: _____

製造日: _____

QuickJackは、米国南カリフォルニアのBendPak Inc.によって設計・開発されました。中国製です。

目次

導入.....	3	リフトの操作.....	34
配送.....	5	メンテナンス.....	46
安全性.....	5	トラブルシューティング.....	50
コンポーネント.....	8	配線図と油圧図.....	54
アクセサリ.....	10	ラベル.....	57
仕様.....	11	部品図.....	65
よくある質問.....	13	適合宣言.....	72
セットアップチェックリスト.....	14	メンテナンスログ.....	73
設定.....	15	ALIストア.....	75

導入

このマニュアルは、ガレージやサーキットでの車両メンテナンスを迅速かつ容易にするQuickJackポータブルカージャッキの全モデルを網羅しています。QuickJackのモデルは以下のとおりです。

- **3500SLX**: 短いフレームで車両を最大 3,500 ポンド (1,588 kg) まで持ち上げます。
- **6000ELX**: 超ロングフレームで車両を最大 6,000 ポンド (2,721 kg) まで持ち上げます。
- **6000TL**: 標準フレームで車両を最大 6,000 ポンド (2,721 kg) まで持ち上げます。
- **6000TLX**: 拡張フレームで車両を最大 6,000 ポンド (2,721 kg) まで持ち上げます。
- **8000TL**: 標準フレームで車両を最大 8,000 ポンド (3,629 kg) まで持ち上げます。
- **8000TLX**: 拡張フレームで車両を最大 8,000 ポンド (3,629 kg) まで持ち上げます。



このマニュアルは、QuickJackのセットアップ、操作、メンテナンス、修理を行うすべての方を含む、すべてのQuickJackユーザーに必読です。最新版のマニュアルは、**QuickJack**ウェブサイトでご覧いただけます。QuickJackに関する最新情報と動画をご覧になるには、このQRコードをスキャンしてください。

⚠ 危険

本製品の設置、操作、メンテナンス、修理の際は十分にご注意ください。これらの注意を怠ると、物的損害、製品損傷、怪我、または（極めて稀ですが）死亡につながる可能性があります。本製品は必ず認定された担当者のみが操作してください。修理はすべて認定技術者が行う必要があります。本製品を改造しないでください。

ださい。改造すると保証が無効になり、怪我や物的損害の可能性が高まります。
本製品のラベルに記載されている指示を必ず読んで、それに従ってください。

このマニュアルは、QuickJack を使用する人や修理する人が読めるように、QuickJack の上または近くに置いてください。

技術サポートについては、quickjack.com/support /またはQuickJackテクニカルサポートにメールでお問い合わせください。support@quickjack.com。交換部品の注文も可能です(ユニットのシリアル番号とモデル番号を必ずご用意ください)。



重要！ お読みくださ い

クイックジャックフレーム
は、車両を載せた状態でのみ上げてください。

クイックジャックは車両の重量を載せた状態で使用できるように設計・製造されており、初めて使用する場合（油圧シリンダーのエア抜きを除く）も必ずこの状態で持ち上げてください。車両を載せていない状態でクイックジャックフレームを持ち上げる必要はありません。

なぜこのことをお伝えするのでしょうか？それは、車両の重量がない状態でクイックジャックフレームを持ち上げると、稀に上昇位置で動かなくなってしまうことがあるからです。このような事態になってもクイックジャック自体に問題はなく、すぐに解決できます。クイックジャックは車両の重量で動作するように設計・製造されているだけです。

車両のタイヤを取り外した状態でクイックジャックを地面に降ろさないでください。

クイックジャックは、車両を持ち上げるのに十分な力を発生させるために、地面と車両の間に十分なスペースが必要です。完全に水平な開始位置から満載の荷物を持ち上げることはできません。



このような
ことはしな
いでくださ
い！

通常の操作では、車両はタイヤによって地面から十分に浮いた状態になっているため、これは問題になりません。問題は、車両のタイヤを外した状態でクイックジャックを完全に水平な位置まで下げた際に発生します。

これらの問題のいずれかが発生した場合は、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

配送

お客様のQuickJackは出荷前に厳重に検査されています。それでもなお、すべての部品が受領されたことを確認するために、署名の前に**出荷品**を徹底的に点検していただく必要があります。

船荷証券に署名することで、運送業者は送り状に記載されている品物が良好な状態で受け取られたことを知ることになります。**ご自身を守るためにも、荷物を検査してから船荷証券に署名してください。**。船荷証券に記載されている品物に不足または破損がある場合は、運送業者が不足または破損した品物を船荷証券に記入するまで、荷物を受け取らないでください。

貨物を受け取った後（後）、紛失または破損した商品を見出し、船荷証券に署名した場合は、直ちに運送業者に通知し、検査を依頼してください。運送業者が検査に応じない場合は、運送業者に（特定の日付で）通知したこと、および運送業者が要求に応えなかったことを記した署名入りの声明書を作成してください。

運送業者に署名入りの船荷証券を渡した後は、紛失や損傷の賠償金を回収することが困難です。このような事態が発生した場合は、速やかに運送業者に請求を行ってください。請求の根拠として、船荷証券、貨物運送状、請求書、および写真（可能な場合）のコピーを添付してください。当社は、お客様の請求処理を支援することをお約束しますが、これは、請求の回収や紛失・損傷した物品の交換について責任を負うものではありません。

安全性

QuickJackの安全な取り付けと操作の詳細については、QuickJackに付属の「**自動車用リフト取り付けおよびサービスに関する安全要件**」を参照してください。この説明書は保管してください。

重要 先に進む前に、**QuickJack** ウェブサイトをチェックして、QuickJackのマニュアルの最新バージョンをお持ちであることを確認することをお勧めします。

⚠警告 カリフォルニア州提案**65**号：本製品を使用すると、カリフォルニア州が癌、先天性欠損症、または生殖機能障害を引き起こすと特定した900種類以上の化学物

質（スチレン、塩化ビニルなど）にさらされる可能性があります。本製品は必ず BendPakの指示に従ってご使用ください。詳細については、こちらをご覧ください。 www.p65warnings.ca.gov。

重要な安全上の注意事項

QuickJack を使用するときは、次のような基本的な安全上の注意事項に常に従ってください。

1. まず最初にすべての指示を読んでください。
2. 火傷の恐れがあるため、高温部分に触れないでください。機器の取り扱いには常に注意してください。
3. コードが破損している場合や、機器が落下または破損している場合は、資格のあるサービス担当者が検査するまで機器を操作しないでください。
4. コードがテーブル、ベンチ、カウンターの端から垂れ下がったり、高温のマニホールドや回転中のファンの羽根に接触したりしないようにしてください。
5. 延長コードが必要な場合は、機器の定格電流と同等かそれ以上の電流定格のコードをご使用ください。機器の定格電流よりも低い電流定格のコードは過熱する可能性があります。コードが引っかかったり引っ張られたりしないよう、コードの配置にご注意ください。
6. 使用していない機器は、必ずコンセントからプラグを抜いてください。プラグを抜く際は、コードを持たず、プラグを持って抜いてください。
7. 機器を収納する前に、完全に冷ましてください。保管の際は、コードを機器に緩く巻き付けてください。
8. 火災の危険を減らすため、可燃性液体（ガソリン）の開いた容器の近くで機器を操作しないでください。
9. 内燃機関を運転しながら作業する場合は、十分な換気を行う必要があります。
10. 髪の毛、ゆったりとした衣服、指、および体のすべての部分を可動部分から遠ざけてください。
11. 感電の危険を減らすため、濡れた表面の近くで使用したり、雨にさらしたりしないでください。
12. このマニュアルに記載されているとおりに使用してください。製造元が推奨するアタッチメントのみを使用してください。
13. 必ず安全メガネを着用してください。普段使いのメガネは耐衝撃レンズのみで、安全メガネではありません。
14. 怪我のリスクを減らすために、この製品を子供の周りで使用する場合は、厳重な監視が必要です。
15. 感電や火災のリスクを軽減するため、コンセントに過負荷をかけないでください。コンセントの適切な負荷については、表示を参照してください。

これらの手順を保存してください。

クイックジャックの安全情報

以下の点にご注意ください。

- 本製品はポータブルジャッキです。本来の用途にのみご使用ください。
- QuickJack を取り付け、操作、サービス、または保守する前に、このマニュアルをよくお読みください。
- 製品は許可された担当者のみが操作する必要があります。
- 製品にいかなる変更も加えないでください。
- 雨天時や風速20mph (32km/h) 以上の場合は、クイックジャックを屋外で使用しないでください。風速が強まると予想される場合は、車両をリフトに乗せたままにしないでください。屋外で使用または保管する場合は、クイックジャックを環境（汚れ、みぞれ、雪、塩分、極端な温度など）から十分に保護してください。
- ジャッキの定格容量を超えないでください。
- すべてのオペレーターがこのセットアップおよび操作マニュアルをよく読んで理解していることを確認してください。このマニュアルは常にクイックジャックの近くに保管してください。
- 疲れているとき、または薬物、アルコール、医薬品の影響下にあるときは製品を使用しないでください。
- 使用する前に製品を目視検査してください。毎回破損や欠品がないかご確認ください。これらの問題が見つかった場合は、製品を使用しないでください。使用を中止し、QuickJackまでご連絡ください。 quickjack.com/support または support@quickjack.com。
- 少なくとも年に1回は、製品を徹底的に点検してください。損傷または著しく摩耗した電気ケーブル、油圧ホース、ステッカー、または警告ラベルは交換してください。損傷または摩耗した部品が交換されるまで、製品を使用しないでください。
- QuickJack の取り付け、使用、保守、修理を行うときは、必ず OSHA 認定または CE マーク付きの個人用保護具 (革製手袋、スチール製つま先の作業靴、目の保護具、バックベルト、聴覚保護具) を着用してください。
- クイックジャックを使用する際は、すべてのジュエリーを外してください。ぶら下がっているジュエリーは可動部に引っかかる可能性があります、金属製のジュエリーは電気を通す可能性があります。ゆったりとした服装は避けてください。
- 油圧シリンダーや油圧ホースを扱う際は、必ず手袋を着用してください。稀に、針のような作動油の流れ（低圧であっても）が指、手、腕を貫通することがあります。このような穿刺は、噛まれたような、感電したような、あるいはチクチクするような感覚を覚えることがあります。軽微な問題のように思えるかもしれませんが、人体に注入された作動油は、いかなる量であっても深刻な問題となります。このような穿刺傷を負った場合は、直ちに医師の診察を受ける必要があります。すぐに怪我の程度を確認するため、病院の救急室へ搬送してください。担当医に怪我の状況、特に油圧作動油の種類について説明してください。油圧作動油による刺し傷は軽微なものと考えてはいけません。命に関わる可能性があります。
- 床面は乾燥し、平坦で、最低500 PSIの圧縮強度を備えている必要があります。リフトは車両の重量によって地面に沈み込んだり、床面にひび割れが生じたりしてはなりません。
- 延長コードは過熱する恐れがあるため、使用を避けてください。どうしても延長コードを使用する場合は、14AWG (2.5mm²) 以上のものを使用してください。
- 電気ケーブルと油圧ホースの設置には十分注意してください。これらのケーブルやホース、あるいは付属部品の上を走行したり、踏んだりしないでください。
- 車両がクイックジャックから落ちる危険がある場合は、直ちにそのエリアを離れます。
- 高所の車両に近づく前に、両方のロックバーが確実に接続されていることを確認してください。

- 追加の予防措置として、必ずクイックジャックで持ち上げられている間は、車両の下に補助安全スタンドを使用してください。
- BendPakは、リフトの徹底的な点検を少なくとも年に1回実施することを推奨しています。揚重作業および揚重機器規制（LOLER）では、資格のある者による定期的な点検が義務付けられています。損傷または著しく摩耗した部品、ステッカー、または警告ラベルは交換してください。10年ごとに、リフトの残存寿命を有資格者（できればBendPakの認定を受けた者）が推定する必要があります。
- 車両を持ち上げた後、車内に人が乗る必要がある場合は、特に注意してください。新たなリスクがないか評価してください。

シンボル

このマニュアルでは次の記号が使用されています。

-  **危険** 差し迫った危険に注意を喚起する。意思死亡または重傷につながる可能性があります。
-  **警告** 危険または安全でない行為に注意を喚起する。できた死亡または重度の人的傷害につながる可能性があります。
-  **注意** 軽度の人的傷害や製品または財産の損害につながる可能性のある危険または安全でない行為に対して注意を喚起します。



ヒント QuickJack をより効果的に使用するために役立つ情報を紹介します。

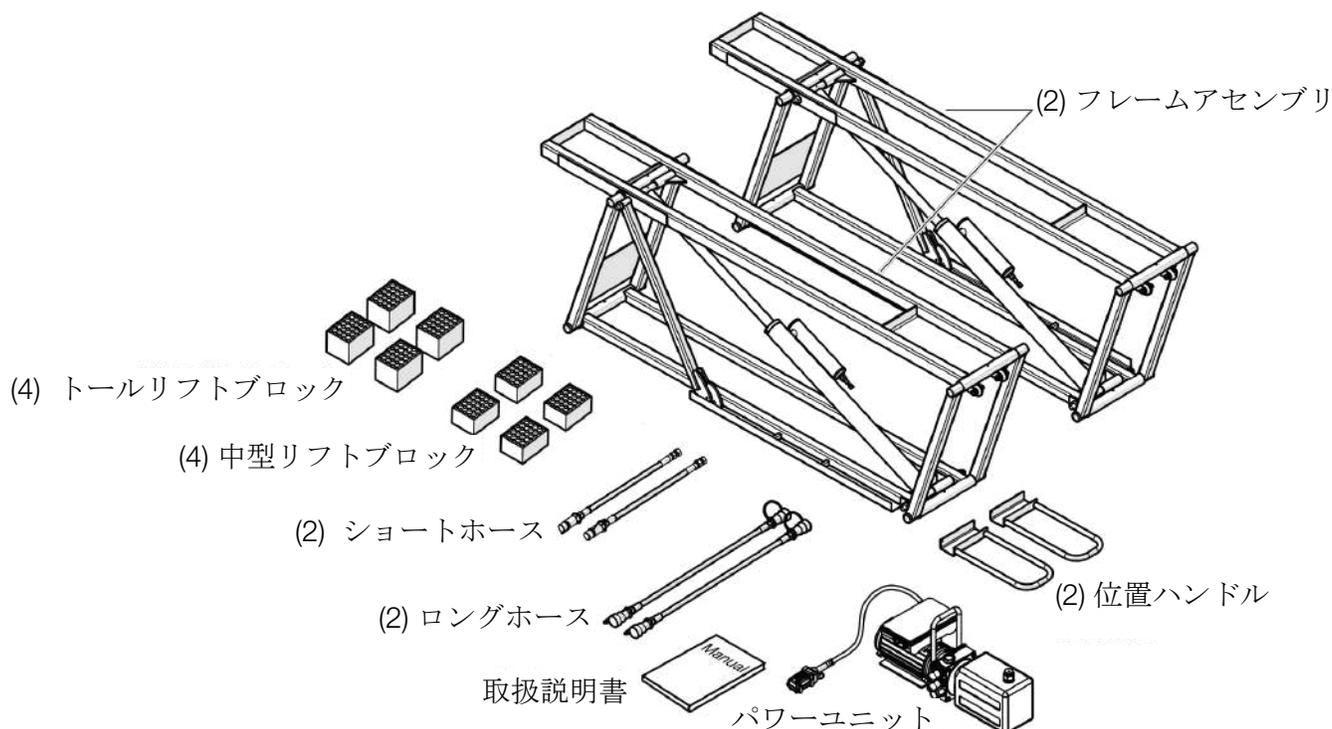
責任情報

BendPak は、以下の原因による損害については一切の責任を負いません。

- このマニュアルに記載されている目的以外で機器を使用すること。
- BendPak からの事前の書面による許可なしに機器を変更すること。
- 安全機能の変更、無効化、オーバーライド、または削除によって引き起こされる傷害または死亡。
- 外部からの影響による機器の損傷。
- 機器の誤った操作。

コンポーネント

次の画像は、QuickJack の主なコンポーネントを示しています。



すべてのコンポーネントが表示されていません。縮尺どおりに描かれていません。

QuickJack のコンポーネントには次のものが含まれます。

- **2つのクイックジャックフレーム**。これらのフレームが連動して車両を上下させます。
2つのフレームは**互換性がありません**。フレームを使用する際は、下記に説明するロックバーが外側にある必要があります。
- **ゴム製リフトブロック 8 個**。高さ 2 インチ (51 mm) のミディウムサイズが 4 個、高さ 3 インチ (76 mm) のリフトブロックが 4 個あります。リフトブロックはレシーバートレイ内のさまざまな位置に配置できるため、様々な車両の工場推奨リフティングポイントに接触させることができます。**必ずリフトブロックを使用してください。クイックジャックフレームだけで車両を持ち上げないでください。**

注: 中サイズのブロックと高サイズのブロックを 1 つずつ積み重ねることはできますが、それ以上積み重ねることはできません。

ユニボディ/ピンチ溶接フレームを備えた車両をお持ちの場合は、QuickJackはオプションのピンチ溶接ブロックを注文することをお勧めします。 **QuickJack**のウェブサイトで入手可能。SUV またはトラックをお持ちの場合は、これらの車両用の SUV および軽トラック アダプターもご利用いただけます。

地上高が非常に低い車両をリフトアップする場合は、ロープロファイルのリフトブロックが**アクセサリ**として用意されています。

- 電源ユニット **1** 台（それぞれペンダントコントロール付き）。電源ユニットはQuickJackフレームに電力を供給します。電源ユニットは4種類あり、110 VAC（ETL認証済み）が2台（部品番号：5585345、5585845）と220/240 VAC（部品番号：5585760、5586360）が2台です。
- パワーユニット用クイックコネクティング **2** 個。パワーユニットにあらかじめ取り付けられた状態で納品されます。
- オス型クイックコネクティング継手 **2** 個。ショート油圧ホースに事前に取り付けられた状態で納品されます。
- メス型クイックコネクティング **4** 個。2本のロング油圧ホースの両端に事前に取り付けられた状態で納品されます。
- 短い油圧ホース **2** 本。一方の端は各フレームの油圧シリンダーに接続し、もう一方の端は長い油圧ホースに接続します。
- メス型クイックコネクティング継手付きの長い油圧ホース **2** 本。一方の端はパワーユニットに接続し、もう一方の端は短い油圧ホースの1本に接続します。



クイックジャックを移動するには、まずパワーユニット側またはショート油圧ホース側のロング油圧ホースを外します。これらのコンポーネントを接続したままクイックジャックを移動するよりも、この方が簡単です。

- フレーム位置決めハンドル **2** 個。クイックジャックフレームを移動したり、車両の工場推奨リフティングポイントの下に配置したりするために使用します。
- ロックバー。クイックジャックフレームに1つずつある2つのロックバーは、フレームを持ち上げたときに所定の位置に保持します。

クイックジャックは、完全に下げた状態、またはロック位置で固定した状態のみにしてください。

- 油圧シリンダーと補助空気圧スプリング。各クイックジャックフレームには、油圧シリンダーと空気圧スプリングがそれぞれ1つずつあります。油圧シリンダーはパワーユニットから作動油を受け取り、フレームを上下に動かします。空気圧スプリングはバネのように機能し、フレームの下降を補助します。
- 車輪。クイックジャックフレームのラベルのない側にある2つの車輪により、フレームの移動と位置調整が容易になります。ただし、車輪とフレームの重量により、床によっては跡が残る場合がありますので、ご注意ください。
- ハンドル。各クイックジャックフレームのラベル端には開口部があり、フレームを移動する際にハンドルとして使用できます。ハンドルを使ってフレームを持ち上げるには、片方の手でフレームを地面から少し浮かせ、もう片方の手をハンドルに添えてフレームを持ち上げ続けます。

⚠ 危険



挟まれたり押しつぶされたりする危険があります！クイックジャック機構が下がる際は、指を挟んだり押しつぶしたりしないようご注意ください。フレームを地面に下ろす際は、指を挟んだり押しつぶしたりしないようご注意ください。

アクセサリ

以下の点に注意してくださいオプションアクセサリはないALI認証済み。

クロスビームアダプター

クロスビームアダプターを使用すると、不均一なフレーム/リフティングポイントをリフティングポイントに接続できます。

クロスビームアダプターのコンポーネントには、クロスビーム1個、クロスビームリフトパッド2個、クロスビームベース2個、ラウンドリフトパッドとベースアダプター2個が含まれます。詳細については、[QuickJack](#)ウェブサイトのアクセサリページをご覧ください。

SUVおよび小型トラック用アダプターキット

オプションのSUVおよび軽トラック用アダプターキットは、レシーバートレイ内に設置できる積み重ね可能なリフトブロックを提供することで、クイックジャックのサービス能力を向上させます。6000TL/TLXおよび8000TL/TLXモデルでご利用いただけます。

アダプターキットには、薄型丸型コンタクトパッド4個、エクステンダー付きコンタクトパッドを収容するベース4個、および3インチ（76 mm）エクステンダー4個が含まれています。詳細については、[QuickJack](#)ウェブサイトのアクセサリページをご覧ください。

フレーム延長キット

フレーム延長キットは、QuickJackフレームエクステンダーのペアで、**6000TL**および**8000TL**モデルのリフトポイントの広がりをも6インチ（152 mm）広げ、合計リフトポイントの広がりをも66インチ（1.67 m）にします。QuickJackに取り付けるだけで設定は不要で、簡単に取り外しと再取り付けが可能です。詳しくは、[QuickJack](#)ウェブサイトのアクセサリページをご覧ください。

バイクリフトアダプターキット

バイクリフトアダプターキットは、クイックジャックフレームの上にプラットフォームを追加し、バイクリフトに変換します。

アダプターキットには、トレッドプレート、頑丈なタイダウンリング、サポートアクスル、トレッドゴムパッド付きの大型クランプ、そしてホイール固定用の使いやすいクランクが含まれています。詳しくは、[QuickJack](#)ウェブサイトのアクセサリページをご覧ください。

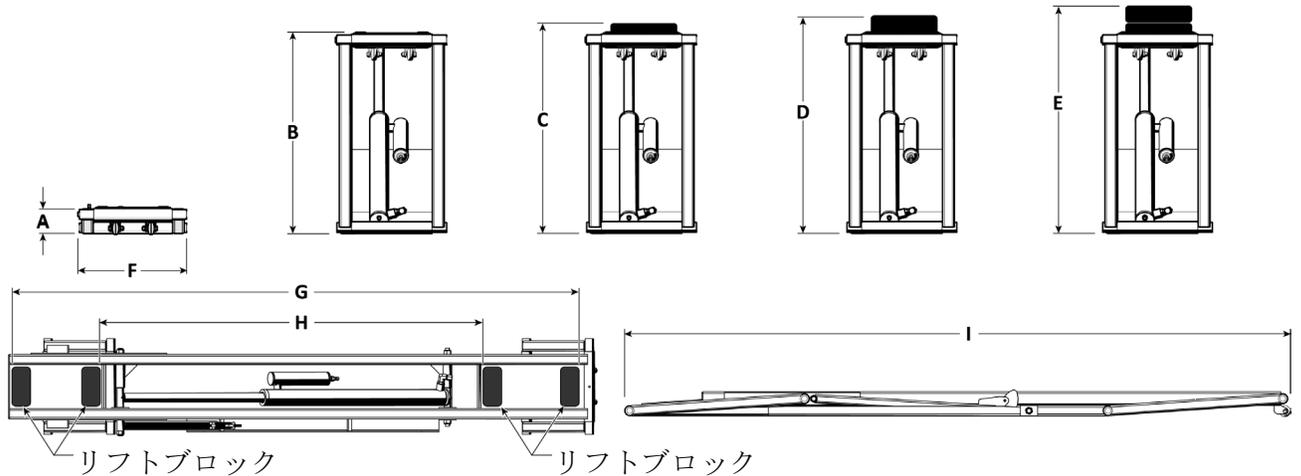
レンジャー **RML-1100** バイク用ジャッキ

レンジャーRML-1100モーターサイクルジャッキは、最大1,100ポンド（499kg）までのオートバイおよびATVの整備に最適です。QuickJackモーターサイクルリフトアダプターキットに最適なアクセサリです。詳しくは、[QuickJack](#)ウェブサイトのアクセサリページをご覧ください。

ジャックパック

ポータブルなJackPakを使用すると、各QuickJackフレームの空気圧スプリングに素早く簡単に空気を充填できます。また、ロードサイドアシスタンスや緊急時の対応にも役立つ追加機能も備えています。[jackpak.com](#) 詳細についてはこちらをご覧ください。

仕様



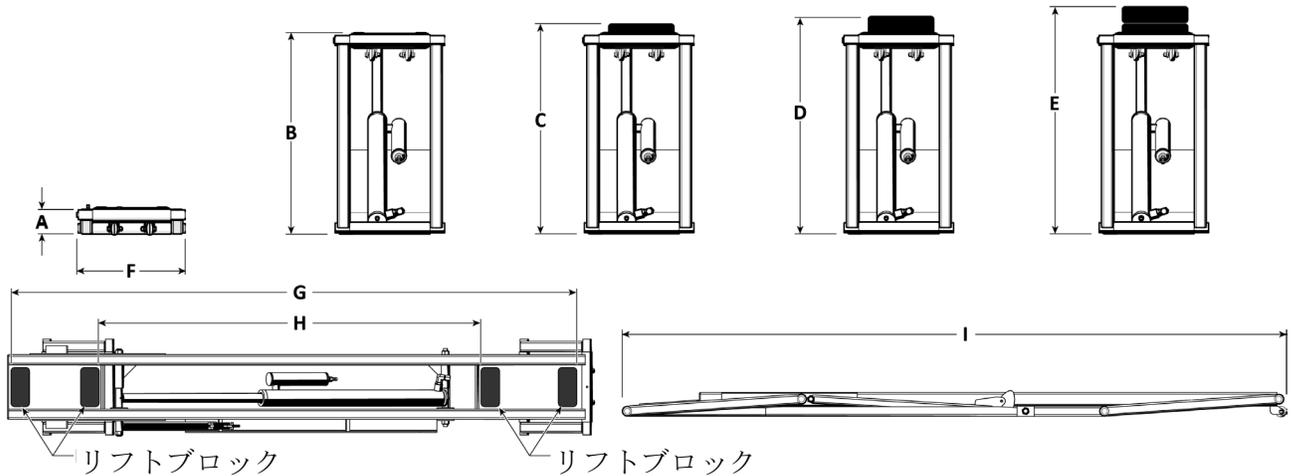
仕様は予告なく変更される場合があります。
寸法は1/4インチ（6 mm）単位に丸められています。

モデル	3500SLX	6000TL	8000TL
吊り上げ能力	3,500ポンド (1,588kg)	6,000ポンド (2,722kg)	8,000ポンド (3,629kg)
A ローダウン（フレームのみ）	2.5インチ (76 mm)	2.5インチ (76 mm)	3.5インチ (90 mm)
B 高さ（フレームのみ）*	16インチ (404 mm)	20.25インチ (512 mm)	20.75インチ (527 mm)
C 高さ、小ブロック	17インチ (431 mm)	20.5インチ (520 mm)	21インチ (533 mm)
D 高さ、高ブロック	18インチ (457 mm)	21.5インチ (546 mm)	21.75インチ (552 mm)
E 積み重ねたブロックの高さ	21インチ (533 mm)	24インチ (610 mm)	24.5インチ (622 mm)
F フレーム幅	10.5インチ (267 mm)	11インチ (279 mm)	12.5インチ (318 mm)
G 最大リフティングポイントスプレッド	50.5インチ (1,283 mm)	60インチ (1,524 mm)	60インチ (1,524 mm)
H 最小リフティングポイントスプレッド	27インチ (686 mm)	37インチ (940 mm)	37インチ (940 mm)
I フレームの長さ	62.5インチ (1,588 mm)	70インチ (1,778 mm)	70.75インチ (1,797mm)
個々のフレーム重量	60ポンド (27kg)	79ポンド (36キログラム)	100.25ポンド (45.5kg)
パワーユニット重量（液体なし）	27.26ポンド (12.3 kg)	27.26ポンド (12.3 kg)	27.26ポンド (12.3 kg)
パワーユニットPRV設定	2,400 psi (16.5 MPa)	2,400 psi (16.5 MPa)	2,400 psi (16.5 MPa)
最大動作圧力	2,100 psi (14.5 MPa)	2,100 psi (14.5 MPa)	2,100 psi (14.5 MPa)
騒音（上げ下げ時）	70 dBA未満	70 dBA未満	70 dBA未満
最大許容風速	時速20マイル (32キロメートル)	時速20マイル (32キロメートル)	時速20マイル (32キロメートル)
動作温度範囲	+32°F～+104°F (0°C～+40°C)		
油圧液数量	2.1クォート (2リットル)		

電力要件については、電源ユニットを電源に接続する。

* 参照のみ。リフトブロックなしで車両を持ち上げないでください。

メカニズムが完全に上昇した状態または上部ロックの状態の測定では、高さの値が 1/4 インチ (7 mm) 異なる場合があります。測定値は、リフトの重量、重量の配分、および製造公差に基づいて最大 3% 異なる場合があります。



仕様は予告なく変更される場合があります。
寸法は 1/4 インチ (6 mm) 単位に丸められています。

モデル	6000ELX	6000TLX	8000TLX
ペアあたりの持ち上げ能力	6,000ポンド (2,721kg)	6,000ポンド (2,721kg)	8,000ポンド (3,629kg)
A ローダウン (フレームのみ)	3.5インチ (90 mm)	2.75インチ (70 mm)	3.5インチ (90 mm)
B 高さ (フレームのみ) *	20.75インチ (527 mm)	20.25インチ (512 mm)	20.75インチ (527 mm)
C 高さ、小ブロック	21インチ (533 mm)	20.5インチ (520 mm)	21インチ (533 mm)
D 高さ、高ブロック	21.75インチ (552 mm)	21.5インチ (546 mm)	21.75インチ (552 mm)
E 積み重ねたブロックの高さ	24.5インチ (622 mm)	24インチ (610 mm)	24.5インチ (622 mm)
F フレーム幅	12.5インチ (318 mm)	11インチ (279 mm)	12.5インチ (318 mm)
G 最大リフティングポイントスプレッド	76インチ (1,930 mm)	66インチ (1,676 mm)	66インチ (1,676 mm)
H 最小リフティングポイントスプレッド	53インチ (1,346 mm)	43インチ (1,092 mm)	43インチ (1,092 mm)
I フレームの長さ	86.75インチ (2,203 mm)	76インチ (1,930 mm)	76インチ (1,930 mm)
個々のフレーム重量	112ポンド (51キログラム)	81.5ポンド (37kg)	103ポンド (47kg)
パワーユニット重量 (液体なし)	27.26ポンド (12.3 kg)	27.26ポンド (12.3 kg)	27.26ポンド (12.3 kg)
パワーユニットPRV設定	2,400 psi (16.5 MPa)	2,400 psi (16.5 MPa)	2,400 psi (16.5 MPa)
最大動作圧力	2,100 psi (14.5 MPa)	2,100 psi (14.5 MPa)	2,100 psi (14.5 MPa)
騒音 (上げ下げ時)	70 dBA未満	70 dBA未満	70 dBA未満
最大許容風速	時速20マイル (32キロメートル)	時速20マイル (32キロメートル)	時速20マイル (32キロメートル)
動作温度範囲	+32°F~+104°F (0°C~+40°C)		
油圧液数量	2.1クォート (2リットル)		

電力要件については、電源ユニットを電源に接続する。

* 参照のみを目的としています。リフトブロックなしで車両を持ち上げないでください。

メカニズムが完全に上昇した状態または上部ロックの状態の測定では、高さの値が 1/4 インチ (6 mm) 異なる場合があります。測定値は、リフトの重量、重量の配分、および製造公差に基づいて最大 3% 異なる場合があります。

よくある質問

質問: クイックジャックを使用してどのような種類の車両を持ち上げることができますか?

回答: 多岐にわたります。主な基準は2つあります。車両の車両重量がクイックジャックの積載重量を下回っているか、そしてクイックジャックのリフトブロックが車両の工場推奨リフティングポイントに接触しているかです。これらの条件が満たされている場合（ほとんどの車両では満たされません）、車両を持ち上げることができます。

Q: クイックジャックの重量制限をわずかに超える車両を持ち上げたい場合はどうすればよいですか?

あ: これはない製品の本来の用途。クイックジャックの定格容量を超える重量の車両を持ち上げることは強くお勧めしません。

Q: QuickJack フレームには「左」と「右」の向きがありますか?

A: はい。両方のロックバーが外側になるように、クイックジャックフレームを隣り合わせて配置してください。

Q: QuickJack は屋外でも使用できますか?

A: クイックジャックは持ち運び可能です。屋外に持ち出す場合は、周囲の環境（土、雨、みぞれ、雪、塩分など）から保護してください。防水ではありません。風速20mph（32km/h）を超える場合はクイックジャックを使用しないでください。風が強まると予想される場合は、車両をリフトに乗せたままにしないでください。クイックジャックは非常に安定していますが、強風によりリフトに乗せた車両がリフトから押し出される可能性があります。

Q: QuickJack フレームで運転できますか?

A: 車両はクイックジャック フレームの上に乗せることができます（これは通常の操作です）。ただし、クイックジャック フレームや油圧ホースの上に乗せないでください。そうしないと、これらが損傷します。

Q: クイックジャックで車両を持ち上げたが、ロックされた位置に放置しなかった場合はどうなりますか?

A: まず、これは絶対に行わないでください。重大な安全上の危険があります。次に、クイックジャックはロック位置にないため、車両の重量によって最終的に地面に下がってしまいます。必ず次のルールを守ってください。車両を持ち上げる場合は、ロック位置に固定するか、地面に下ろすようにしてください。

Q: 車両を QuickJack に載せたままにしておくことができる時間はどのくらいですか?

A: ロック位置にしっかりと固定されている場合、必要なだけ使用できます。クイックジャックがロック位置に固定されると、重力によって所定の位置に保持されます。動力損失や油圧オイルの漏れによってクイックジャックが下がることはありません。

Q: QuickJack について他に知っておくべきことはありますか?

A: 2点あります。まず、**車両を載せていない状態でクイックジャックフレームを最大まで上げないでください**。クイックジャックフレームは車両の重量を支えるように設計されているため、重量がかかっている状態では最大まで上がった状態で動かなくなる可能性があります。次に、**車両をネット上昇なしの状態（車両のタイヤを外した状態でクイックジャックフレームを地面に降ろす場合）から持ち上げようとししないでください**。クイックジャックは、車両を持ち上げるのに十分な機械的力を発生させるために、ある程度のスペースが必要です。

Q: どのような種類の油圧作動油がどれくらい必要ですか?

A: 2.1 クォート (2 リットル) の汎用 ISO-32、ISO-46、または ISO-68 油圧液、Dexron VI、Mercon V、Mercon LV などの承認済みオートマチックトランスミッション液、または任意の合成マルチ車両オートマチックトランスミッション液。

セットアップチェックリスト

QuickJackのセットアップに必要な手順は以下のとおりです。表示されている順番に実行してください。

- 1. **安全第一！** セットアップの安全ルールを確認し、このセットアップおよび操作マニュアルのすべての警告ラベルをよく読んでください。
- 2. **必要な材料:** QuickJack のセットアップを開始する前に、必要なツールが揃っていることを確認してください。
- 3. **サイトを選択:** 車両のすべての側面と上部に十分なスペースがあること、地面が車両を持ち上げられる程度の大きさであること、および設置場所に電源があることを確認します。
- 4. **部品の確認:** コンポーネントを開梱し、すべての部品が揃っていることを確認します。
- 5. **フレームの位置を決める:** 持ち上げるときにアクセスしやすいように、ロックバーが外側を向くようにフレームを並べて配置します。
- 6. **短いホースを接続する:** 各油圧シリンダーに短いホースを1本接続します。
- 7. **スプリングを加圧する:** 空気圧スプリングを最大 50 psi (3.4 bar) まで加圧します。
- 8. **パワーユニットの位置を確認する:** 持ち上げている間に両方のフレームが遮られることなく見える、パワーユニットの安全な場所を見つけます。
- 9. **パワーユニットの準備:** 油圧液リザーバーにきれいな油圧液を充填し、必要な電気接続を行います。
- 10. **継手を潤滑する:** ショートホースとパワーユニットのオス型クイックコネクタ継手を清掃し、油圧液で潤滑します。
- 11. **長いホースを接続する:** 長い油圧ホースを各シリンダーのパワーユニットと短いホースの間に接続します。
- 12. **油圧シリンダーのエア抜き:** エア抜き作業にはアシスタントの同伴を強くお勧めします。
- 13. **テスト:** パワーユニットを電源に接続し、QuickJack をテストします。
- 14. **セットアップおよび操作マニュアル:** セットアップおよび操作マニュアルは所有者/オペレーターに渡し、QuickJack を使用するすべての人が参照できるようにします。

設定

このセクションでは、QuickJack の設定方法について説明します。

- 警告** クイックジャックに付属の工場出荷部品のみを使用してください。積載経路上にある、またはリフトの操作、リフトの電気系統、または予定されている車両の収容能力に影響を与えるアタッチメント、アクセサリ、または構成変更コンポーネントを使用し、それらがこのリフトでの使用が認定されていない場合、クイックジャックの保証が無効になるだけでなく、リフトを設置または使用するすべての人の安全が損なわれます。部品が不足している場合は、quickjack.com/support にアクセスするか、QuickJackテクニカルサポート (support@quickjack.com) にお問い合わせいただくか、**(888) 262-3880** または **(805) 933-9970** にお電話ください。

QuickJack には、最新バージョンの「自動車用リフト - 構築、テスト、検証の安全要件」で設定された基準を満たすセットアップ手順が付属しています。

1 安全第一！

QuickJack をセットアップする際、安全性は適切なトレーニングと慎重な操作に左右されます。

- 警告** 重い部品を移動する際は、必ずフォークリフトや作業用クレーンなどの適切な工具を使用してください。このマニュアルと本体に貼られたラベルをよく読んで理解してからでないと、本装置を設置しないでください。

BendPak では、QuickJack の安全なセットアップ、使用、保守の詳細については、「設置および保守に関する安全要件」を参照することをお勧めします。

セットアップ中は常に注意してください。適切な工具と機器を使用してください。可動部分には近づかないでください。手や指を挟み込みやすい箇所から遠ざけてください。

- 警告** セットアップ中は、必ず保護具（革手袋、スチール製のつま先付き作業靴、目の保護具、バックベルト、聴覚保護具）を着用してください。



2 必要な材料

QuickJack をセットアップするには、次のツールが必要です。

- メートル法とSAE六角キーセット
- メートル法およびSAE規格のソケットとラチェットセット
- メートル法とSAE法のコンビネーションレンチセット
- 8インチまたは10インチのモンキーレンチ
- ドライバーセット
- 白色リチウムグリース
- 油圧作動油



ヒント セットアップ中は、油圧液のこぼれや漏れを拭き取るために作業用タオルを用意しておいてください。

セットアップ中のある時点で、空気圧（空気ばねの場合は最大 50 psi (3.4 bar)）と 2.1 クォート (2 リットル) の油圧液を供給する必要があります。

3 サイトを選択

QuickJack のサイトを選択するときは、次の点に留意してください。

- 十分なスペース。クイックジャックと持ち上げる車両の上と周囲に十分なスペースがあることを確認してください。17ページのクリアランスを参照してください。
- ラジアルシフト車両を載せた状態でクイックジャックを上げると、フレームの形状により車両はクイックジャックのラベルの端に向かってわずかに角度をつけて上昇します（図を参照）。**部品のチェック**そして**電源ユニットの位置を確認する**）。車両がどの方向を向いているかに関係なく、ラジアルシフトは常に QuickJack のラベルの端に向かって行われます。

ラジアルシフトは、QuickJack モデルに応じて、11 ~ 15 インチ (279 ~ 381 mm) の範囲になります。**QuickJack** の設置場所と使用場所を選択する際には、ラジアルシフトを考慮してください。

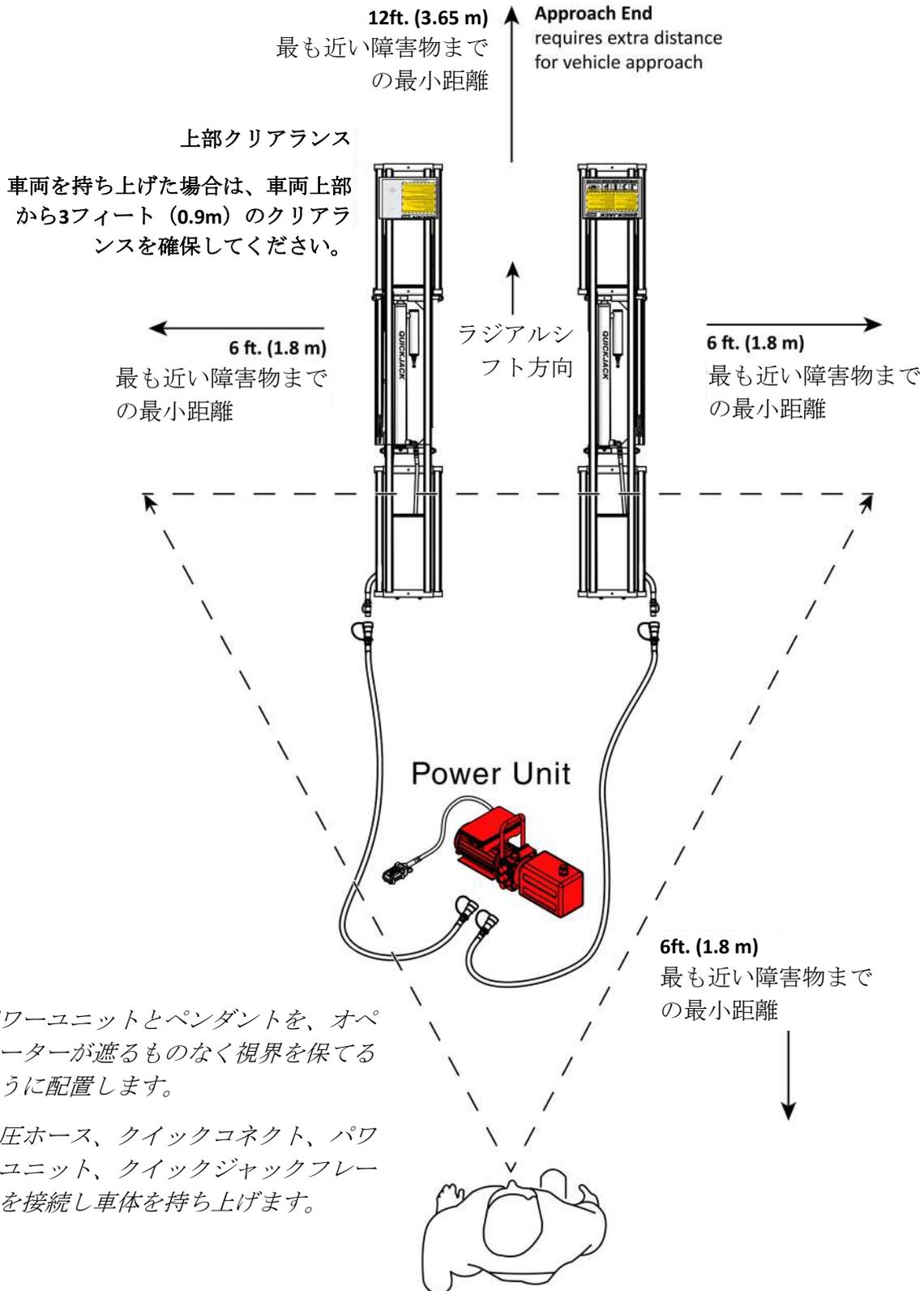
- 頭上に障害物がないことを確認してください。ヒーター、建物の支柱、電線、低い位置にある照明など、頭上に障害物がないことを確認してください。クイックジャックで持ち上げる車両の上部には、少なくとも3フィート (0.9メートル) の空間を確保することをお勧めします。
- 床面を水平にしてください。床面を点検し、コンクリートやアスファルトに欠陥がないか確認してください。床面が乾燥し、水平で、最低500psi (3.5N/mm²) の圧縮強度があることを確認してください。リフトが車両の重量で地面に沈み込んだり、表面にひび割れが生じたりしてはなりません。クイックジャックは滑りやすい路面や凍結した路面では使用しないでください。

⚠ 危険

3°を超える傾斜面ではクイックジャックを設置または使用しないでください。持ち上げた車両がクイックジャックから落下した場合、人身事故や死亡事故につながる可能性があります。傾斜が大きいほど、車両のバランスが崩れてクイックジャックから落下する可能性が高くなります。その結果、車両が損傷し、周囲の人が負傷する可能性があります。

- 適切な場所に力を入れるパワーユニットには電源が必要です。パワーユニットは、コードが届く範囲で電源の近くに設置する必要があります。パワーユニットの電圧/電流要件については、QuickJackのメーカーデータタグをご覧ください。前に電源に接続します。参照**電源ユニットを電源に接続する**詳細についてはこちらをご覧ください。

安全のため、フレームの周囲と上部にクリアランスを維持することが必須です。

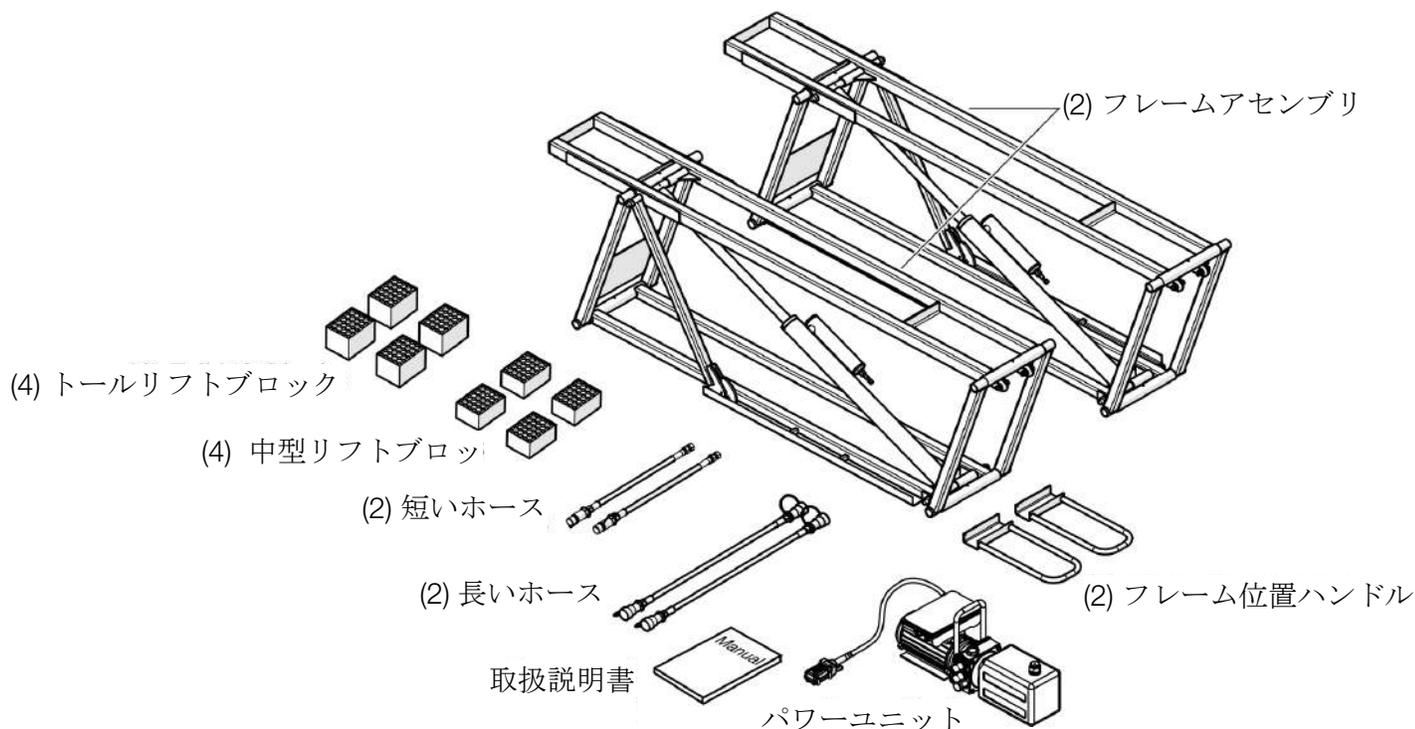


4 部品を確認する

箱を開けて、QuickJack を設置する場所にコンポーネントを配置します。

コンポーネントには次のものが含まれます。

- ボックス **1**。左フレームが含まれます。
- ボックス **2**。右フレームが含まれます。
- ボックス **3**。電源ユニット（動作電圧は購入時に選択）、油圧ホース、中型リフティングブロック 4 個、大型リフティングブロック 4 個が含まれています。



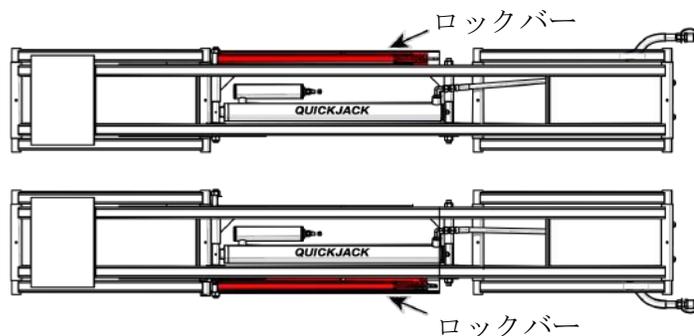
5 ポジションフレ

フレームをロックバーを外側に向けて並べ、持ち上げる際にアクセスしやすいように配置します。下の図をご覧ください。



警告

2つのクイックジャックフレームは似ていますが、違いがあり、ない交換可能です。リフティングポイントが許す限り、フレームは常に互いに平行になるようにしてください。外側のロックバー次のページの図に示すように。

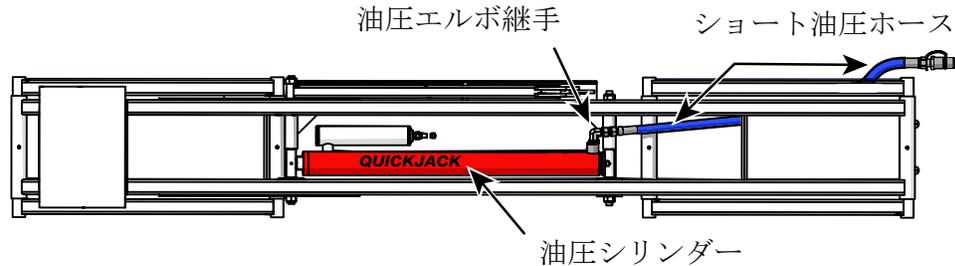


6

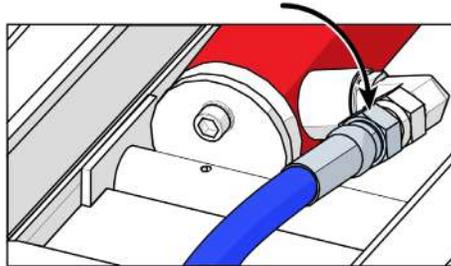
ポジションフレ



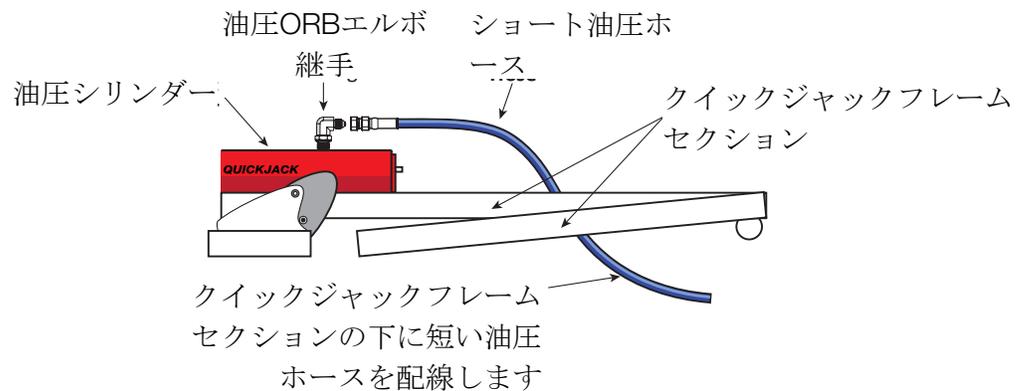
必ずショート油圧ホースを配線してください。クイックジャックフレーム。フレーム上を通ると、クイックジャックが正常に機能せず、ホースが損傷したり、クイックジャック上の車両が不安定になったりする可能性があります。



1. 各油圧シリンダー JIC コネクタの端から金属製エルボ フィッティング ダスト キャップを取り外し、以下に示すように各油圧シリンダーに短いホースを 1 本接続します。



2. 短い油圧ホースをフレームの端の下に配線し、挟み込みがないようにしてください。

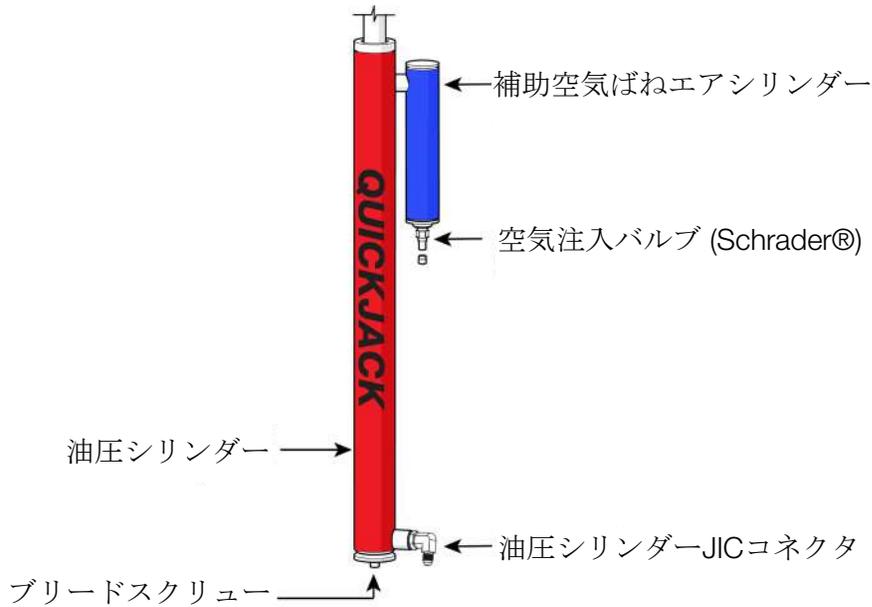


7

加圧スプリング

補助空気圧スプリングと油圧シリンダーの配置

各 QuickJack フレームには、補助空気圧スプリング 1 個と油圧シリンダー 1 個があります。



補助空気圧スプリングと油圧シリンダーのコンポーネントは次のとおりです。

- エアインフレーションバルブ。空気バネに空気圧を加えるために使用します。適切なバルブ（シュレーダー®バルブ）が取り付けられています。
- ブリーダースクリュー。必要に応じて油圧システムからエアを抜くために使用します。詳しくはトラブルシューティングをご覧ください。
- 油圧シリンダーJICコネクタ。ショート油圧ホースを油圧シリンダーに接続するために使用します。各油圧シリンダーにあらかじめ取り付けられています。

補助空気圧スプリングは、クイックジャックのセットアップ、サービス、メンテナンス時、および荷物を載せていない状態でクイックジャックを下げる際にのみ空気圧を必要とします。また、オートバイ、芝刈り機、ATVなど、500ポンド（227kg）未満の荷物を下げる際にも空気圧が必要です。

補助空気圧スプリングは、その他の QuickJack 機能には必要ありません。

注: 空気圧スプリングバルブシステムは工場で行われています。

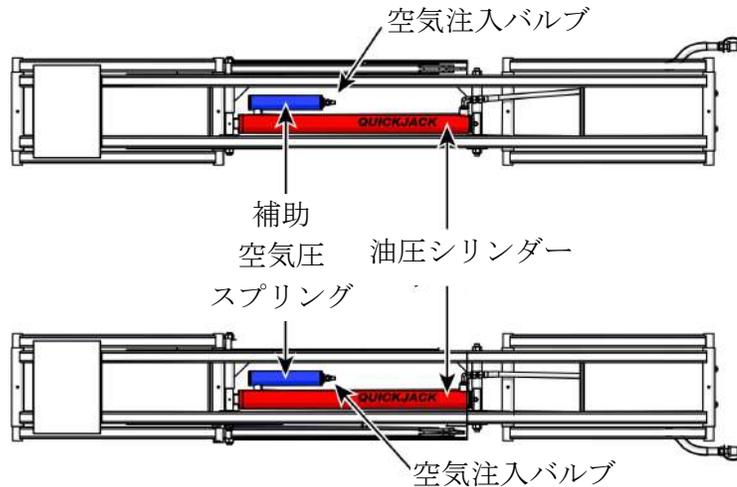
⚠危険

爆発による重傷や死亡事故を回避してください。クイックジャックフレームを完全に下げた状態では、空気圧スプリングの最大空気圧が50psi (3.4bar) を超えないようにしてください。メンテナンスを行う前に、電源をロックアウトし、空気圧を抜いてください。

⚠注意

クイックジャックフレームが完全に下げた空気ばねに圧力がかかったとき。

空気バネに圧力をかける:



1. バルブ ツールを使用して短い空気を放出し、エア インフレーションバルブが正しく動作しているかどうかを確認し、蓄積したオイルを排出します。

バルブを開いたままにすると、空気バネ内の空気が放出されます。

2. ポンプまたはエアコンプレッサーを使用して、空気バネを 40 - 50 psi (2.75 - 3.4 bar) に加圧します。 **50 psi (3.4 bar)** を超えないようにしてください。

JackPak アクセサリ を使用して空気圧スプリングに圧力をかけることもできます。



3. 圧力が 40 ~ 50 psi (2.75 ~ 3.4 bar) になったら、ポンプまたはエアコンプレッサーを取り外します。



警告

クイックジャックフレームを完全に下げた状態で 50 psi (3.4 bar) を超えないようにしてください。

4. 残りのフレームの空気圧スプリングに対して手順 1 ~ 3 を繰り返します。



ヒント油圧シリンダーシールは輸送中に乾燥して硬くなり、シリンダー上部のピストンロッド周辺から空気が漏れる場合があります。ピストンロッドがシリンダーから出る部分の油圧シリンダー上部に油圧オイルを数滴垂らしてください。シールが潤滑され、運転中に弾力性を取り戻すと、この状態は改善されます。漏れが続く場合は、**トラブルシューティング**。

8 電源ユニットの位置

安全のため、フレームの周囲と上部に適切なスペースを維持することが必須です。

付属の油圧ホースの長さに応じて、パワーユニットは **10 ~ 12** フィートになります。

クイックジャック フレームから (**3~3.5m**) 離れ、作業対象の車両の邪魔にならないようにしてください。

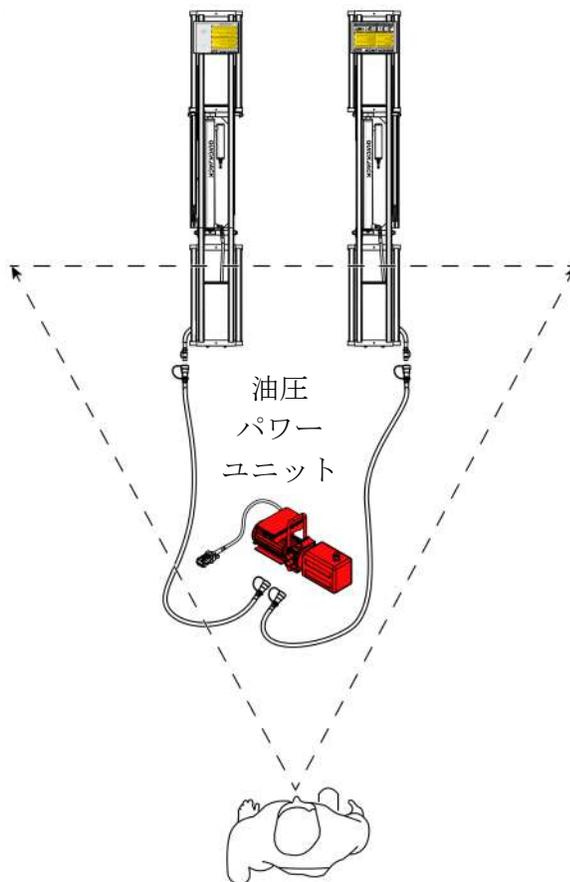
注: パワーユニットにはキャリアとハンドルが付属するものと、ハンドルのみが付属するものがあります。

⚠ 注意 油圧ホースの上を車両で通らないでください。上を車両で通ると、油圧ホースが損傷して漏れが発生する可能性があります。

⚠ 警告 爆発の危険。QuickJack電源ユニットには、アークや火花を発する部品が含まれているため、可燃性蒸気にさらさないでください。

⚠ 警告 感電を避けるため、電源ユニットは湿気や水たまりに触れない安全な場所に設置する必要があります。

パワーユニットとペンダントを、オペレーターが遮るものなく視界を保てるように配置します。油圧ホース、クイックコネク、パワーユニット、クイックジャックフレームを接続し車体を持ち上げます。

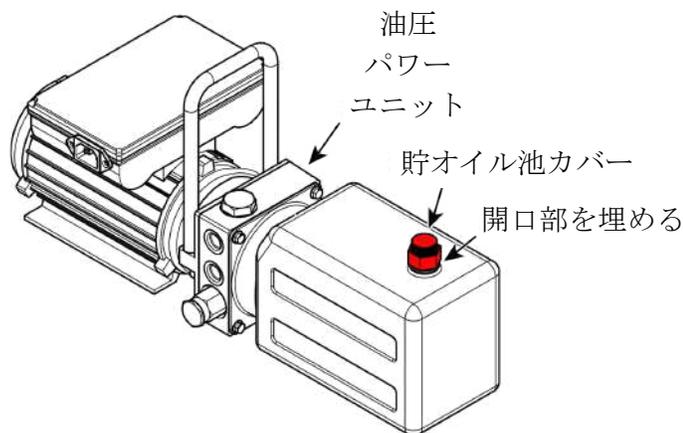


9 電源ユニットの準備

油圧オイルリザーバーを満たす

油圧液リザーバーは空の状態での納品されるため、油圧液またはオートマチックトランスミッションオイルを充填する必要があります。

漏斗を使って、注入口から油圧オイルを注入してください。フィルターキャップには、最大充填レベルを示す線が付いたオイルレベルゲージが付いています。レベルゲージの先端より下になってはいけません。



⚠ 危険

油圧システムには高圧がかかる可能性があり、突然の圧力開放により重傷または死亡に至る可能性があります。油圧部品を取り扱う際は、必ずOSHA認定またはCEマークの個人用保護具（PPE）を着用してください。保護眼鏡と革手袋の着用は必須です。

⚠ 危険

油圧作動油を取り扱う際は、必ず製造元の製品安全データシート（MSDS）に記載されている安全な取り扱い手順に従ってください。

⚠ 注意

クイックジャックの使用それなしリザーバー内の液体によりパワーユニットが重大な損傷を受ける可能性があります。

承認されている流体は、汎用 ISO-32、ISO-46、または ISO-68 油圧流体、Dexron VI、Mercon V、Mercon LV などの承認されているオートマチックトランスミッション流体、またはあらゆる合成マルチ車両オートマチックトランスミッション流体です。シリンダーシールの早期摩耗を防ぐため、ユニットが 41°F 未満の持続的な温度にさらされる状況でのみ使用してください。

注: クイックジャックの使用開始後、フルードレベルが低下する場合があります。これは、油圧ホース内にフルードが残っているためです。フルードレベルが大幅に低下した場合は、クイックジャックのフレームを地面に置いた状態で、リザーバータンクにフルードを注入ポートから1.5cm下まで補充してください。

重要: ホース内に液体が入っている間は、フルードリザーバーを完全に満たさないでください。ホース内の液体が戻った際（クイックジャックフレームを下ろす際）、リザーバーから液体が溢れる可能性があります。クイックジャックでは、液体がこぼれた場合に備えて、近くに布などを用意しておくことを推奨しています。

タンクにオイルを入れすぎる可能性があります。フレームが地面に戻った後にも、タンクにオイルを補充してください。

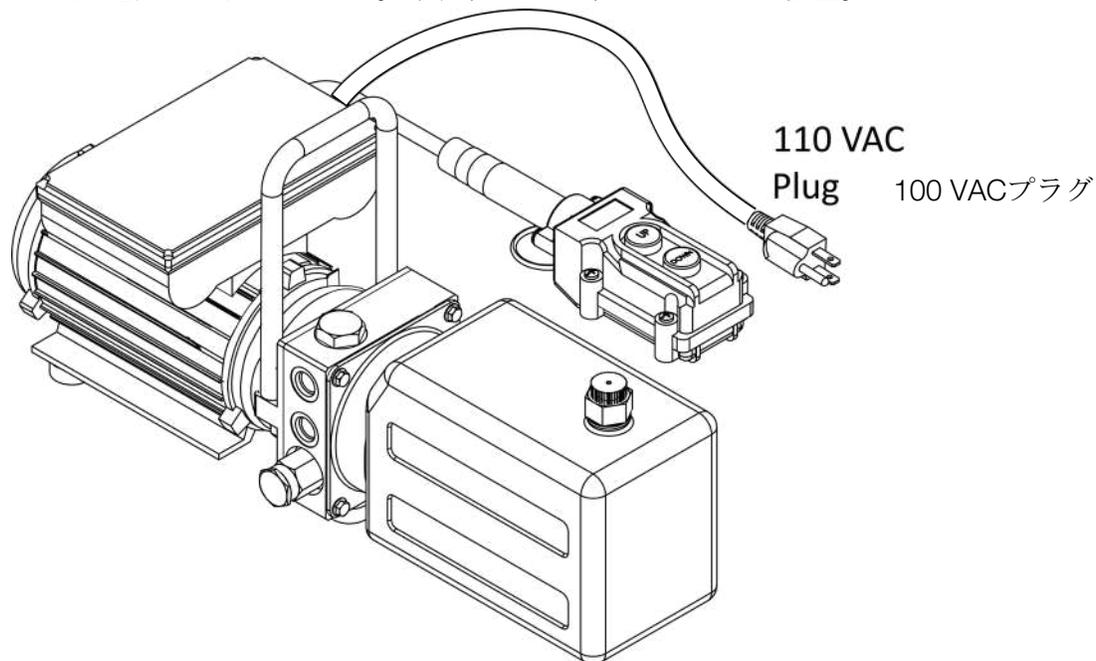
電源ユニットを電源に接続する

パワーユニットは適切な電源の近くに設置する必要があります。電源に接続する前に、QuickJackのメーカーデータタグを参照し、お使いのユニットに適したパワーユニットの電圧/電流要件をご確認ください。

モデルシリーズ3500、6000、8000電源ユニットの電源

QuickJack を適切な電源に接続します。

110 VAC ±5% 電源ユニット 60 Hz。単相、1.1kW、10 アンペア以上。



10 継手への潤滑

クイックコネクットフィッティング

⚠ 危険 油圧作動油を取り扱う際は、必ず製造元の製品安全データシート (MSDS) に記載されている安全な取り扱い手順に従ってください。

⚠ 警告 油圧作動油およびクイックコネクット継手を扱う際は、必ず保護眼鏡と手袋を着用してください。手を洗い、油圧作動油メーカーの推奨事項に従ってください。

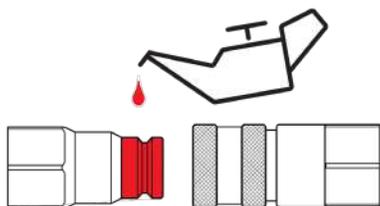


クイックコネクットフィッティングを使用する前には必ず、清潔な新しい布でフィッティングを徹底的に清掃してください。その後、最適な性能と確実な密閉性を得るために、クイックコネクットフィッティングに潤滑油を塗布してください。

この重要なステップを怠ると、シールの不具合や接続部からの漏れにつながり、油圧システム全体の効率と安全性を損なう可能性があります。継手を効果的に洗浄することで、シールの完全性を損ない、接合面の確実な接合を妨げる可能性のある汚染物質、汚れ、異物を確実に除去できます。継手に潤滑剤を塗布することで、シールの密着性が向上し、漏れのリスクが低減し、よりスムーズな着脱が可能になります。

毎回使用する前に：

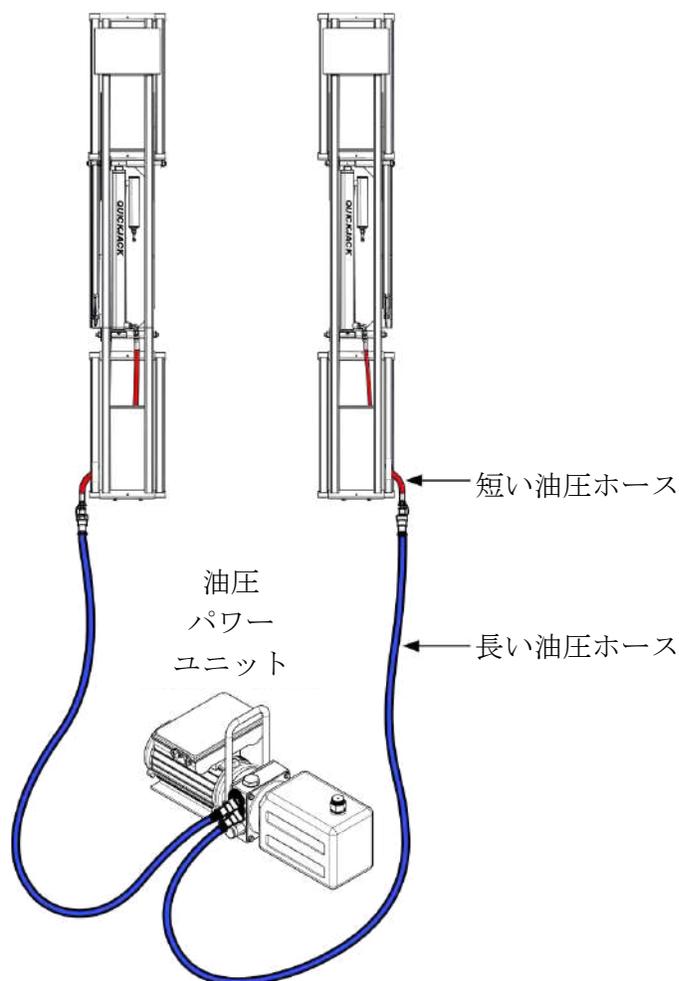
1. オスとメスの両方のクイックコネクットカップリングを清潔な布で徹底的に清掃します。
2. **オス型**クイックコネクットフィッティングの外側に、新しい油圧作動油またはシリコンOリンググリースをたっぷり塗布してください。これにより、内部のOリングシールが接合面をスムーズに動き、破損を防ぎます。



図に示すように、強調表示された領域のオス クイックコネクットに油圧液をたっぷり塗布します。

11 長いホースを接続す

最初の長い油圧ホースの片端を、フレームの1つから出ている短い油圧ホースのクイックコネク（オス）に接続します。長い油圧ホースのもう一方の端は、パワーユニットのクイックコネク（オス）に接続します。残りのフレームと長い油圧ホースも同様に接続します。



12 ブリード油圧シリンダー

油圧シリンダーのエア抜きは、油圧システム内のエアを抜く作業です。油圧システムにエアが入ると、リフトの動作が不安定になります。片方のフレームがもう片方よりも速く上昇したり、昇降時に異音、振動、ガクガクとした動きが発生する場合があります。クイックジャックや油圧シリンダーに損傷を与えることはありませんが、通常のスムーズな動作とは異なります。

重要：始める前に、以下の出血手順全体を読んで理解してください。

⚠ 警告

油圧部品および作動油を取り扱う際は、必ずOSHA認定またはCEマークの個人用保護具（PPE）を着用してください。保護眼鏡と手袋の着用は必須です。

重要：この作業中、クイックジャックのフレームが上昇する場合があります。車両の重量がかかっていない状態で、フレームを**6インチ（152 mm）**以上持ち上げないでください。

油圧シリンダーのエア抜きには、次のものがが必要です。

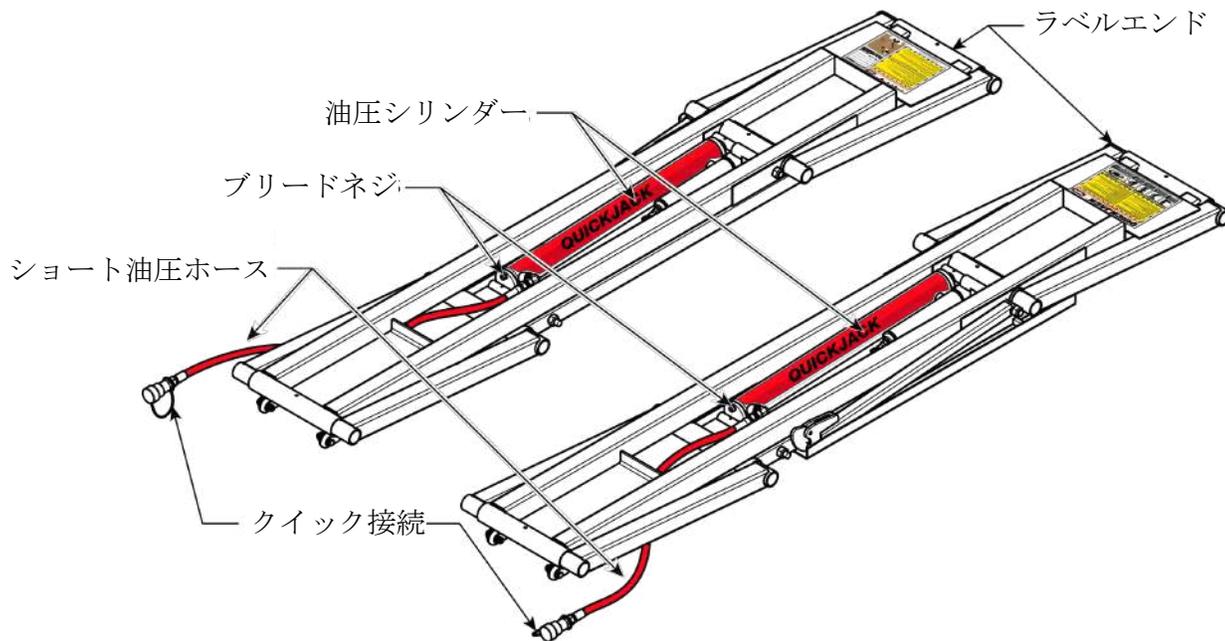
- ブリードネジを緩めたり締めたりするための **3/16** インチ 六角キー (Allen® キー) 1 本
- ブリードスクリューの周囲から排出された油圧液を回収する布または容器。
- この手順は1人で実行できますが、クイックジャック コントロールを操作している間にアシスタントがブリーディング スクリューを閉じることで、油圧液の無駄を最小限に抑えることができます。

油圧シリンダーのエア抜き作業中は、クイックジャック フレームの上に車両を置かないでください。

油圧ブリーディングプロセス中は、空気ばねに空気 (最大 **50psi / 3.4 Bar**) を充填する必要があります。

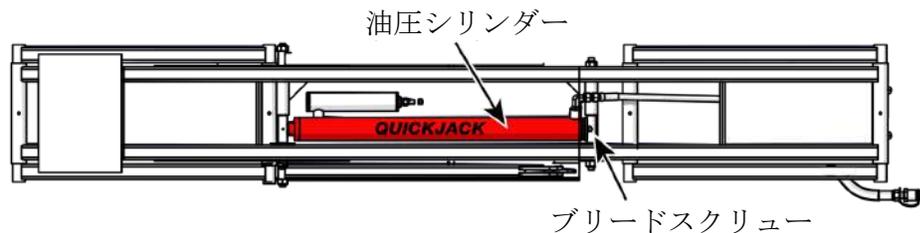
クイックジャックの油圧シリンダーのエア抜き

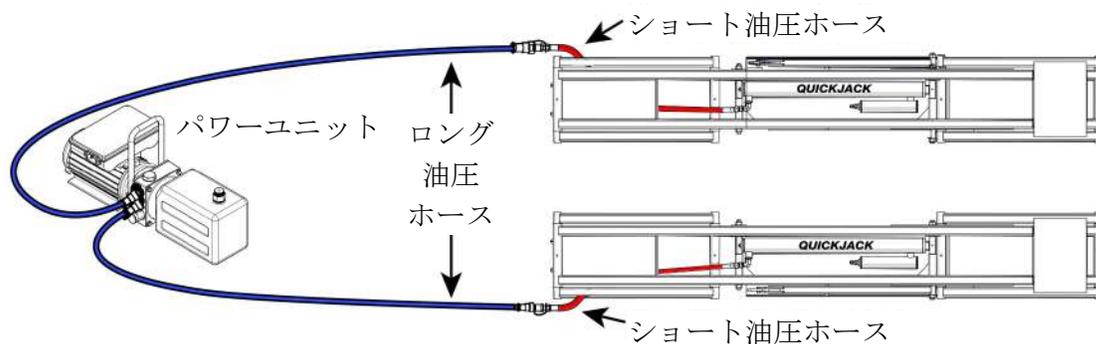
1. 下図のように、ブリードスクリューを上に向けて、2つの QuickJack フレームを地面に並べて配置します。



2. クイックコネクトを使用して、パワーユニット間の長い油圧ホースとフレームの短い油圧ホースの両方を接続します。

⚠ 注意 怪我を防ぐため、常に手を挟み込みから遠ざけてください。





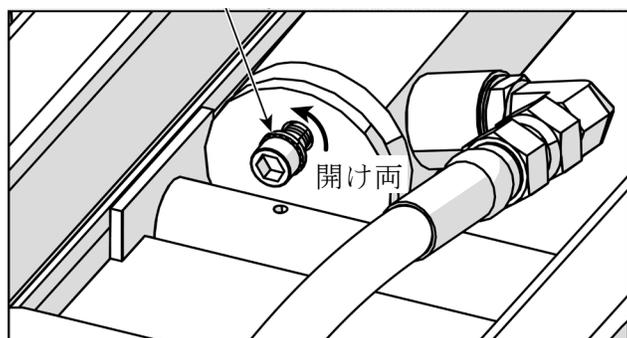
3. 各油圧シリンダーのブリードスクリューの真下に、受け容器または布を置きます。

4. 六角レンチを使って両シリンダーのブリードスクリューを緩めますが、取り外さないでください。これにより、油圧シリンダーから空気が抜ける経路が確保されます。

両方のシリンダーのブリードネジを緩めますが、取り外さないでください。

5. 電源ユニットを電源に接続します。

6. ペンダントコントロールを取り出し、次に上ボタンを押し続けます。



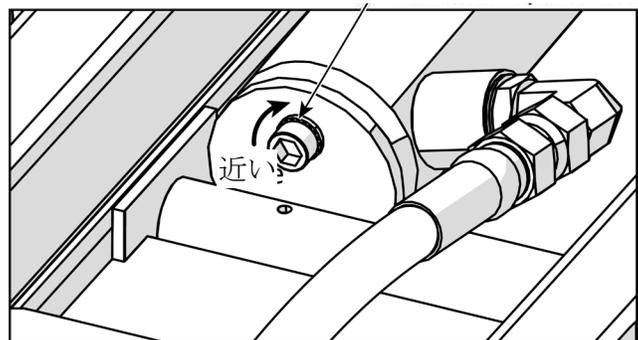
パワーユニットが始動します。ブリードスクリューの周囲から空気、そして空気と作動油の混合液が排出されます。両方のブリードスクリューの周囲から作動油だけが排出されるまで、上ボタンを押し続けます。

7. 上ボタンを放します。

8. 両方のブリードスクリューをすぐに閉じます。

両シリンダーのブリードスクリューを閉じる

9. 必要に応じて、油圧オイルリザーバーを補充してください。フィルターキャップには、最大充填レベルを示す線が付いたオイルレベルゲージが付いています。レベルゲージの先端より下になってはいけません。



10. こぼれた油圧液はきれいに拭き取り、適切に廃棄してください。

13 テスト

テストおよび運用前の最終チェックリストの確認

QuickJack をテストする前に以下が完了していることを確認してください。

- レビューセットアップチェックリストここまでのすべての手順が完了していることを確認します。
- 電源ユニットに電源から電力が供給されていることを確認します。
- 油圧フルードリザーバーを確認してください。承認された油圧フルードまたはオートマチックトランスミッションフルードが満たされている必要があります（パワーユニットの注入口から1/2インチ（12.7 mm）以内）。十分な量の油圧フルードがない状態でモーターを運転すると、モーターが損傷する可能性があります。
- 油圧システムに漏れがないか確認してください。フレームとパワーユニットのすべての油圧ホース接続部、油圧継手、補助ポートプラグがしっかりと密閉されていることを確認してください。
- 両方のロックバーがトラック内で自由に動いていることを確認し、トラック内に障害物がないことを確認します。

クイックジャックをテストする

すべてのコンポーネントを目視でチェックし、正常に動作していることを確認します。前車両を引き上げるために。この重要なステップを実行してください。毎回クイックジャックを使用する際は、クイックコネクトフィッティングに摩耗、損傷、または漏れがないか確認してください。損傷または摩耗している場合は、車両を持ち上げないでください。交換する必要があります。

開始する前に、このテスト手順全体を読んで理解してください。

▲ 注意 クイックジャックフレームは、必ず車両を乗せた状態で上げてください。クイックジャックフレームは車両の重量を支えるように設計されています。車両を乗せていない場合、フルハイトで動かなくなることがあります。

▲ 警告 クイックジャックを上げ下げする際は注意してください！ よくある安全上の問題は、オペレーターの注意力不足です。例えば、クイックジャックを上げ下げする際は、スマートフォンやその他の機器に気を取られてはしないでください。注意を払うのはオペレーターの責任です。注意を怠ると、クイックジャックやその上に設置された車両に重大な損傷が発生したり、近くにいる人に怪我を負わせたりする可能性があります。

QuickJack フレームを上げる方法の詳細については、「**QuickJack** フレームを上げる」を参照してください。

QuickJack をテストするには:

1. QuickJack フレームを、両方の **QuickJack** ロックバーが外側になるようにして、テスト車両の下の目的の位置に置きます。
2. 両方のロックバーを確認してください。
ロックバーは、溝の底に沿って自由に動く必要があり、フレームを上げた際に空中に浮いてはいけません。浮いている場合は、ロックバーボルトが締めすぎている可能性があります。
3. すべての油圧ホースが接続されていることを確認します。
4. 電源ユニットが正しくセットアップされ、電源に接続されていることを確認します。
フィルターキャップには、最大充填レベルを示す線が付いたオイルレベルゲージが付いています。レベルゲージの先端より下になってはいけません。

重要: 油圧液リザーバーに十分な油圧液がない場合、クイックジャックは上昇を開始しますが、速度が低下し、リザーバーの油圧液がなくなると停止します。この問題を解決するには、クイックジャックフレームを地面に降ろし、システムのエア抜きを再度行ってください。その後、リザーバーに油圧液を注入口から約1/2インチ（12.7 mm）下まで再充填してください。

5. 補助空気圧スプリングの圧力を確認してください。圧力は40~50psi (2.75~3.4bar) の範囲でなければなりません。ない50psi (3.4bar) を超えています。シリンダーの上部から空気が漏れている場合は、**トラブルシューティング**。
6. 車両を持ち上げる場所に置きます。クイックジャックのフレームの上を走行しないでください。また、**車両の重量がない状態でクイックジャックを持ち上げないでください。**
7. 持ち上げる車両のレシーバートレイにリフトブロックを配置します。必ずメーカー推奨のリフティングポイントを使用してください。
8. クイックジャック フレームを車両の下にスライドさせ、リフト ブロックがメーカーのリフト ポイントの真下にくるように調整します。
9. オペレーターがクイックジャック・コントロールペンダントを使用し、両方のフレームを同時に確認できる正しい位置にいることを確認してください。そうでない場合は、持ち上げ中に両方のフレームが見える位置まで調整してください。

10. ペンダント コントロールの 上 ボタンを数秒間押します。

クイックジャックフレームが上昇を開始します。初めて使用する場合、フレームが動き始めるまでに数秒かかることがあります。

クイックジャックフレームが動かない場合は、パワーユニットが適切な電源に接続されていること、および油圧ホースがパワーユニットに接続されていることを確認してください。リザーバーに十分な油圧オイルがあることを確認してください。これらの問題がある場合は、修正してからもう一度お試しください。それでもフレームが動かない場合は、**トラブルシューティング**を参照してください。

重要: この初期テスト中、および最初の数回のリフトでは、片方のフレームがもう片方よりも先に動く場合があります。これは正常な動作です。フレームが車両の重量に接触すると、フレームは水平になります。

11. リフト ブロックが車両のリフティング ポイントに接触する直前のに上ボタンを放します。
12. リフトブロックの位置、つまり車両リフティングポイントと噛み合う位置を確認してください。必要に応じて、リフトブロックが適切に配置されるように調整してください。
13. 上ボタンを押してフレームを車両に接触するまで上げ、さらに数インチ上げ続けたら、上ボタンを放します。

⚠ 警告

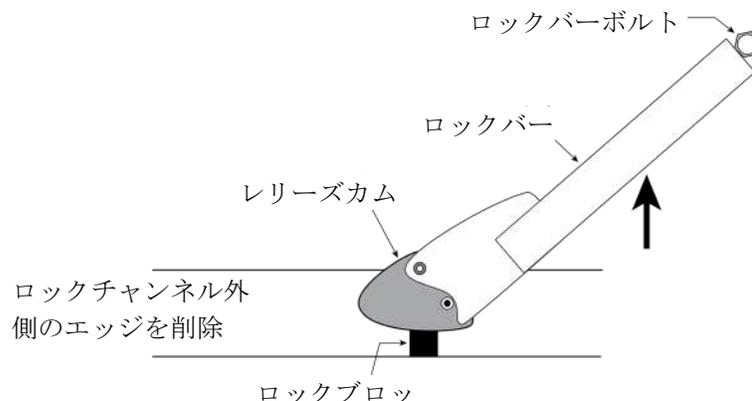
車両の重量がかかった状態で片方のフレームがもう片方よりも速く上昇する場合、安全上の問題となります。すぐに上ボタンを離し、下ボタンを押して車両を地面に戻してください。フレームを車両の下から取り出し、エア抜き手順を繰り返してください。エア抜き後、テスト手順を再度試してください。問題が解決しない場合は、**トラブルシューティング**を参照してください。

14. 上を押してフレームを最初のロック位置を少し超えるまで上げ、下を3~4秒間押します。ロックバーが最初のロック位置でロックされ、両方のフレームの動きが停止します。
15. クイックジャックを第一ロック位置にセットした状態で、すべての油圧ホース接続部に漏れがないか点検してください。漏れが見つかった場合は、漏れている接続部を締め直し、オイルを拭き取ってください。

パワーユニットモーターが熱くなったり、異音がする場合は、パワーユニットとすべての電気接続を確認してください。

16. 車両を慎重に揺らして、クイックジャック上での安定性をテストします。
- 車両が安定していれば、クイックジャックは通常の動作の準備ができています。
- 車両が安定していない場合は、地面に降ろして、レシーバートレイ内のリフトブロックの位置を確認してください。
17. すべてが正常に動作しているようであれば、QuickJack フレームを地面に戻します。
18. 車両を下げるには: 以下に示すように、リリースカムが両方のフレームのロックブロックの上に来るまで、上ボタンを数秒間押し続けます。

ロックバーを上げるには、手または足を使用できます。



縮尺どおりに描かれていません。すべてのコンポーネントが表示されているわけではありません。リリースカムはロックブロックの上部に表示されています。

19. リリースカムが両方のフレームのロックブロックの上に来たら、両方のクイックジャックフレームが地面に下がるまで下キーを押し続けます。

フレームが下がったときにロックバーがロックブロックに噛み合う場合は、プロセスをもう一度やり直してください。

片側がロックブロックに再接続されても、もう片側が再接続されない場合は、直ちに下ボタンを放し、手順をやり直してください。問題が解決しない場合は、トラブルシューティングをご覧ください。

フレームが地面に着いたら、下へをさらに約5秒間押し続けて、油圧液がリザーバーに戻り、油圧ホース内の圧力が解放されるようにします。

重要: フレームが地面に戻った後、ホース内の油圧を解放するため、必ず約**5秒間**「下」ボタンを押し続けてください。クイックコネクットの取り付けが難しい場合は、ホース内の圧力が原因の可能性あります。

重要: クイックコネクトを覆う前に、必ずダストキャップを清掃してください。汚れたキャップを清潔なコネクタに装着しないでください。

マニュアルをオーナー/オペレーターに渡す

このセットアップおよび操作マニュアルは、QuickJack を使用するすべての人が参照できるように、必ず所有者/オペレーターに渡してください。



リフトの操作

このセクションでは、クイックジャックの操作方法について説明します。このマニュアルは、所有者／使用者／雇用主に渡され、常にクイックジャックの近くに保管する必要があります。

⚠ 危険 あなたの安全は、これらの安全ルールをよく読み、理解し、実践することで確保されます。飛ばさずに、注意深く読み、遵守してください。

QuickJackでは、車両をQuickJackに正しく固定するために、フレーム連動リフト用車両リフティングポイントのご使用を推奨しています。このガイドには、様々な車両におけるメーカー推奨のリフティングポイントが記載されています。このガイドは**ALI**ウェブサイトでご覧いただけます。

QuickJackでは、車両を持ち上げる際に適切な位置に配置するのに役立つリソースとして、SAE規格 J2184「サービスガレージでの車両リフトのポイント」も推奨しています。

⚠ 警告 各車両は、必ず工場推奨のリフティングポイントに正しく設置してください。クイックジャック上で車両を正しく設置しないと、車両が落下する可能性があります。これにより、車両やクイックジャックが損傷し、周囲の人が怪我をする可能性があります。クイックジャックは、滑りやすい床や凍結した床では使用しないでください。

安全性

クイックジャックを使用して車両を上げたり下げたりする前に:

- クイックジャックをチェックするクイックジャックフレームに欠品、摩耗、損傷がないか確認してください。リフトブロックがレシーバートレイに収まっていることを確認してください。問題が見つかった場合は、クイックジャックを操作しないでください。使用を中止し、quickjack.com/support、メールsupport@quickjack.com、または電話 (888) 262-3880。
- 周囲を確認してください。クイックジャックの周囲に障害物がないか確認してください。車両の上げ下げに支障をきたすようなものがあれば、必ず確認してください。クイックジャックの上方も確認してください。障害物を見つけた場合は、移動させてください。クイックジャック使用中は、関係者以外、子供、動物を近くに近づけないでください。
- 視線の確認。クイックジャックで車両を持ち上げる際は、オペレーターが両方のフレームに対して遮るものがない視界を確保していることを確認してください。
- 操作者を確認してください。クイックジャックを操作するすべての人が、使用方法の訓練を受け、マニュアルと本体のラベルを読み、薬物やアルコールの影響下でないことを確認してください。

⚠ 警告 クイックジャックを上げ下げする際は、オペレーターは注意を払い、両方のフレームが障害物なく見えるようにしてください。よくある安全上の問題は、注意力の欠如です。例えば、オペレーターはスマートフォンなどのデバイスを注視してはなりません。

- 安全を確認してください。クイックジャックの近くを歩く人は全員、クイックジャックの存在を認識し、適切な安全対策を講じていることを確認してください。車両を持ち上げる際は、クイックジャックを必ずロック位置にしておかなければなりません。クイックジャックを下ろす際は、完全に地面に接地するまで離さないでください。

⚠ 警告 両方のクイックジャック フレームで持ち上げられている間は、必ず常に車両の下に補助安全スタンドを使用してください。

⚠ 警告

爆発の危険。QuickJack電源ユニットには、アークや火花を発生する部品が含まれているため、可燃性蒸気にさらさないでください。

⚠ 警告

感電や感電の危険を避けるため、電源ユニットは湿気や水たまりのない場所に設置してください。

- 車両の点検。クイックジャックの定格重量を超えないようにしてください。持ち上げている車両には人を乗せないでください。車両の両端が過負荷になっていないことを確認してください。工場推奨のリフティングポイントのみを使用してください。車両の片側、角、または端だけを持ち上げないでください。

リフトブロックについて

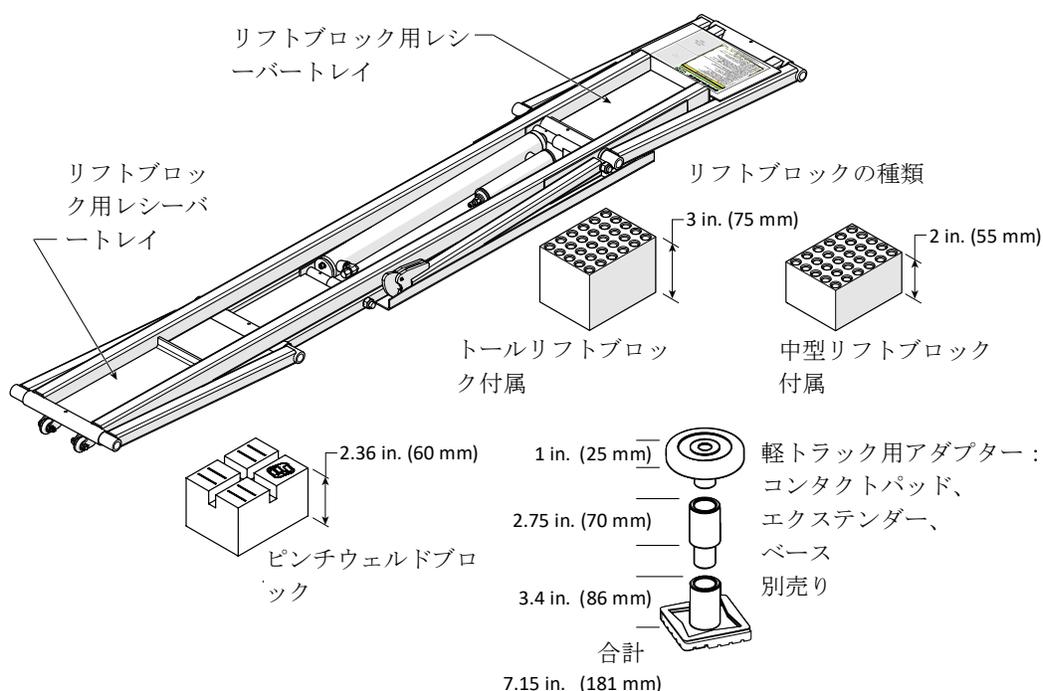
クイックジャックで車両を持ち上げる際は、車両がクイックジャックのフレームに触れないようにしてください。代わりに、クイックジャックのレシーバートレイにあるリフトブロックに触れるようにしてください。

リフトブロックには次の3つのタイプがあります。

- ミディウム/トール中型リフトブロック4つと大型リフトブロック4つが各クイックジャックに付属中型1台と大型1台を積み重ねることはできますが、それ以上は積み重ねられません。各製品が推奨リフティングポイントの中央に位置するようにしてください。
- ピンチウェルド。ピンチウェルドで車両を持ち上げるのに最適です。別売り。
- **SUV**・軽トラック用アダプター。各セットには、丸型コンタクトパッド4個、エクステンダー4個、ベース4個が含まれています。地上高の高い車両や標準以外のリフティングポイントを持つ車両に最適です。別売り。

⚠ 注意

レシーバートレイには、必ずリフトブロック、ピンチウェルドブロック、またはSUVおよび小型トラック用アダプターを使用してください。クイックジャックフレームの上で車両を直接持ち上げないでください。フレームの上で車両を持ち上げると、車両やクイックジャックが損傷する可能性があります。



クイックジャックの特別な警告

QuickJack には、すべてのオペレーターが認識して従う必要のある 2 つの特殊なケースがあります。

- 車両を載せていない状態でクイックジャックフレームを上げないでください。クイックジャックフレームは、車両の重量を載せた状態で使用できるように設計・製造されています。クイックジャックフレームは、初めて使用する場合でも、必ず車両の重量を載せた状態で上げてください。このルールの唯一の例外は、油圧シリンダーのエア抜き作業時です。

車両の重量がかかっていない状態でクイックジャックフレームを持ち上げると、稀にフレームが上がったまま動かなくなることがあります。これは損傷や故障の兆候ではなく、すぐに解決できます。

- 上昇ゼロの状態でも荷物を持ち上げようとししないでください。クイックジャックは、下図のように完全に水平な開始位置から荷物を最大まで持ち上げることはできません。荷物を持ち上げるのに十分な圧力をかけるには、地面と車両の間にある程度の空間が必要です。

通常の操作では、持ち上げる車両はタイヤによって地面から安全に保持されているため、これは問題ではありません。問題は、車両のタイヤを取り外し、クイックジャックが完全に水平な位置まで下がったときに発生します。



⚠ 警告

上の画像は、タイヤを外した車両を支え、QuickJackフレームが完全に平らな状態になっている様子を示しています。このようなことはしないでください。このような状況では、QuickJackは車両の重量を持ち上げられません。このような状況になった場合は、トラブルシューティングを参照するか、quickjack.com/supportにアクセスするか、support@quickjack.comまでメールでお問い合わせください。

リフトブロックとフレームの配置

⚠ 警告

2 つの QuickJack フレームは、車両の持ち上げポイントが許す限り、常にできるだけ平行になるように配置してください。平行からかけ離れすぎると、荷物の安定性が損なわれる可能性があります。

QuickJack フレームを配置するには、次の 2 つの方法があります。

- 外側から内側へ：車両を目的の場所まで運転し、クイックジャックフレームを車両の両側と車輪の間に外側に配置します。車輪間のスペースがクイックジャックフレームの長さを収容するのに十分な長さでない場合は、フレームを回転させ、まず一方の端を車両の下に押し込み、次にもう一方の端を押し込みます。通常、この作業にはクイックフレームハンドルは必要ありません。クイックジャックの油圧ホースの上を走行しないように注意してください。工場推奨のリフティングポイントに基づいて、各フレームを車両の下の目的の場所までスライドさせます。各ロックバーが外側にあり、見えることを確認してください。

- 裏返しにして：クイックジャックフレームを隣り合わせに配置し、車両をフレームの上まで走行させます。フレームの上を走行しないでください。クイックフレームハンドルを使用して、工場推奨のリフティングポイントに基づいて、各フレームを車両下の目的の位置まで引き出します。クイックジャックの油圧ホースの上を走行しないように注意してください。各ロックバーが外側にあり、はっきりと見えることを確認してください。

⚠ 注意 クイックジャックフレームを配置する前に、両方のフレームが完全に下がっていること、および作業エリアに障害物がないことを確認してください。車両メーカーが推奨するリフティングポイントのみを使用してください。

クイックジャックフレームを配置するには:

1. QuickJack フレームを配置するための希望の方法を決定します。
2. リフトブロック、ピンチ溶接ブロック、または SUV および小型トラック アダプターをレシーバートレイに配置します。

注: 中型リフトブロックと大型リフトブロックは1つずつしか積み重ねることができません。

⚠ 注意 フレームだけで荷物を持ち上げないでください。必ず、レシーバートレイのリフトブロック、ピンチウエルドブロック、または SUV および軽トラックアダプターを使用してください。

3. 配置方法に基づいて、QuickJack フレームを適切な場所に移動します。
4. インサイドアウト方式を使用する場合は、車両をフレームの上に走行させます。
5. 工場推奨の持ち上げポイントに基づいて、クイックジャック フレームを車両の下の正しい位置に移動します。

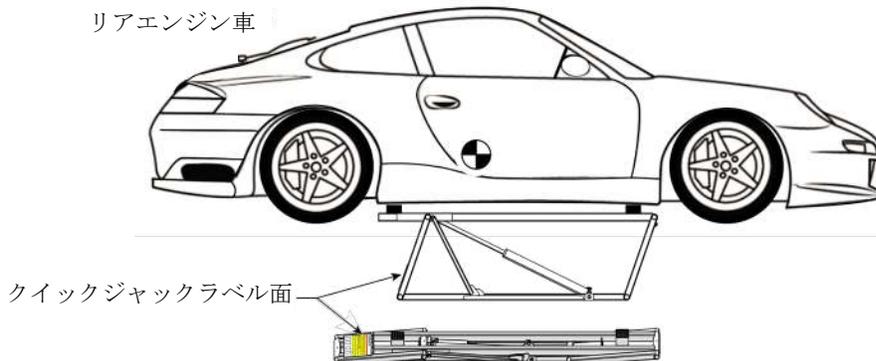
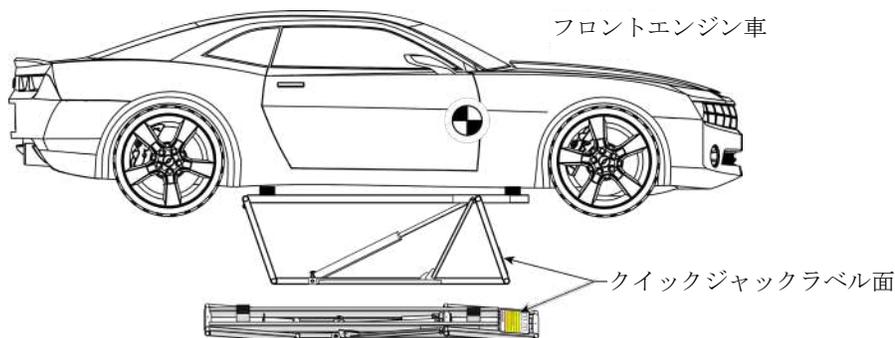
⚠ 警告 持ち上げる車両の工場推奨の持ち上げポイントが不明な場合は、「フレーム連動リフトの車両持ち上げポイント」およびSAE規格J2184の「サービスガレージリフトの車両持ち上げポイント」を参照して、持ち上げる際に車両を適切に配置してください（これらの資料は**ALI**ウェブサイトで購入できます）。車両に追加の積載物や特別な位置にある積載物がある場合は、有資格者に車両の重心を計算してもらるか、車両スケールで車両の重心を測定してもらってください。

レシーバートレイのリフトブロックを、持ち上げる車両の工場推奨リフティングポイントの下になるように調整します。これで、クイックジャックフレームとリフトブロックが車両を持ち上げるのに適切な位置に配置されました。

重要: クイックジャックで大型の車両を持ち上げる場合は、ラジアルシフトを考慮してください。



クイックジャックフレームのラベル面を車両の重い側に向けて配置してください。
下の図を参照してください。



クイックジャックフレームを上げる

クイックジャックフレームには2つのロック位置があります。クイックジャックフレームを上げる際は、必ず両方のフレームを同じ高さのロック位置に固定してください。

⚠ 警告

クイックジャックフレームが車両の下部に正しく配置され、フレームが可能な限り平行になっており、すべての人員が車両から十分な距離を保ち、両方のロックバーが外側にあり、車両のすべての側面と上方に空きスペースがあり、オペレーターが注意を払っている場合を除き、車両を持ち上げないでください。オペレーターは、クイックジャックを上げ下げしている間、車両、周囲、および両方のフレームを常に視界に入れておく必要があります。

車両を育成するには:

1. リフトブロック、ピンチ溶接ブロック、または SUV および小型トラック アダプターをレシーバートレイに配置します。

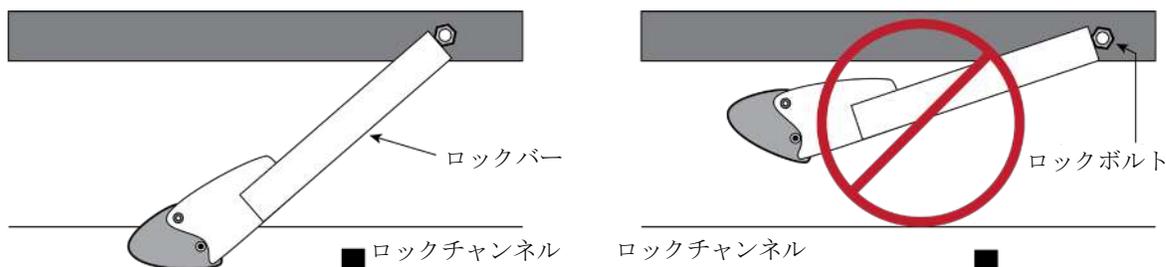
注: 1つの中型リフトブロックを1つの大型リフトブロックの上に積み重ねることはできませんが、それ以上積み重ねることはできません。ピンチ溶接ブロックやSUVおよび小型トラック用アダプターの上にリフトブロックを積み重ねないでください。

⚠ 注意 フレームだけで荷物を持ち上げないでください。必ず、レシーバートレイのリフトブロック、ピンチウエルドブロック、または SUV および軽トラックアダプターを使用してください。

2. 配置方法に基づいて、QuickJack フレームを適切な場所に移動します。
3. インサイドアウト方式を使用する場合は、車両をフレーム上に走行させます。
クイックジャックは車両を載せた状態でのみ上げてください。
4. 工場推奨の持ち上げポイントに基づいて、クイックジャック フレームを車両の下の正しい位置に移動します。

⚠ 警告 持ち上げる車両の工場推奨の持ち上げポイントが不明な場合は、持ち上げる際に車両を適切に配置するためのリソースとして、「フレーム連動リフトの車両持ち上げポイント」およびSAE規格J2184、「サービスガレージリフトの車両持ち上げポイント」を参照してください（これらのドキュメントはALIウェブサイトで入手できます）。車両に追加の積載物または特別な位置にある積載物がある場合は、資格のある人に車両の重心を計算してもらうか、車両スケールで車両の重心を測定してもらってください。

5. レシーバートレイ内のリフトブロックを、持ち上げる車両の工場推奨の持ち上げポイントの真下にくるように調整します。
6. 両方のロックバーを持ち上げてから下ろし、自由に動くかどうかを確認します。



縮尺通りではありません。分かりやすくするために部品は省略されています。左側の図は、ロックバーがロックチャンネル内を自由に動いている様子を示しています。右側の図は、ロックバーが空中に引っかかっている様子を示しています。これは、先に進む前に必ず修正する必要があります。

ロックバーのボルトが締めすぎると、ロックバーがロックチャンネル内で自由に動かなくなります。これは安全上の問題です。クイックジャックのロックは、各ロックバーがロックチャンネル内で自由に動かないと作動しません。車両を持ち上げるとロックバーも一緒に上がってしまう場合（右上の写真参照）、ロックできません。

⚠ 警告 ロックバーしなければならぬロックチャンネル内で自由に動きません。もし自由に動かないと、クイックジャックを安全なロック位置に保持できません。

締めすぎたロックバーボルトを修正するには、ロックバーが自由に動き、ロックチャンネル内に留まるまでロックバーボルトを緩めます（上図/左図を参照）。

7. 車両とクイックジャック フレームの周りを歩き、すべてが正しく設定されていることを確認します。
8. 油圧ホースをフレームとパワーユニットに接続します。
9. 電源ユニットを電源に接続します。
10. ペンダントコントロールの上を押し続けます。

-
11. フレームが車両に接触する直前に上ボタンを放し、フレームの動きを止めます。
 12. リフトブロックが車両の工場推奨リフティングポイントに接触する位置を確認してください。必要に応じて、リフトブロックが適切に配置されるように調整してください（リフトブロックを調整するには、フレームを少し下げる必要がある場合があります）。
 13. 両方のロックバーがそれぞれのロックチャンネル内で自由に動いていることを確認します。
 14. リフトブロックとロックバーが適切に配置されていることを確認したら、上を押します。
クイックジャックフレームが上昇を開始し、リフトブロックが車両のリフティングポイントに接触します。

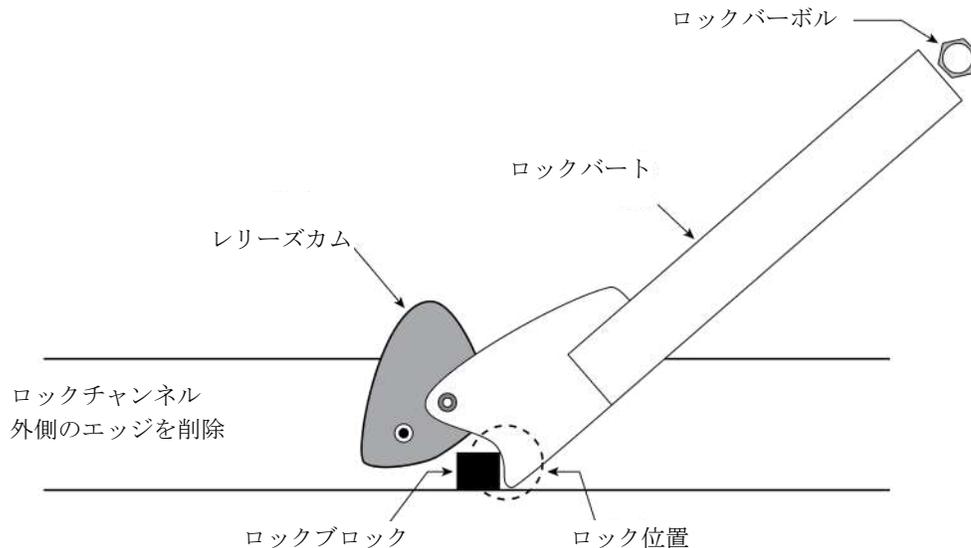
⚠ 警告 フレームが最初のロック位置を通過するまで、フレームを上げるのを止めないでください。

15. すべてのリフトブロックが工場推奨のリフティングポイントに接触していることを確認します。
リフトがブロックされた場合は正しい位置になったら、クイックジャックフレームを上げ続けます。
リフトブロックが正しい位置にない場合は、ペンダントコントロールの下を押して慎重に車両を地面に戻し、必要な調整を行ってください。
16. クイックジャックをロック位置にするには、ロックバーが最初のロックの上に乗るまで上ボタンを押し、上ボタンを放します。次に、下ボタンを押してフレームを下げ、所定の位置にロックします。
次のページの図は、フレームが安全にロックされた位置にしっかりと固定されている様子を示しています。

⚠ 危険 リフト上の車両が安定し、バランスが取れていることを確認するまで、リフトをそれ以上上げないでください。車両が安定しておらず、バランスが取れていない場合、車両が落下する可能性があり、車両やリフトが損傷するだけでなく、車両の下にいる人が負傷したり死亡したりする恐れがあります。

⚠ 警告 常にエレベーターから目を離さないでください。エレベーターの周囲に人や物がいないようにしてください。

⚠ 警告 すべての安全ロックが完全にかかっていることが視覚的に確認され、リフトが安全ロックまで下がったことを確認するまで、上昇中のリフトに近づかないでください。



縮尺どおりではありません。分かりやすくするためにコンポーネントは省略されています。リリースカムとロックバーはロック位置にあります。

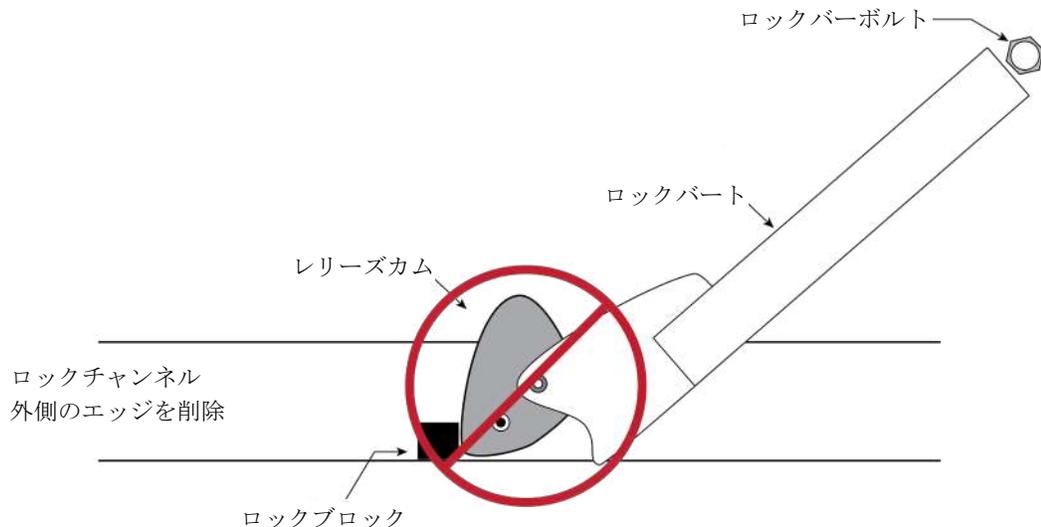
17. 5秒後に下ボタンを放します。

注意: システム内の油圧を解放し、ホースを簡単に取り外せるようにするには、下ボタンを必ず **5 秒以上押し続けて** ください。

⚠️注意 油圧システムから圧力を解放しないまま放置すると、クイックコネク継手の接続や解除が不可能になります。トラブルシューティング。

18. 両方の QuickJack フレームが同じロック位置で固定されているかどうかを目視で確認します。

下の図は、リリースカムが安全にロックされた位置で作動していない状態を示しています。クイックジャックフレームをこの位置のままにしないでください。



⚠️警告 車両での作業を開始する前、またはエリアを離れる前に、**両方のクイックジャックフレームが同じロック位置にあること、およびすべてのリフトブロックが車**

両の工場推奨のリフティングポイントに接触していることを目視で確認してください。

この目視検査で、両方のフレームが同じロック位置で噛み合っており、すべてのリフトブロックが工場推奨のリフティングポイントで車両と接触していることが確認されたら、車両の作業を開始できます。

⚠ 警告 さらなる安全対策として、両方のクイックジャック フレームで上昇しているときは、必ず車両の下に補助安全スタンドを使用してください。

最初のロック位置からフレームを下げる

クイックジャックのフレームを最初のロック位置から下げる方法は、トップロック位置から下げる方法とは異なるため、別途説明します。

⚠ 危険 挟まれやすい場所に手を近づけないでください。

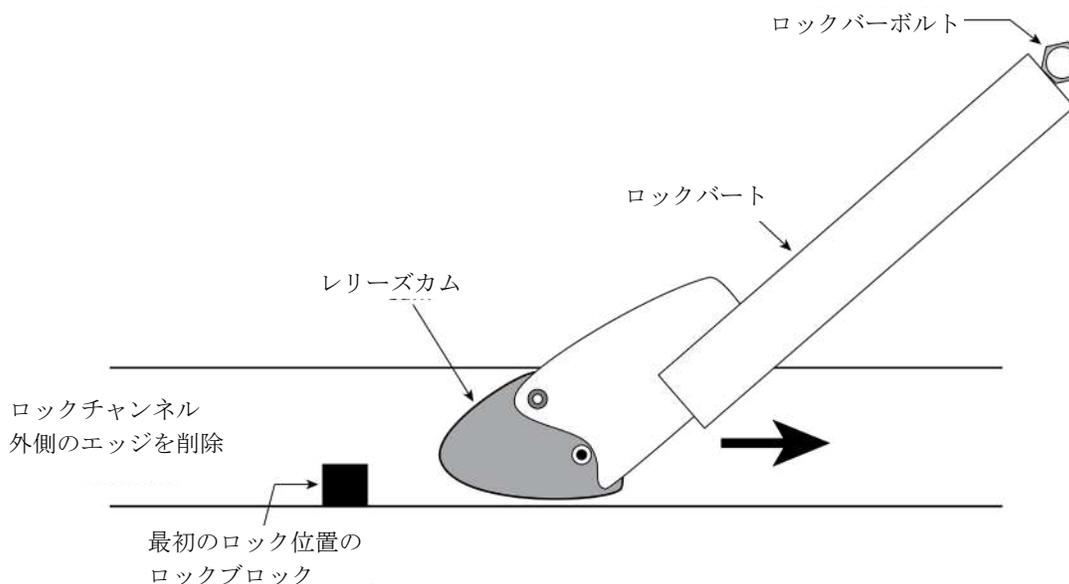


⚠ 警告 クイックジャックフレームを下げる際は、ロックバーとリリースカムがロックチャンネル内に留まっていることを確認してください。横にずれるとロックチャンネルのレールに引っかかり、クイックジャックが正しく下がらなくなる可能性があります。

クイックジャックフレームを最初のロック位置から下げるには:

1. ペンダント コントロールの上 キーを、リリース カムがロック ブロックを解除するまで押し続け、上 キーを放します。

リリース カム/ロック バーはロック ブロックから離れて上部ロック位置に向かって移動します。



縮尺どおりではありません。すべてのコンポーネントが表示されているわけではありません。リリースカムとロックバーが第1ロック位置からトップロック位置に向かって移動している様子を示しています。

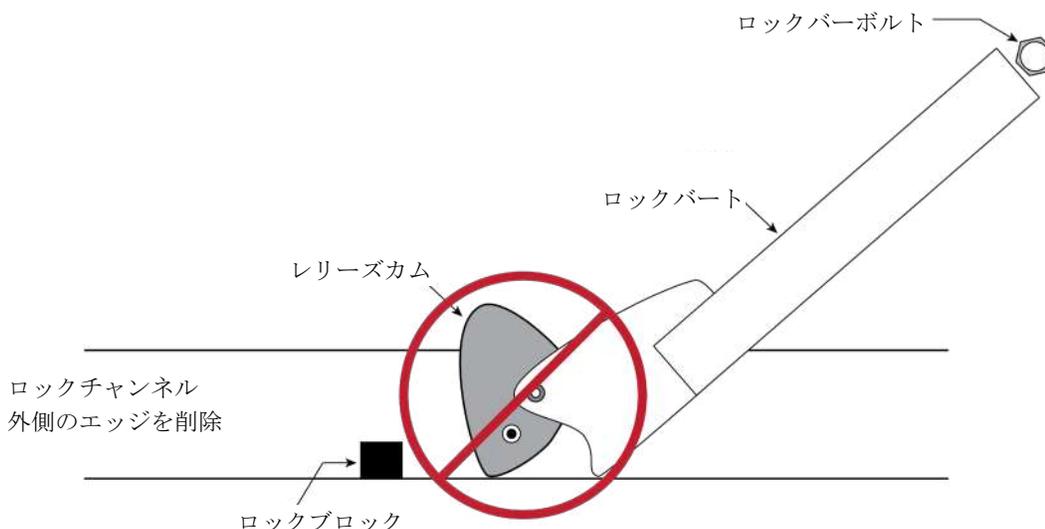
2. リリース カムとロック バーがロック ブロックから離れたら、両方のクイックジャック フレームが地面に下がるまで下を押し続けます。

リリースカムはロックバーをロックブロック上に移動します。

注: ロックバーがロックブロックにロックされている場合は、もう一度試して、リリースカムが下の位置になるまでロックバーをさらに上げます（上図を参照）。

リリースカムが上位置にある場合は、リリースカム/ロックバーを下げないでください。（下図参照）リリースカムは、前のページの図に示すように、下位置にある必要があります。

リリースカムが上の位置にある場合は、慎重にリリースカムを下の位置に移動します。



図は縮尺どおりではありません。すべてのコンポーネントが表示されているわけではありません。リリースカムは上位置で表示されていますが、下げる前に下位置に変更する必要があります。

片側がロックブロックに再係合し、もう一方が係合しない場合は、直ちに下ボタンを押します。次にp押して保持する上ロックブロックを越えてさらに進みます。リリース上を押したまま、下ボタンこの問題が続く場合は、トラブルシューティング。

注記: 常に押す下約5秒間後フレームは地面に接地しています。これにより、可能な限り多くの油圧オイルがフルードリザーバーに戻ります。

3. 必要に応じてクイック フレーム ハンドルを使用して、車両の下からクイックジャック フレームを取り外します。
4. 必要に応じて車両を移動します。

⚠ 注意 クイックジャック フレーム上や油圧ホースの上を走行しないでください。

上部のロック位置からフレームを下げる

クイックジャックのフレームをトップロックポジションから下げる方法は、ファーストロックポジションから下げる方法とは異なるため、別途説明します。

⚠ 危険 挟まれやすい場所に手を近づけないでください。

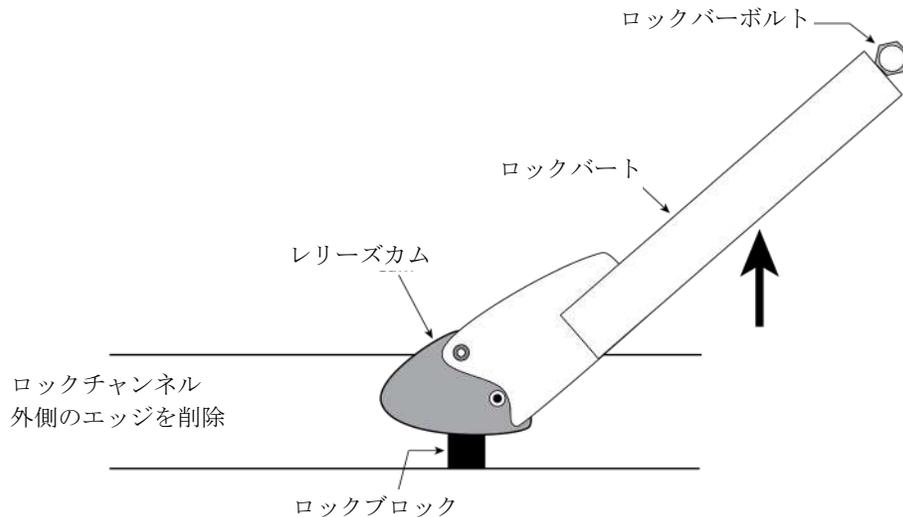


⚠ 警告 クイックジャックフレームを下げる際は、ロックバーとリリースカムがロックチャンネル内にしっかりと固定されていることを確認してください。横にずれると

ロックチャンネルのレールに引っかかり、クイックジャックが正しく下がらなくなる可能性があります。

クイックジャックフレームを上部ロック位置から下げるには:

1. ロックバーがロックブロックから外れるまで上 キーを押し続け、上 キーを放します。
2. 下図のように、リリース カムが両方のフレームのロック ブロックの上にくるように、ロック バーを両方の QuickJack フレームの 上に上げます。
ロックバーを上げるには、手または足を使用できます。



縮尺どおりに描かれていません。すべてのコンポーネントが表示されているわけではありません。リリースカムはロックブロックの上部に表示されています。

3. リリース カムが両方のフレームのロック ブロックの上に来たら、両方のクイックジャック フレームが地面に下がるまで下 を押し続けます。

フレームが下がったときにロック バーがロック ブロックに噛み合う場合は、プロセスをもう一度やり直してください。

片側がロックブロックに再接続されても、もう片側が再接続されない場合は、直ちに下ボタンを放し、手順をやり直してください。問題が解決しない場合は、[トラブルシューティング](#)をご覧ください。

注: フレームが地面に着いた後、必ず約**5秒間**下方向に押し続けてください。これにより、可能な限り多くの油圧オイルがフルードリザーバーに戻ります。

4. クイック フレーム ハンドルを使用して、車両の下からクイックジャック フレームを取り外します。
5. 必要に応じて車両を移動します。

⚠ 注意 クイックジャック フレーム上または油圧ホース上で車両を運転しないでください。

追加の操作情報

QuickJack を操作するときは、次の点に注意してください。

- 硬くて平らな表面でのみご使用ください。クイックジャックは持ち運び可能です。新しい場所に移動する場合は、新しい場所が硬くて平らな表面であることを確認してください。
- 車両を持ち上げる前に、車両の重量を確認してください。推測で重量を測らないでください。クイックジャックの定格荷重を超えないようにしてください。

- 必ずリフトブロックを使用してください。クイックジャックフレームだけで荷物を持ち上げないでください。
- リフトブロックはレシーバートレイでのみ使用してください。付属のリフトブロックはないピンチ溶接フレーム用に設計されています。ピンチ溶接フレーム付きの車両を持ち上げる場合は、QuickJackではオプションのピンチ溶接ブロックのご注文を推奨しています。 **QuickJack**のウェブサイトで購入可能。
- SUVおよびライトトラック用アダプターキットを使用する場合、四角いパーツはクイックジャックフレームのレシーバートレイにゴムで固定します。丸いスタックブルアダプターは、四角いパーツの上部にある穴に、単独で、または延長部と組み合わせて取り付けことができます。
- クイックジャックは使用前に必ず目視で点検してください。損傷や著しい摩耗が見られる場合は使用しないでください。
- 車両を持ち上げている間は揺らさないでください。また、過度の重量移動を引き起こす可能性のある重い物を取り除いてください。
- クイックジャックは平行四辺形の昇降システムを採用しています。フレームが上昇すると、平行アームが上昇動作によって上昇するため、ジャッキの機械的力と油圧システムの圧力が大幅に減少します。
- 平行リフトアームが上昇すると（角度が増加すると）、油圧システムの圧力が低下し、構造にかかる機械的負荷が最小限に抑えられます。
- クイックジャックを上部のロック位置まで上げて固定するのが、最も安全なサポート方法です。
- 最初のロック位置に到達する前にクイックジャックを停止すると、油圧システムが均等な圧力を維持し、負荷を適切にサポートすることが難しくなります。
- クイックジャック フレームが最初のロック位置を通過するまで、上げ続けることを止めないでください。
- クイックジャックフレームがロック位置に固定されていない限り、持ち上げた荷物を放置しないでください。ロック位置に固定されていない場合は、荷物を地面まで下ろしてください。

油圧システムの警告

⚠ 危険 これらの注意事項に従わなかった場合、深刻な人的傷害を負う可能性があり、まれに死亡に至ることもあります。

- QuickJack を使用する前に、すべての油圧ホース接続を正しく締め付ける必要があります。
- 機器に負荷がかかっているときや油圧システムに圧力がかかっているときは、油圧ホースの接続や切断を試みないでください。
- クイックコネクティングは清潔に保ち、ゴミなどが付着していないことを確認してください。油圧システムへのゴミの侵入を防ぐため、あらゆる予防措置を講じてください。
- 油圧シリンダーや油圧ホースを取り扱う際は、油圧液に素手を触れず、必ず手袋を着用してください。
- 油圧作動油を取り扱う際は、製造元の安全に関する指示に従ってください。
- 油圧システムを取り扱うときは、保護具（安全メガネ、保護手袋、適切な作業服、安全靴など）を使用してください。
- 油圧液が目に入ったり、血流に入ったり、飲み込んだりした場合は、直ちに医師の診察を受けてください。
- 異なる種類の油圧作動油を混ぜないでください。油圧作動油を交換する必要がある場合は、交換用の油圧作動油を補充する前に、必ず油圧システムから古い油圧作動油を洗い流してください。2種類の油圧作動油を混ぜないでください。
- 汚染された作動油は使用しないでください。清潔な作動油は、クイックジャックの動作と寿命にとって非常に重要です。

メンテナンス

QuickJack の安全なサービスに関する詳細については、ANSI/ALI ALIS 規格 (最新版) 自動車リフトの設置およびサービスに関する安全要件を参照してください。

⚠ 危険 QuickJackのメンテナンスを行う前に、必ず完全に電源から切断されていることを確認してください。組織でロックアウト/タグアウトポリシーが定められている場合は、電源に接続した後、必ずそれらの手順を実施してください。

⚠ 危険 化学物質の適切な取り扱いと廃棄については、必ず潤滑油および油圧作動油メーカーの化学物質安全データシート (MSDS) を参照してください。

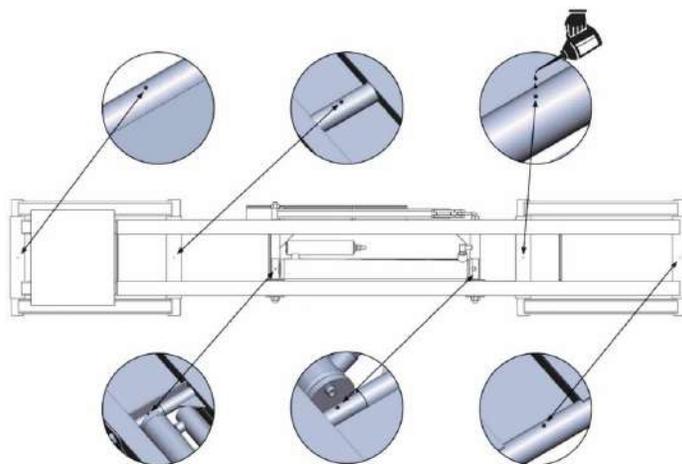
ラベルや摩耗、損傷、破損した部品を交換してください。新しい部品とラベルは以下からご注文いただけます。 quickjack.com/パーツ。工場出荷時の部品のみを使用してください。すべてのメンテナンス作業は、QuickJackの所有者/オペレーターが行うことができます。

クイックジャックをメンテナンスするには:

- 毎日。すべての可動部品を目視検査し、損傷や過度の摩耗がないか確認してください。損傷または摩耗した部品は、機器を再び稼働させる前に交換してください。
- 毎日。QuickJackのすべてのコンポーネントを清潔に保ってください。
- 毎日安全ロックが正常に作動していることを確認してください。安全ロックが破損または過度に摩耗している場合は、クイックジャックを使用しないでください。
- 毎日リフトブロックに損傷や過度の摩耗がないか点検し、必要に応じて交換してください。
- 毎日クイックコネクタ継手を点検してください。クイックコネクタ継手のメンテナンスとベストプラクティスについては、以下をご覧ください。
- 毎週。すべてのホースと継手の接続部がしっかりと締まっていることを確認してください。
- 毎月。すべてのヒンジ部分に潤滑油を差し、過度の摩耗がないか確認してください。
- 毎月。少なくとも月に一度は、フレームに重りを乗せて上下に数回往復させてください。これにより、シリンダーシールの弾力性を維持することができます。
- **2ヶ月ごと**。油圧オイルの量を確認し、必要に応じて補充してください。油圧オイルの清浄度は **18/16/13~20/18/15 (ISO 4406)** の範囲である必要があります。
- 必要な場合。注意、警告、および安全に関するラベルが判読できない場合や紛失している場合は、すべて交換してください。

潤滑ポイント

リフトの寿命を延ばすには、頻繁な潤滑が不可欠です。QuickJackでは、潤滑には白色リチウムグリース (または同等品) と、適切なチップ (Lube-Link™など) を備えたグリースガンを使用を推奨しています。両方のフレームに塗布してください。潤滑ポイントは右側に示されています。



屋外での操作について

ただし、QuickJack は持ち運び可能なので、屋外で使用する場合は天候 (汚れ、雨、みぞれ、雪など) から保護することが重要です。

屋外で QuickJack を使用する場合は、次の点も考慮してください。

- 使用しないでくださいクイックジャックは風速20mph (32km/h) 以上の強風下で使用してください。風速がさらに強まると予想される場合は、リフトに車両を乗せたままにしないでください。クイックジャックは非常に安定していますが、強風によりリフトに乗せた車両がリフトから押し出される可能性があります。
- 過酷な環境条件は避けてください。QuickJackの保証は、雨、雪、みぞれ、過度の湿気、腐食性物質、危険物質および/または可燃性繊維、その他の汚染物質による損傷には適用されません。QuickJackは常にこれらの環境条件から保護してください。
- クイックジャックの寿命が短くなる可能性があります。クイックジャックを屋外に持ち出すと、より過酷な環境にさらされることとなります。クイックジャックは屋外に持ち出す時間が長くなるほど、劣化が早くなります。
- メンテナンスと交換部品の費用が増加する可能性があります。クイックジャックを屋外に長期間保管すると、たとえ天候から保護されていても、メンテナンスの頻度が高くなります。金属部品は錆び、プラスチック部品は劣化して乾燥し、油圧オイルは汚れやすくなります。クイックジャックを長期間屋外に保管すると、通常、追加のメンテナンスと部品交換の頻度が増加します。

QuickJack を屋外で使用する際に考慮すべき追加事項は次のとおりです。

- 使用後は屋内に戻してください。クイックジャックを屋外で使用した後は、たとえ天候から保護されていたとしても、屋内に戻し、徹底的に清掃してください。
- パワーユニットをカバーしてください。これは**重要**です。パワーユニットには電動モーターが搭載されています。モーターが濡れると、感電したり、火災が発生したり、モーターがショートして動作を停止したりする可能性があります。これらは**QuickJack**の保証の対象外です。パワーユニットは常に**湿気**から保護してください。
- カーポートの天蓋、パーティーテント、その他の構造物を設置します。そして、その下にクイックジャックを設置します。日差しと雨を遮り、外部環境がクイックジャックに与える影響を軽減します。
- 漏電遮断器 (**GFCI**) による保護を使用してください。GFCI回路ブレーカーがサービスパネル (ブレーカーボックス) に設置されている場合は、回路全体を保護するためにGFCI回路ブレーカーを使用してください。漏電遮断器は、漏電遮断装置 (RCD) とも呼ばれます。
- メンテナンス頻度を増やします。メンテナンスの手順書に「毎日行う」と記載されている場合は、1日に2回確認し、「週に1回行う」と記載されている場合は、週に2回確認するなど、頻度を増やしてください。これにより、外部環境がクイックジャックに与える影響を最小限に抑えることができます。
- 交換部品を増やしましょう。クイックジャックを屋外に持ち出すと、部品の摩耗が早くなります。交換部品が必要になる時期が早く来ることを覚悟しておきましょう。

クイックコネクト継手：メンテナンスとベストプラクティス

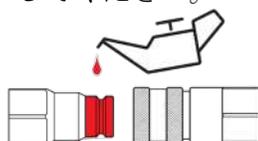
接合面の損傷、汚れ、メンテナンス不足は、カップリングの液密シールに影響を及ぼす可能性があります。

⚠ 警告

油圧作動油およびクイックコネクト継手を扱う際は、必ず保護眼鏡と手袋を着用してください。手を洗い、油圧作動油メーカーの推奨事項に従ってください。



⚠ 警告！！ 毎回使用する前に清掃して潤滑してください。



車両を持ち上げる前に、クイックコネクトカップリングの定期的な日常メンテナンスを実行してください。

1. オスカップリングの外側の嵌合部を必ず潤滑してください。カップリングする前に、油圧作動油またはシリコンOリンググリースを塗布してください。
2. クイックコネクトカップリングとダストキャップは常に清掃してください。汚れは液密シールを阻害し、研磨剤として作用して接合面を急速に摩耗させ、内部のOリングを損傷する可能性があります。また、汚れたカップリングは油圧システムに汚染物質を侵入させ、ポンプやシリンダーシールを損傷する可能性があります。
3. 連結状態と切断状態の両方で油圧漏れを検査します。
4. 接合面の損傷を検査します。損傷した表面があると密閉が妨げられる可能性があります。
5. クイックコネクトカップリングを接続または切断する前に、油圧を抜いてください。下ボタンを約**5秒**間押し続けます。
6. スムーズなカップリング/デカップリングをテストします。カップリングの問題は、コンポーネントの損傷または汚れを示している可能性があります。
7. 工具を使って無理やりカップリングをこじ開けたり、分離したりしないでください。カップリングは工具を使用せずに結合/分離できるように設計されています。
8. クイックコネクトカップリングの上を車両で踏まないでください。車両が踏んでしまう可能性のある位置にカップリングを放置しないでください。
9. 損傷または摩耗したクイックコネクトカップリングは直ちに交換してください。

使用済み油圧作動油の使用期限と廃棄

クイックジャックの耐用年数が過ぎたら、適切に廃棄する必要があります。金属リサイクル業者は、リフトのリサイクル方法と費用についてアドバイスを提供し、材料を再活用することで、埋め立て処分を回避します。最適な方法は、金属リサイクルセンターに連絡し、クイックジャックのサイズと重量を伝え、施設が解体して使用可能な部品と金属を回収できるかどうかを確認することです。

油圧シリンダー、ホース、継手、およびパワーユニット自体は、危険物の使用および廃棄に関する現行の国、州、および地方自治体の規制に従って廃棄する必要があります。これらのコンポーネントおよび使用済みの油圧液は、ゴミ箱に捨てたり、路上に投棄したりして廃棄しないでください。油圧液には、環境に有害な有毒成分が含まれています。

これらの部品と油圧作動油は、リサイクルするか、有害廃棄物収集施設に持ち込む必要があります。油圧作動油を吸収した布や粒状吸収材は、有害廃棄物と同様に処理し、有害廃棄物収集施設に廃棄してください。

適切な施設が見つからない場合は、ウェブサイト earth911.com に役立つリソースがあります。

トラブルシューティング

このセクションでは、クイックジャックのトラブルシューティング方法について説明します。修理作業はすべて資格を持った担当者が行う必要があります。

⚠ 警告 交換部品には必ず工場出荷時の部品を使用してください。他社製の部品を使用すると、クイックジャックを使用するすべての人の安全が損なわれる可能性があります、保証が無効になります。

注: クイックジャックが正しく機能しない場合は、修理されるまで使用を中止してください。

問題が解決しない場合は、quickjack.com/supportまたはQuickJackサポートまでお問い合わせください support@quickjack.com、(888) 262-3880、または(805) 933-9970。

問題	取るべき行動
フレームは上下しません。	パワーユニットに電力が供給されていることを確認してください。供給されていない場合は、回路ブレーカーを確認してください。油圧ホースが挟まれているか、漏れているか、フルードリザーバーに十分な油圧オイルがあるかを確認してください。シリンダーのエア抜きを行ってください。
フレームは下がりません。	補助空気圧スプリングの圧力を確認し、40~50psi (2.75~3.4bar) まで膨らませます。50psi (3.4bar) を超えないようにしてください。
車両重量がない状態でフレームがフルハイトで固定されません。	クイックジャックフレームは、完全に上昇した状態から下ろすには重量が必要です。無負荷状態でフレームを最大高さまで持ち上げる場合の重量についてはこちらをご覧ください。
車両を積載したフレームは地面まで下がりません。	補助空気圧スプリングの圧力を確認し、40~50psi (2.75~3.4bar) まで空気を充填してください。50psi (3.4bar) を超えないようにしてください。クイックジャックに電源が供給されていることを確認してください。ダウンソレノイドバルブが機能していることを確認してください。それでも問題が解決しない場合は、クイックジャックテクニカルサポート (support@quickjack.com) までご連絡いただくか、(888) 262-3880または(805) 933-9970までお電話ください。
フレームは、ネット上昇ゼロの位置から上昇しません。	クイックジャックフレームは、完全に平らな状態から満載の荷物を持ち上げることはできません。タイヤが完全に下がっていない車両を参照してください。
油圧液が汚れています。	汚れた油圧液をきれいな油圧液と交換してください。
ジャックは奇妙な音を立てる	白色リチウムグリースを使用してヒンジポイントを潤滑します。
ペンダント コントロールを使用せずにフレームを下げます。	クイックジャックがロック位置に確実に固定されていることを確認してください。固定されていない場合は、フレームがゆっくりと下がります。

空気圧スプリングが圧力を保持していません。	少量の石鹸水をスプレーして漏れ箇所を特定します。バルブシステム内のシュレーダーバルブコアがしっかりと締まっていることを確認してください。バルブツールを使用してください。バルブコアを締めすぎないようにしてください。油圧シリンダー上部のシールが、使用されていないために硬くなっている可能性があります。油圧シリンダー上部のピストンロッドに油圧液を数滴垂らし、リフトを数回上下に動かしてください。これにより、シールの弾力性がいくらか回復するはずです。
問題	取るべき行動
クイックコネク継手の接続がますます困難になっています。	油圧システムに圧力がかかっています。圧力を解放するには、下ペンダントコントロールを約5秒間押します後フレームが地面に到達し、可能な限り多くの油圧流体が流体リザーバーに戻ることができます。
フレームは上部ロック位置に達する前に上昇を停止します	リザーバー内の油圧オイルが不足しています。クイックジャックフレームを地面に戻し、リザーバーにオイルを補充してください。 注入口から1/2インチ（12 mm）下。
ポンプからの圧力がありません。	次のページの「ポンプのプライミング」をご覧ください。。
クイック コネクト カップリングのオス フィッティングとメス フィッティングの間で漏れが発生します。	○リングシールを交換してください。シール交換キットをご注文いただくには、 bendpak.com をご覧ください。 5210399 オスクイックカプラ継手シール交換キット

荷重なしのフルハイトのフレーム

クイックジャックは、車両の重量を載せた状態でも作動するように設計・製造されています。フレームに車両が最大の高さで載っていない場合、クイックジャックが動かなくなる可能性があります。

車両の重量がかかっていない限り、クイックジャック フレームを上げないでください。

この問題を解決するためのオプションは次のとおりです。

- リフティング機器を使用して、QuickJack フレームに重量物を載せます。
- クイックジャックフレームを固定している油圧を弱めてください。この操作を行う際は、油圧液の漏れが発生した場合に備えて、布を用意しておいてください。

それでもフレームが下がらない場合は、QuickJack テクニカル サポートにお問い合わせください。

タイヤが完全に下がっていない車両

問題は、クイックジャックフレームにかかる重量が大きすぎて、フレームを持ち上げるのに必要な上向きの力を発生させる余裕がないときに発生します。フレームにかかる重量を少なくとも半分に減らすか、別の方法で車両をクイックジャックフレームから持ち上げる必要があります。

この問題を解決するためのオプションは次のとおりです。

- フロアジャッキを使用して、車両を少なくとも 4 ~ 6 インチ持ち上げます。
- 車両を持ち上げるにはリフト装置を使用します。

それでも車両を持ち上げることができない場合は、QuickJack テクニカル サポート（support@quickjack.com）にお問い合わせいただくか、**(888) 262-3880** または **(805) 933-9970** までお電話ください。

ポンプの準備

ポンプをプライミングすると、空気が除去され、油圧オイルがシステムに送り込まれます。まれに、ポンプが力を発揮するのに十分な油圧オイルがシステム内に存在しない場合があります。この問題は通常、ポンプをプライミングすることで解決します。

パワーユニットに安全弁が装備されていない場合は、プライミングを行うことはできません。

QuickJack パワーユニットのプライミング方法を説明したビデオがオンラインでご覧いただけます。

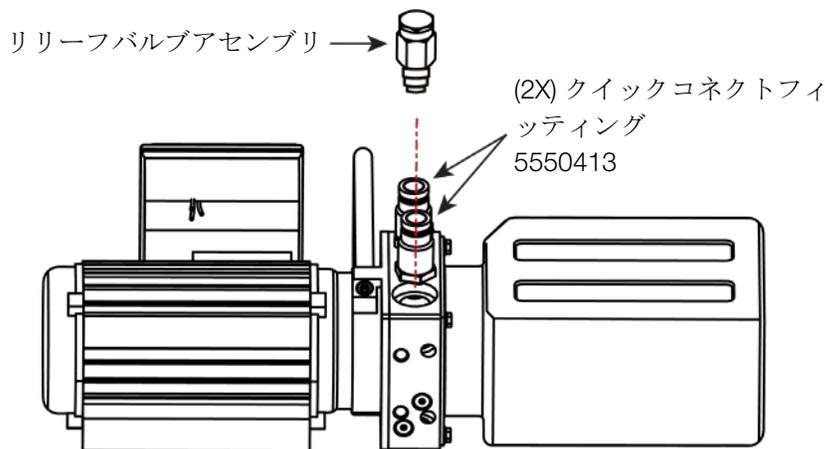
⚠ 注意 この手順には安全メガネと手袋が必要です。

お知らせ パワーユニットによって外観や操作感到若干の違いがある場合があります。ただし、同じタイプのパワーユニットはすべて同等の機能を提供します。

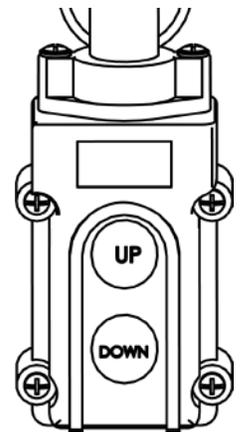
ポンプをプライミングするには:

1. 平らで安定した面に、電源ユニットを背面にして置きます。
2. 2つのクイックコネクトフィッティング (5550413) の下にあるリリースバルブを特定します。
3. 下図のように、リリースバルブアセンブリを取り外します。キャップだけでなく、アセンブリ全体を必ず取り外してください。

パワーユニット:



ペンダントコントロール:

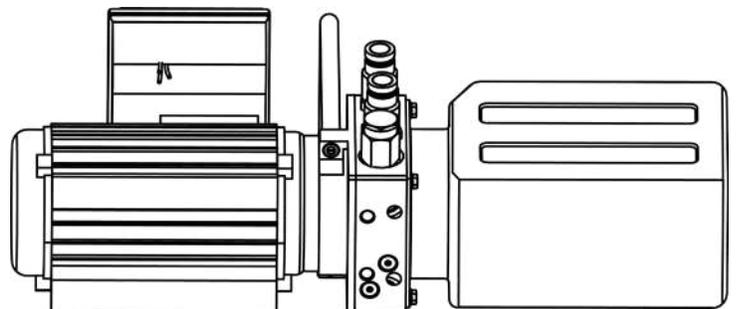


4. 電源ユニットを電源に接続します。
5. リリースバルブの空洞部分に作業用雑巾を置き、親指で押さえます。
6. ペンダントコントロールの上を数秒間押して、油圧液が作業用雑巾に浸透するまで待ちます。
7. 下の図に示すように、リリースバルブアセンブリを再度取り付けます。

この手順により、ポンプから十分な空気が除去され、正常に動作するようになるはずです。

油圧ホースからの油圧の解放

両方のフレームを安全にロック位置に配置した後、ホース内の油圧を解放するために



Down ボタンをさらに5秒間押し続けると、切断された油圧ホースを再接続することが非常に困難になる可能性があります。

重要 するなクイックコネクットのプランジャーまたはレセプタクルを押して圧力を解放すると、フィッティングから油圧液が噴出します。

⚠ 警告 加圧された油圧作動油は危険です。油圧部品を扱う際は、必ずOSHA認定またはCEマークの個人用保護具を着用してください。保護眼鏡と革手袋の着用は必須です。

油圧ホースから油圧を解放する方法:

1. シュレダーバルブのピンを押して、空気圧スプリングから空気圧を解放します。
2. クイックディスコネクフィッティングで油圧ホースを再接続します。
3. ペンダント コントロールの上を押して、フレームを上げてロック位置から外します。
4. リフトを地面まで完全に下ろします。
5. 空気圧スプリングを40~50psi (2.75~3.4bar) に再加圧します。

短いホースを接続できない場合の圧力解放:

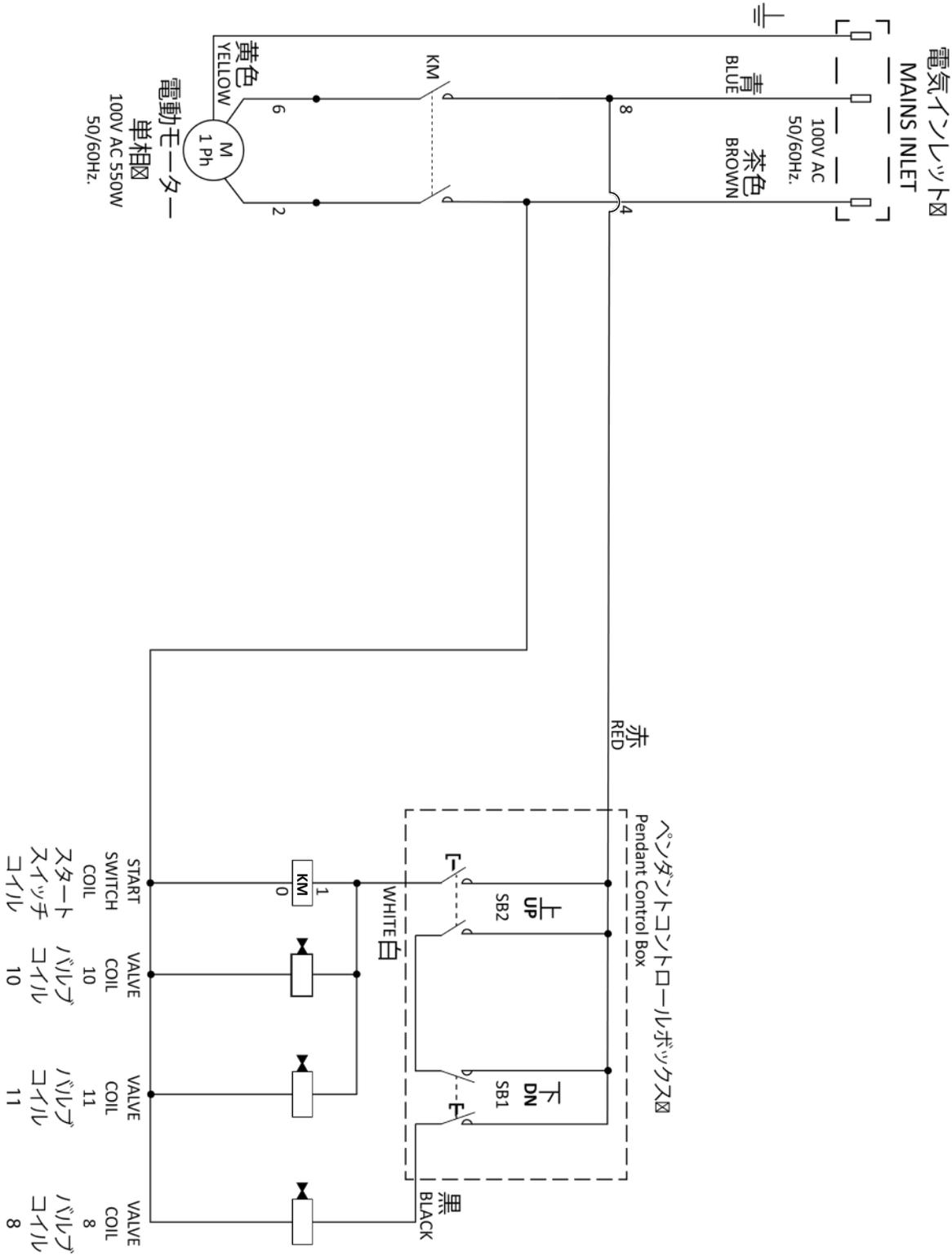
1. 車両とフレームを地面に完全に下ろした状態で、ブリード スクリューの下に布または受け容器を置きます。
2. 圧力を解放するには、フレームの1つのブリード スクリューを緩めます。
3. ブリードスクリューを締め直してください。
4. 他のフレームでも同じ手順を繰り返します。
5. こぼれた油圧液を清掃して除去します。
6. クイックジャックを使用する前に、マニュアルのセットアップセクションに記載されているブリーディング手順を繰り返します。

長いホースをパワーユニットから外したときの圧力解放:

1. 車両とフレームを地面に完全に下ろした状態で、パワー ユニットのオス クイックコネク フィッティングの下にぼろ布または受け容器を置きます。
2. リザーバー上部の通気キャップを緩めます。
3. 長いホースを接続してみます。
4. 成功しない場合は、下ボタンを押したまま長いホースを接続してみてください。
5. 成功しない場合は、電源ユニットを電源から外してください。
6. パワーユニットのクイックコネクフィッティングを、液体が放出されるまで慎重に緩めます。
7. 継手を取り外します。
8. ポートと接続部を清掃します。
9. パワーユニットにオスクイックコネクフィッティングを再度取り付けます。
10. クイックジャックを使用する前に、マニュアルのセットアップ セクションに記載されているブリーディング手順を繰り返します。

配線図

100VAC, 50/60Hz. 550W 配線図 5585539



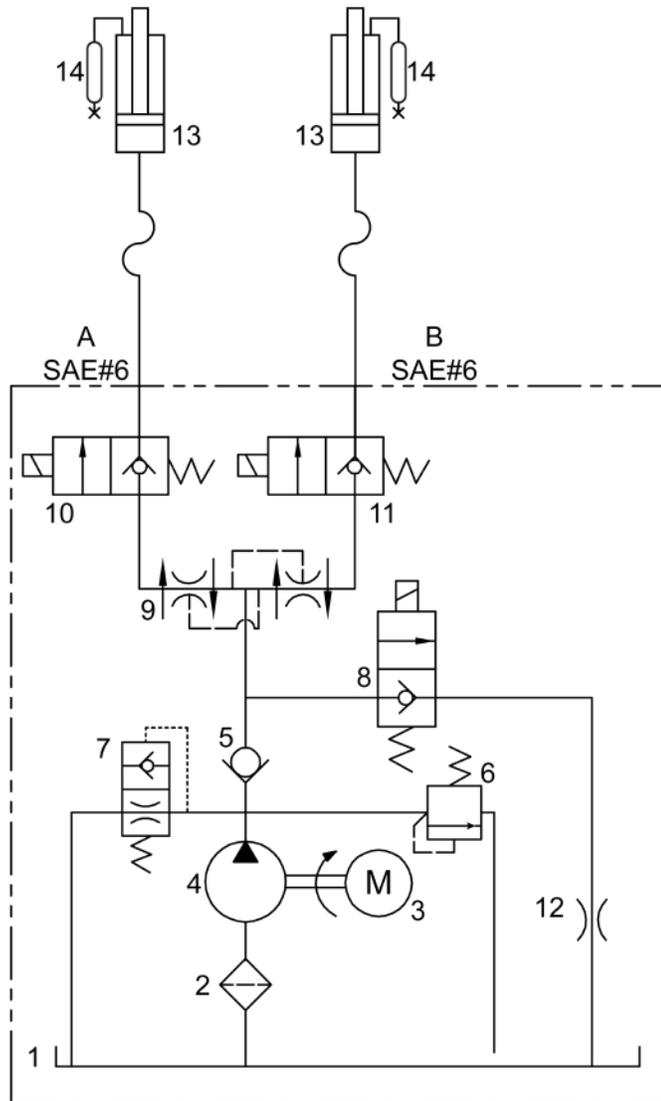
QuickJack Electrical Schematic
 P/U 5585539
 7-28-2025
 QuickJack ペンダントコントロールボックス図
 P/U 5585539
 2025年7月28日

このページは意図的に空白になっています

油圧図

QuickJack Hydraulic Diagram
 P/U 5585539
 7-28-2025

QuickJack 油圧図
 パワーユニット 5585539
 2025年7月28日

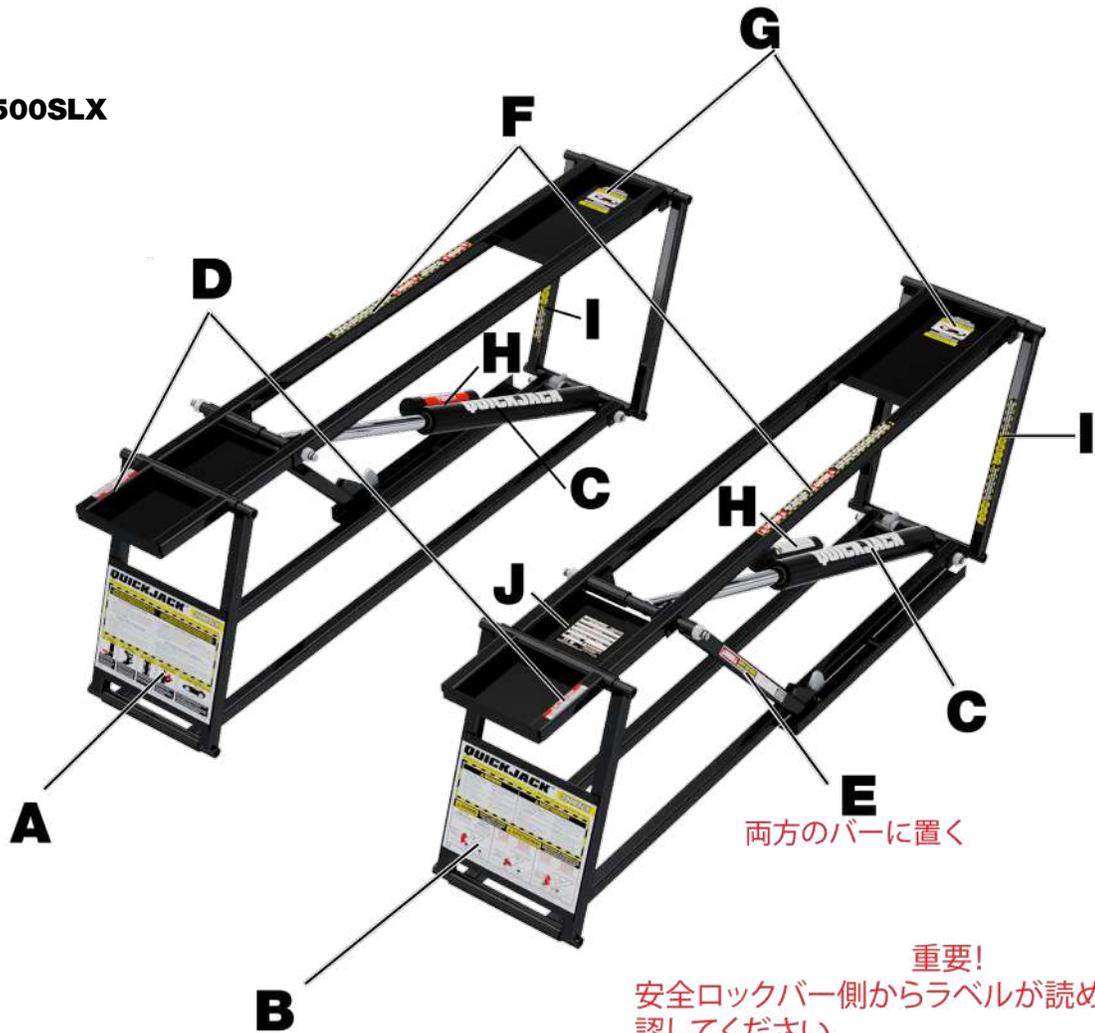


1	Reservoir
2	Filter
3	Motor
4	Pump
5	Check Valve
6	Relief Valve
7	Buffer Valve
8	Solenoid Valve
9	Flow Divider/ Combiner Valve
10	Solenoid Valve
11	Solenoid Valve
12	Flow Control Valve
13	Hydraulic Cylinder
14	Pneumatic Spring Cylinder

1	貯水池
2	フィルター
3	モーター
4	ポンプ
5	逆止弁
6	リリーフバルブ
7	バッファバルブ
8	ソレノイドバルブ
9	フローディバイダー/ コンバイナーバルブ
10	ソレノイドバルブ
11	ソレノイドバルブ
12	流量制御弁
13	油圧シリンダー
14	空気圧スプリングシリンダー

ラベル

3500SLX



両方のバーに置く

重要!

安全ロックバー側からラベルが読めることを確認してください

A QUICKJACK™ 3500SLX

NET FRAME WT. 54.1 (20 lbs) | 正味フレーム重量 (約) : 27 kg | MAX. CAPACITY / PAIR: 3,500 lbs | 最大容量 / ペア: 1,588 kg

DISOPER / DAMAGED CANNOT BE RESPONSIBLE FOR DAMAGE OR INJURY RESULTING FROM LACK OF MAINTENANCE OR MISUSE OF THIS PRODUCT. READ AND UNDERSTAND ALL WARNINGS AND INSTRUCTIONS BEFORE USE.

IMPORTANT OPERATION INSTRUCTIONS:

- Use on level ground that matches vehicle.
- ALWAYS check vehicle gross weight before attempting to use this equipment.
- DO NOT attempt to raise any load directly on the upper frame rails. Use only Rubber Contact Blocks to lift load. Rubber blocks MUST be in the Rubber Contact Taps.
- Always inspect all components for damage prior to use. If any damage is found, DO NOT USE THIS EQUIPMENT.

HYDRAULIC POWER SYSTEM WARNINGS:

- All hose couplers MUST be correctly and completely locked together before using the equipment or applying pressure.
- NEVER ATTEMPT to connect or disconnect hose couplers while hydraulic system is under pressure.
- Keep lifting clear and free of debris. Stand against and entering the system.
- Care must be taken to ensure that tape or thread located does NOT enter the hydraulic system. Tape or thread located in fluid will impair fluid flow causing system malfunctions.

WARNING **CAUTION** **SAFETY INSTRUCTIONS** **DO NOT USE AS A STEERING**

PN 5905480

3500SLX右フレームのみ使用

B QUICKJACK™ 3500SLX

NET FRAME WT. 54.1 (20 lbs) | 正味フレーム重量 (約) : 27 kg | MAX. CAPACITY / PAIR: 3,500 lbs | 最大容量 / ペア: 1,588 kg

WARNING **警告**

- Do not frame use with any equipment.
- Lock bars MUST sit on the outside when operating this frame.
- DO NOT use the frame with the weight of a vehicle on them.
- DO NOT use vehicle in the ground if wheels are removed.
- DO NOT stop raising the frame until lock bars have passed the first locking position.
- ALWAYS use caution and safety straps at jack stands under the vehicle while elevated on both frames.
- DO NOT sit or lean on a surface with a weight of a vehicle on them.
- NEVER leave vehicle raised unless safety lock bars are engaged in locked position.
- DO NOT use hydraulic system to support full weight of the vehicle.

SAFETY LOCK DEVICE **安全ロック装置**

Confirm safety locks are engaged when platform are raised.

SAFETY IN LOCKED POSITION **安全装置がロックされた状態**

Release Car Lock Bar ロックバー
Lock Block ロックブロック

SAFETY NOT IN LOCKED POSITION **安全装置がロックされていない状態**

Release Car Lock Bar ロックバー
Lock Block ロックブロック

SAFETY NOT IN LOCKED POSITION **安全装置がロックされていない状態**

Release Car Lock Bar ロックバー
Lock Block ロックブロック

PN 5906206

3500SLXの左フレームのみに使用

3500SLX

C



PN 5905745

D



PN 5905482

E



PN 5905295

F



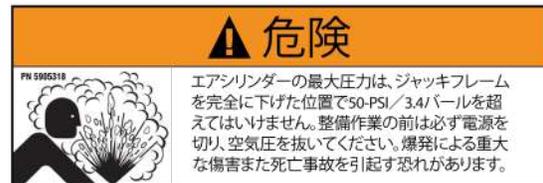
PN 5905294

G



PN 5905299

H



PN 5905318

I



PN 5906207

J



PN 5906156

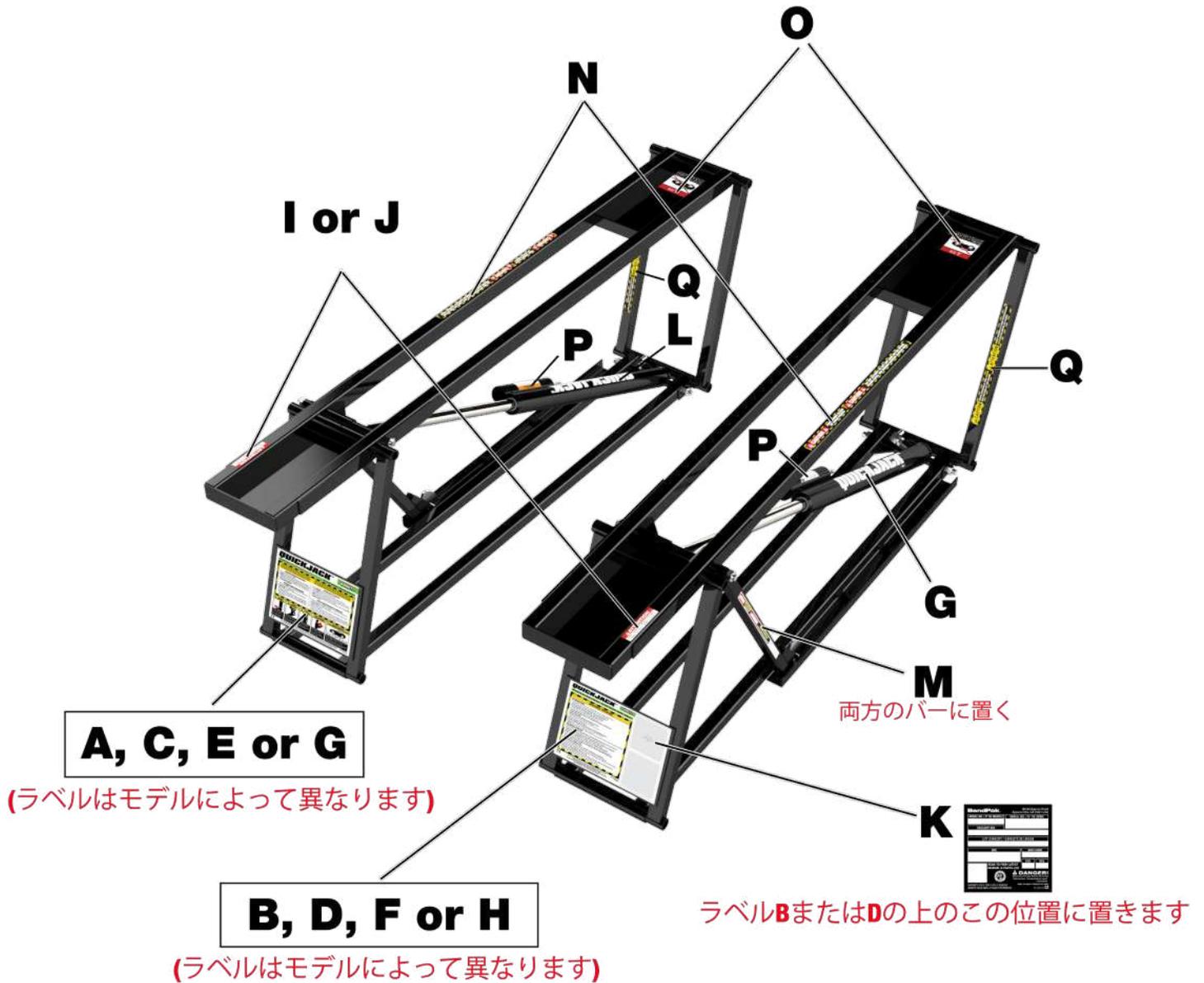
ラベル

6000TL/TLX

8000TL/TLX

IMPORTANT

安全ロックバー側からラベルが読めることを確認してください



6000TL/TLX

8000TL/TLX

E

BendPak 30440 Agoura Road Agoura Hills, CA 91301 USA	
MODEL NO. / N° DE MODELE	SERIAL NO. / N° DE SÉRIE
DESCRIPTION	
LIFT CAPACITY / CAPACITÉ DE LEVAGE	
UPC	DATE CODE
VER.	REV.
SCAN TO FIND LATEST MANUAL & PARTS LIST	
⚠ DANGER! Disconnect Power Before Servicing Débrancher l'alimentation avant l'entretien	
WARRANTY VOID IF DATA PLATE IS REMOVED GARANTIE NULLE SI LA PLaque D'INFORMATION	

MADE IN CHINA / FABRIQUÉ EN CHINE

PN 5906156



PN 5905653



PN 5905745



PN 5905428



PN 5905429



PN 5905432



PN 5905057



PN 5905434



PN 5905377



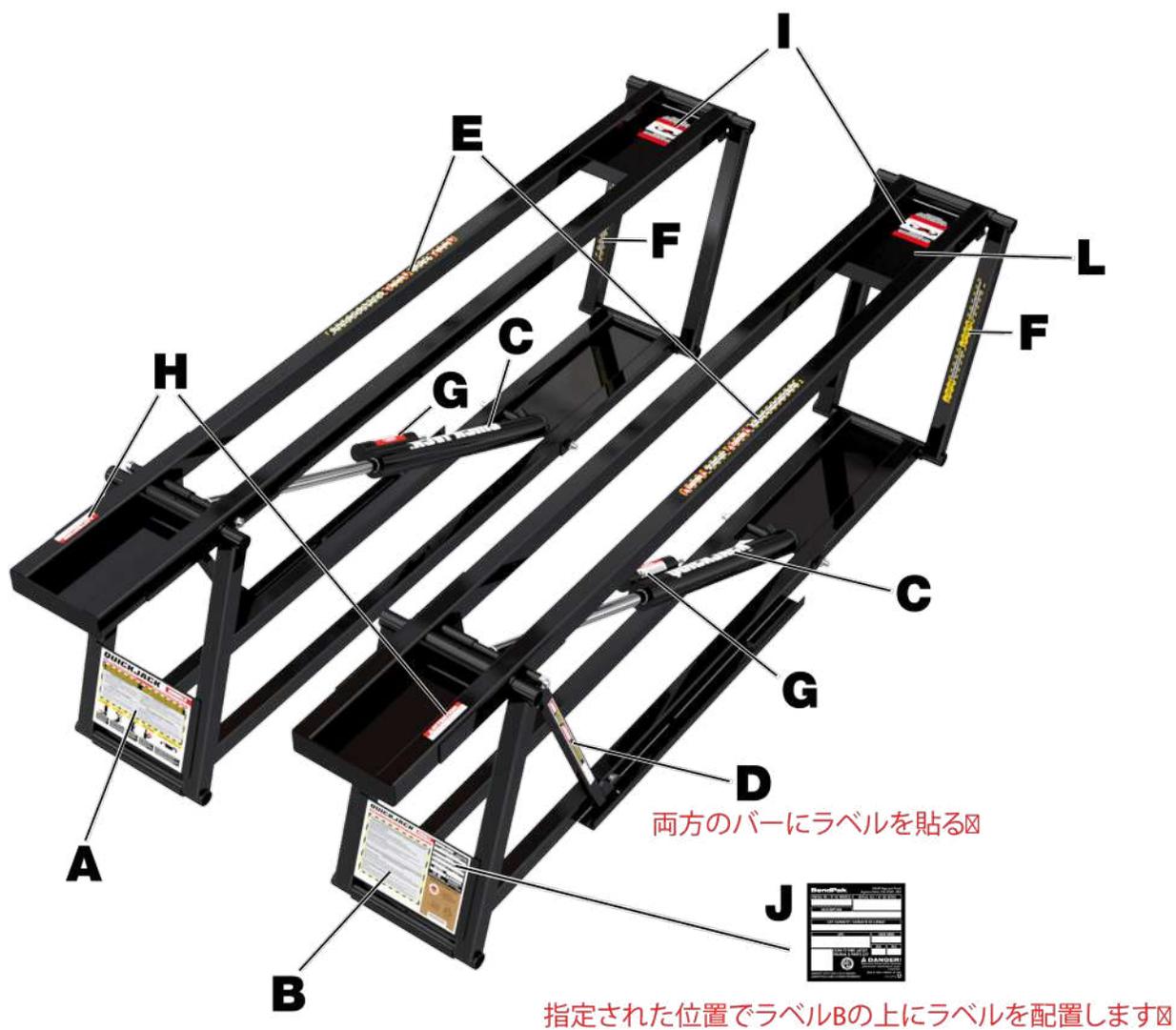
PN 5905036

ラベル

6000ELX

IMPORTANT

安全ロックバー側からラベルが読めることを確認してください



6000ELX

A QUICKJACK™ 6000ELX

NET FRAME WT CA: 111.75 lbs | 正フレーム重量 (重): 50.75 キロ | MAX. CAPACITY / PAIR: 6,000 lbs | 最大容量 (ペア): 2,722 キロ

IMPORTANT OPERATION INSTRUCTIONS:

- Use on level, level floor surface ONLY.
- ALWAYS check vehicle gross weight before attempting to use this equipment.
- DO NOT attempt to use any load limits on the upper frame rails. Use only Rubber Contact Blocks to lift load. Rubber blocks MUST be in the Rubber Contact Tray.
- Visually inspect all components for damage prior to use. If any damage is found, DO NOT USE THIS EQUIPMENT.

HYDRAULIC POWER SYSTEM WARNINGS:

- All flow couplers MUST be correctly and completely latched together before using this equipment in working position.
- NEVER ATTEMPT to connect or disconnect flow couplers while hydraulic system is under pressure.
- Always engage chock and flow of valves. Guard against oil entering the system in under pressure.
- Care must be taken to ensure that gaps or fluid leaks do NOT enter the hydraulic system. Tap or thread contact in fluid will impair flow from causing system malfunctions.

WARNING 注意

Only use level of floor surface when jacking.

WARNING 注意

Take care of jacking points when jacking.

CAUTION 注意

Use correct manufacturer's jack frame lift points.

SAFETY INSTRUCTIONS 安全に関する指示

Take operation / safety measure before using jack frame.

USE ONLY AS ILLUSTRATED 必ず図のとおり使用してください

Rubber contact block / ゴムブロック

Slippery frame rails / 滑りやすいフレーム

PN 5906246

6000ELX右フレームのみ使用

B QUICKJACK™ 6000ELX

NET FRAME WT CA: 111.75 lbs | 正フレーム重量 (重): 50.75 キロ | MAX. CAPACITY / PAIR: 6,000 lbs | 最大容量 (ペア): 2,722 キロ

OPERATIONS / 操作方法

TO RAISE JACK FRAMES

- Ensure vehicle is positioned with the center of balance placed midway on the jack frames.
- Always lift a vehicle according to the manufacturer's recommended lifting points.
- Before raising vehicle, be sure all personnel are clear of the surrounding area.
- Place a firm chock on the wheel's clearance - closed door of all tires.
- Operate the LP control and jack platform reaches the desired height.
- Place the safety lock bars within the safety lock bar openings.
- Always ensure both safety lock bars are fully engaged before raising the vehicle.

TO LOWER JACK FRAMES

- Ensure the vehicle is fully positioned and secured on jack frame.
- Operate the LP control and safety lock bars are disengaged.
- Place the lock bar in the Release Slot on top of the jack frame.
- Swivel clear of vehicle and jack frames.
- Operate the DOWN control and both jack frames are lowered completely in the floor.
- Using the safety handles, remove the jack frames from underneath the vehicle.
- DO NOT drive or ride vehicle over jack frames at any time.

プラットフォームを上げる

- 車の重心がジャッキフレームの中央に位置するように確保してください。
- 車高を伸ばすときは、必ずメーカー推奨のリアングイドポイントに従ってください。
- 車高を伸ばす前に、周囲のクリアランスを確認し、車高を伸ばす範囲を確保してください。
- 車高のクリアランスに十分注意し、常に車高を伸ばしてください。
- ジャッキコントロールを操作し、ジャッキプラットフォームを伸ばします。
- 安全ロックバーを安全ロックバー開口内に配置します。
- 持ち上げられた車高に達する前に、必ず両方の安全ロックバーが完全にロックされていることを確認してください。

ジャッキフレームを下げる

- 車高が十分に下がり、しっかりと地面と接触していることを確認します。
- 安全ロックバーが外れるまでジャッキコントロールを操作します。
- リリースカムがロックブロックの位置になるようにジャッキフレームを上げます。
- 車高を下げジャッキプラットフォームを解放してください。
- 両方のジャッキフレームが完全に降下し、完全にジャッキコントロールを操作します。
- ジャッキプラットフォームを完全に降下し、車高のクリアランスを確認し、ジャッキコントロールを操作します。
- ジャッキフレームの上を車高を下げた後、車高を下げたままにしないでください。

PN 5906247

6000ELXの左フレームのみに使用

C QUICKJACK™

PN 5905745

D 警告 安全ロック装置

プラットフォーム上昇時は常にロックする

安全なロック位置 (リリースカムが上がった状態で、ロックバーはロックブロックに接触している)

安全なロック解除位置 (リリースカムが下がった状態)

プラットフォームが上がっているときは、必ずロック位置にあることを確認。

PN 5905295

E 注意

操作中はピンチ付近に手を近づけないでください。

注意

必ずゴムブロックをご使用ください。絶対にレールのみで直接荷重を持ち上げないでください。

PN 5905294

F CAUTION

ROUTE HYDRAULIC LINE UNDER THIS SECTION OF THE FRAME.

注意

フレームのこのセクションの下に油圧ラインを配線します。

PN 5906207

G 危険

PN 5905318

エアシリンダーの最大圧力は、ジャッキフレームを完全に下げた位置で50-PSI / 3.4バールを超えてはいけません。整備作業の前には必ず電源を切り、空気圧を抜いてください。爆発による重大な傷害または死亡事故を引起こす恐れがあります。

PN 5905318

H 注意

PN 5906237

最大耐荷重 / ペア: 2,722 キロ

PN 5906237

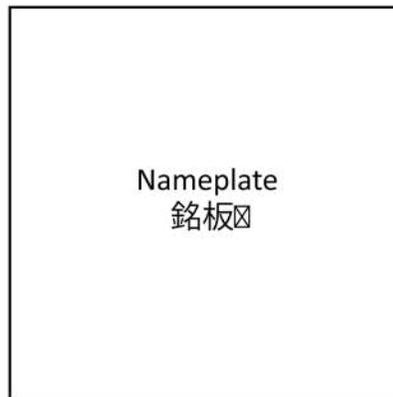
6000ELX

I



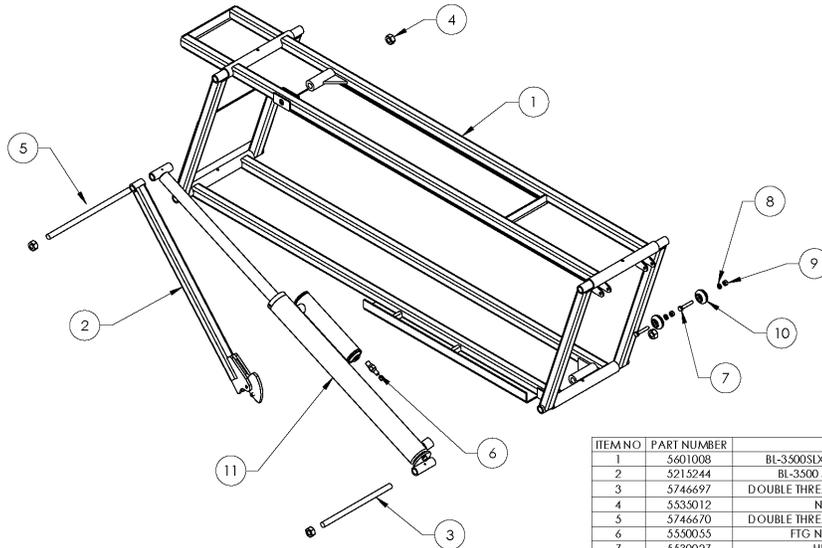
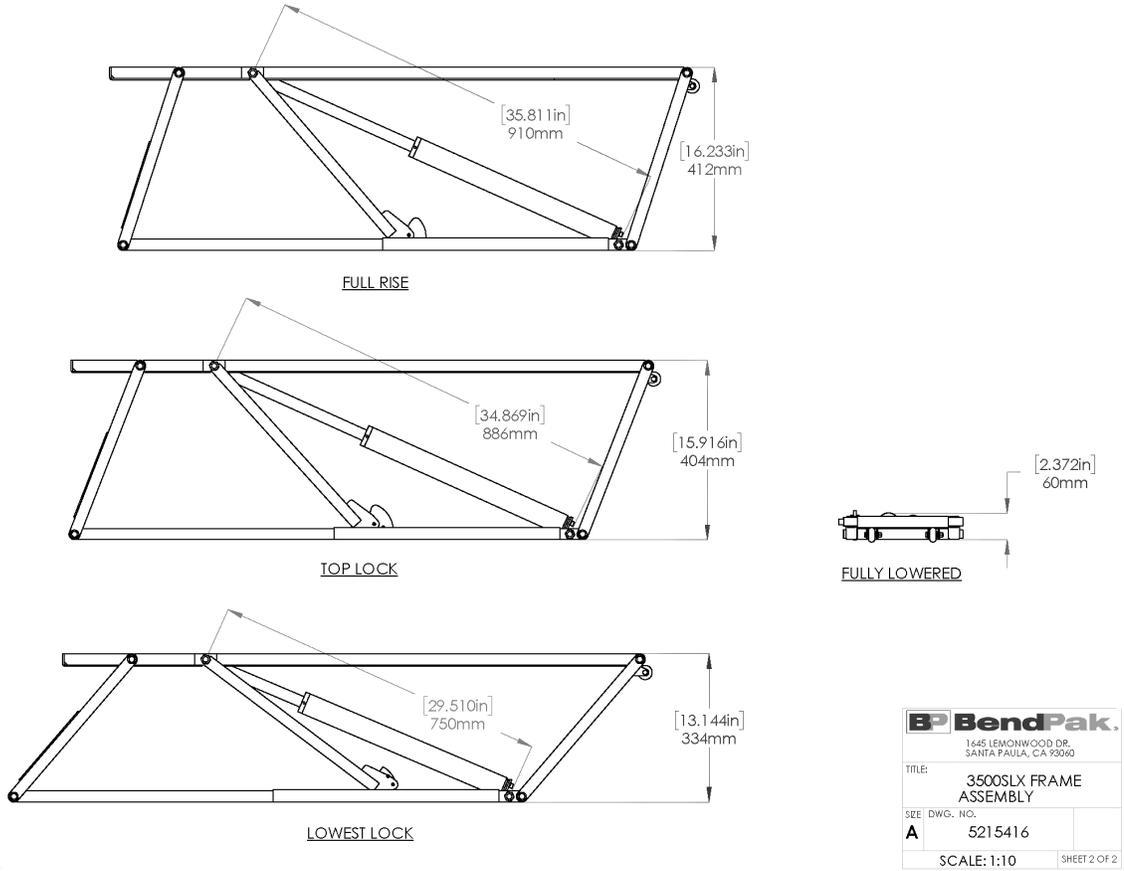
PN 5905299

J



PN 5906156

部品図



ITEM NO	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY
1	5601008	BL-3500SLX FRAME WELDMENT, L.H.	1
2	5215244	BL-3500 SAFETY BAR ASSEMBLY	1
3	5746697	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 212	1
4	5533012	NUT M12x1.75 NL	4
5	5746670	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 254	1
6	5550055	FTG NPL-02 SIMx-02 NPT	1
7	5530027	HHB M6 x 1.0 x 35	2
8	5545026	WASHER M6 x Ø12 SL	2
9	5533357	NUT M6 x 1.0 NL	2
10	5716192	QUICKJACK POLYURETHANE WHEEL	2
11	5502520	OFFSET CYLINDER ASSEMBLY Ø1.5 x 15	1

DO NOT SCALE DRAWING

NAME: **BendPak.** DATE: 06/18/2015

DRAWN: TM CHECKED: OR

1645 LEMONWOOD DR. SANTA PAULA, CA 93060

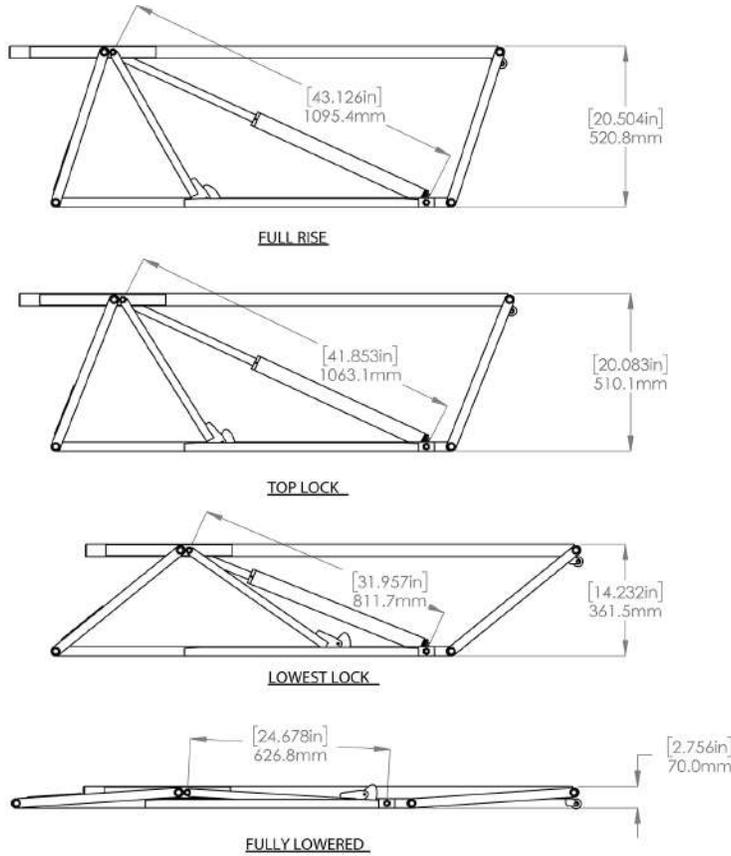
THIRD ANGLE PROJECTION

TITLE: **3500SLX FRAME ASSEMBLY**

SIZE DWG. NO. **A 5215416**

SCALE: 1:10 SHEET 1 OF 2

PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL
 THIS INFORMATION CONTAINED HEREIN IS THE PROPERTY OF BENDPAK INC. AND
 IS TO BE KEPT CONFIDENTIAL AND NOT TO BE REPRODUCED OR TRANSMITTED IN ANY FORM OR BY ANY MEANS WITHOUT
 THE WRITTEN PERMISSION OF BENDPAK INC. ©



BP BendPak
 3040 AGOURA RD.
 AGOURA HILLS, CA 91301

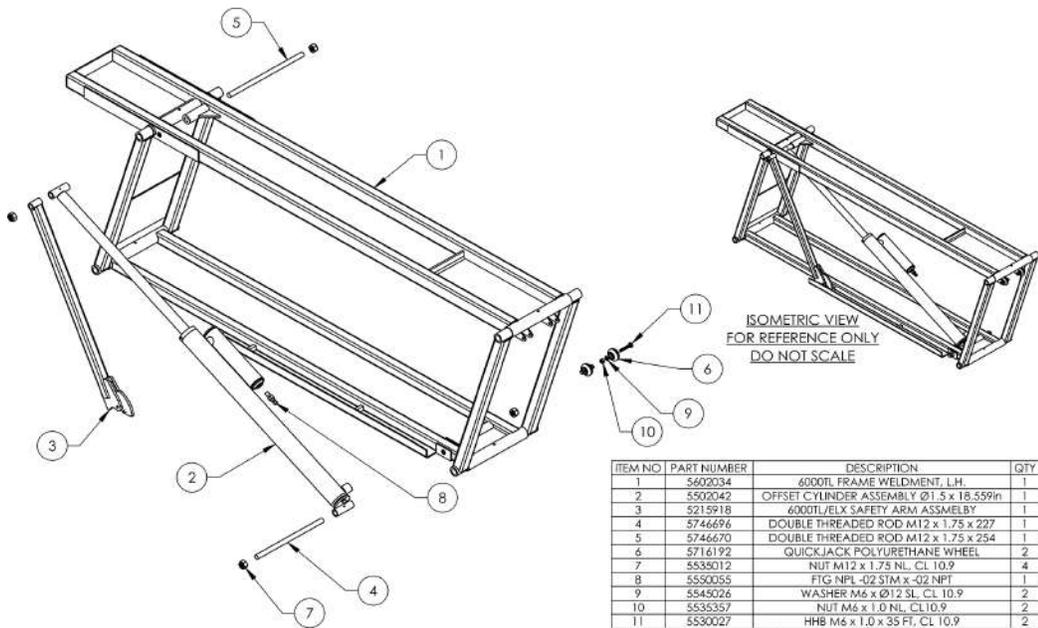
TITLE: 6000TL FRAME ASSEMBLY, L.H.

SIZE DWG. NO. REV

A 5216266

SCALE: 1:15 SHEET 2 OF 2

1. SAFETY LOCK POSITIONS: 2



ITEM NO	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY
1	5602034	6000TL FRAME WELDMENT, L.H.	1
2	5502042	OFFSET CYLINDER ASSEMBLY Ø1.5 x 18.559in	1
3	5215918	6000TL/ELX SAFETY ARM ASSEMBLY	1
4	5746696	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 227	1
5	5746670	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 254	1
6	5716192	QUICKJACK POLYURETHANE WHEEL	2
7	5535012	NUT M12 x 1.75 NL CL 10.9	4
8	5530055	FTG NPL -02 SIM x -02 NPT	1
9	5543026	WASHER M6 x Ø12 SL CL 10.9	2
10	5535357	NUT M6 x 1.0 NL CL 10.9	2
11	5530027	HMB M6 x 1.0 x 35 FL CL 10.9	2

DO NOT SCALE DRAWING

NAME DATE
 DRAWN CA 04/26/2024

CHECKED

THIRD ANGLE PROJECTION

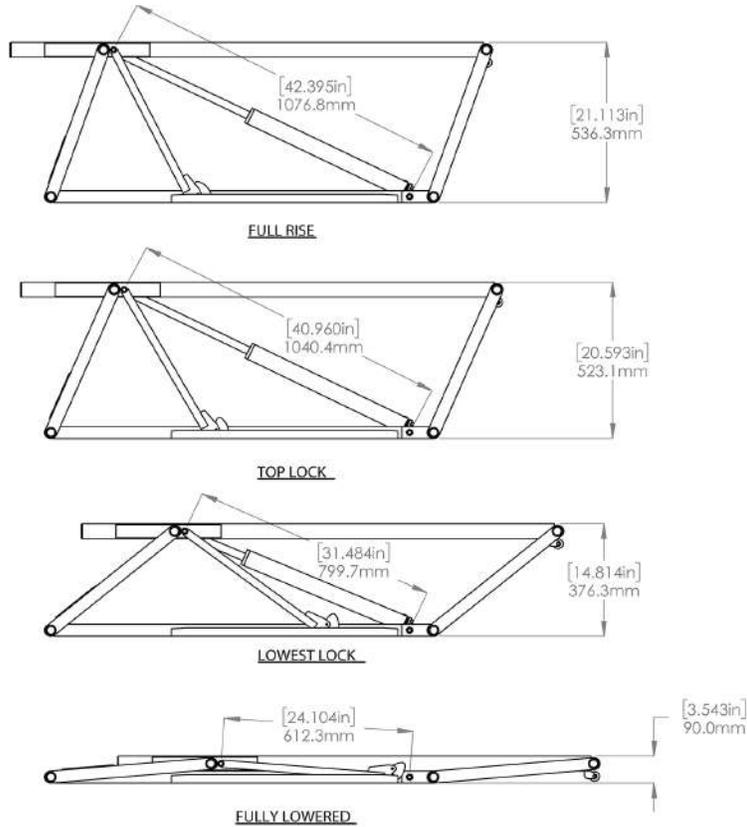
BP BendPak
 3040 AGOURA RD.
 AGOURA HILLS, CA 91301

TITLE: 6000TL FRAME ASSEMBLY, L.H.

SIZE DWG. NO. REV

A 5216266

SCALE: 1:10 SHEET 1 OF 2



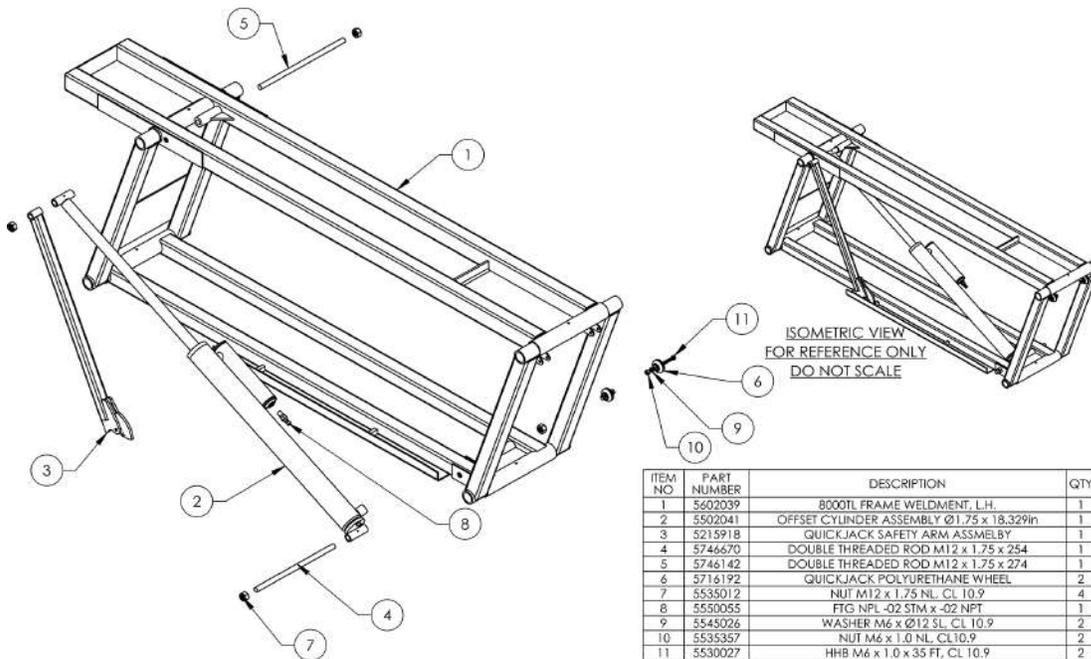
BP BendPak
 30440 AGOURA RD
 AGOURA HILLS, CA 91301

TITLE: 8000TL FRAME ASSEMBLY, L.H.

SIZE: DWG. NO. REV
 A 5216268

SCALE: 1:15 SHEET 2 OF 2

1. SAFETY LOCK POSITIONS: 2



ITEM NO.	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY
1	5602039	8000TL FRAME WELDMENT, L.H.	1
2	5502041	OFFSET CYLINDER ASSEMBLY Ø1.75 x 18.329in	1
3	5215918	QUICKJACK SAFETY ARM ASSEMBLY	1
4	5746670	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 254	1
5	5746142	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 274	1
6	5716192	QUICKJACK POLYURETHANE WHEEL	2
7	5535012	NUT M12 x 1.75 NL, CL 10.9	4
8	5550055	FTG NPL -02 STM x -02 NPT	1
9	5545026	WASHER M6 x Ø12 SL, CL 10.9	2
10	5535357	NUT M6 x 1.0 NL, CL10.9	2
11	5530027	HHB M6 x 1.0 x 35 FT, CL 10.9	2

DO NOT SCALE DRAWING

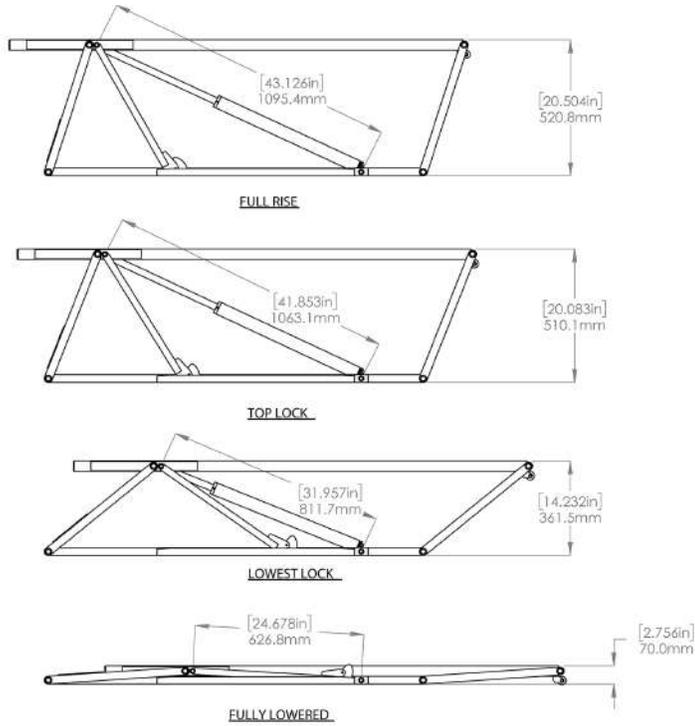
DRAWN: CA 05/03/2024
 CHECKED: CA 05/03/2024

BP BendPak
 30440 AGOURA RD
 AGOURA HILLS, CA 91301

TITLE: 8000TL FRAME ASSEMBLY, L.H.

SIZE: DWG. NO. REV
 A 5216268

SCALE: 1:10 SHEET 1 OF 2



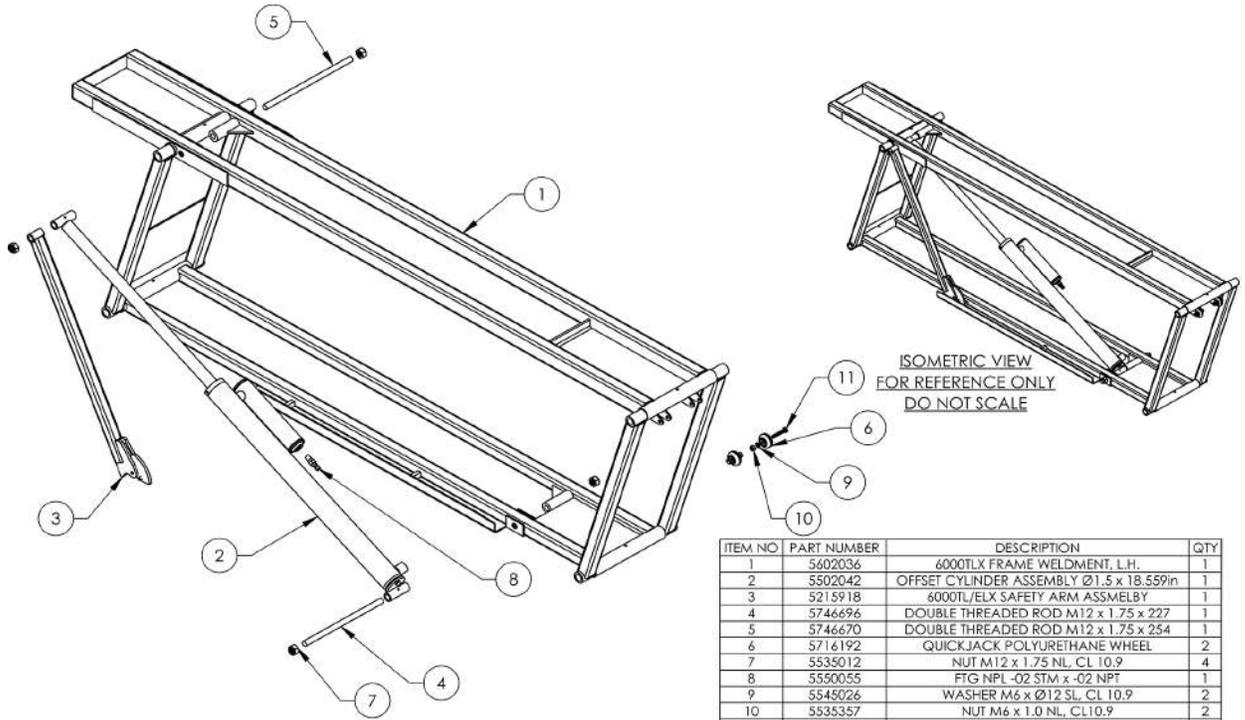
1. SAFETY LOCK POSITIONS: 2

BendPak
 30440 AGOURA RD.
 AGOURA HILLS, CA 91301

TITLE: 6000TLX FRAME ASSEMBLY, L.H.

SIZE DWG. NO. REV
 A 5216267

SCALE: 1:15 SHEET 2 OF 2



ITEM NO	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY
1	5602036	6000TLX FRAME WELDMENT, L.H.	1
2	5502042	OFFSET CYLINDER ASSEMBLY Ø1.5 x 18.559in	1
3	5215918	6000TLX/ELX SAFETY ARM ASSEMBLY	1
4	5746696	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 227	1
5	5746670	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 254	1
6	5716192	QUICKJACK POLYURETHANE WHEEL	2
7	5535012	NUT M12 x 1.75 NL, CL 10.9	4
8	5550055	FTG NPL -02 STM x -02 NPT	1
9	5545026	WASHER M6 x Ø12 SL, CL 10.9	2
10	5535357	NUT M6 x 1.0 NL, CL10.9	2
11	5530027	HHB M6 x 1.0 x 35 FT, CL 10.9	2

DO NOT SCALE DRAWING

NAME DATE
 DRAWN CA 04/26/2024

CHECKED

DIMENSIONS ARE IN MM

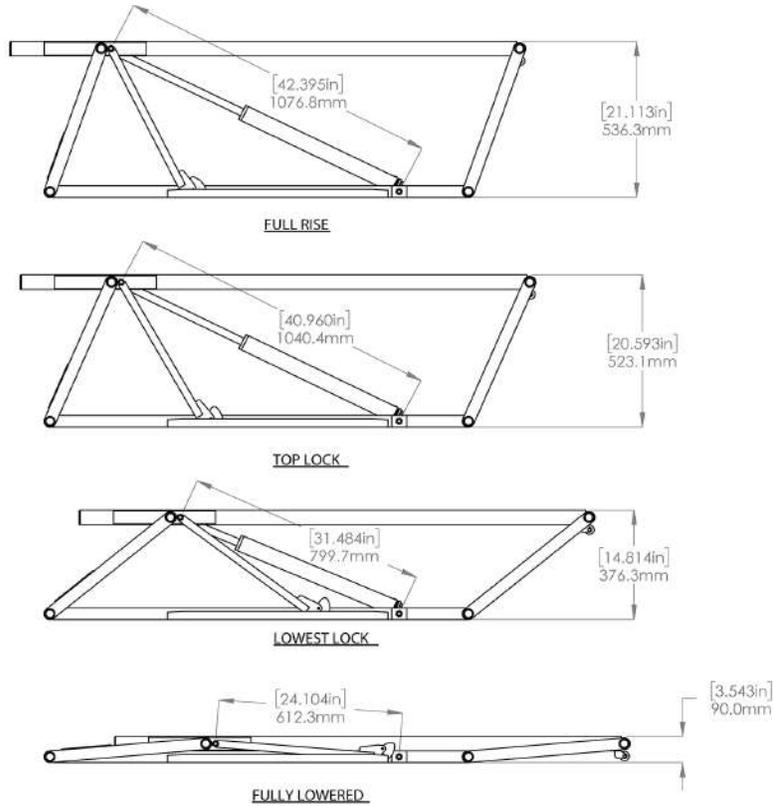
THIRD ANGLE PROJECTION

BendPak
 30440 AGOURA RD.
 AGOURA HILLS, CA 91301

TITLE: 6000TLX FRAME ASSEMBLY, L.H.

SIZE DWG. NO. REV
 A 5216267

SCALE: 1:10 SHEET 1 OF 2



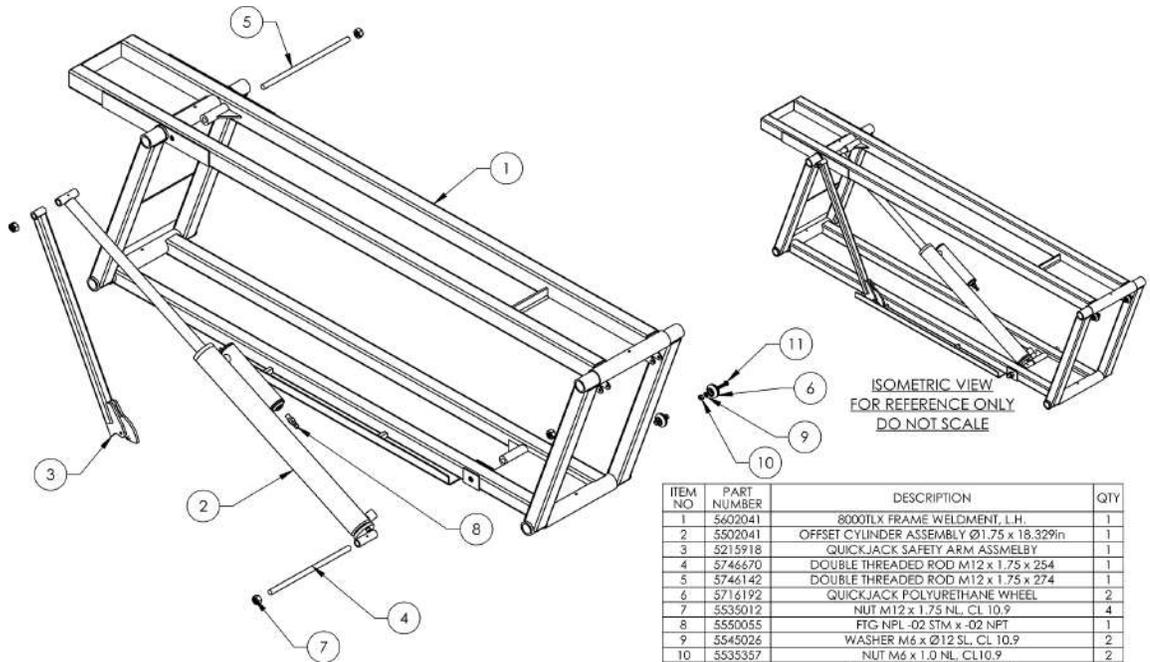
BP BendPak
 30440 AGOURA RD.
 AGOURA HILLS, CA 91301

TITLE: 8000TLX FRAME ASSEMBLY, L.H.

SIZE DWG. NO. REV
 A 5216273

SCALE: 1:15 SHEET 2 OF 2

1. SAFETY LOCK POSITIONS: 2



ITEM NO	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY
1	5602041	8000TLX FRAME WELDMENT, L.H.	1
2	5502041	OFFSET CYLINDER ASSEMBLY Ø1.75 x 18.329in	1
3	5215918	QUICKJACK SAFETY ARM ASSEMBLY	1
4	5746670	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 254	1
5	5746142	DOUBLE THREADED ROD M12 x 1.75 x 274	1
6	5716192	QUICKJACK POLYURETHANE WHEEL	2
7	5535012	NUT M12 x 1.75 NL, CL 10.9	4
8	5550055	FTG NPL -02 STM x -02 NPT	1
9	5545026	WASHER M6 x Ø12 SL, CL 10.9	2
10	5535357	NUT M6 x 1.0 NL, CL 10.9	2
11	5530027	HMB M6 x 1.0 x 35 FT, CL 10.9	2

DO NOT SCALE DRAWING

DRAWN CA 05/03/2024

CHECKED

THIRD ANGLE PROJECTION

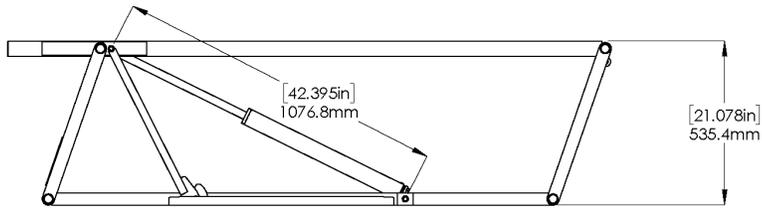
PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL
 THE INFORMATION CONTAINED HEREIN IS THE SOLE PROPERTY OF BENDPAK INC. ANY REPRODUCTION OR TRANSMISSION OF ANY PART HEREOF WITHOUT THE WRITTEN PERMISSION OF BENDPAK INC. IS PROHIBITED.

BP BendPak
 30440 AGOURA RD.
 AGOURA HILLS, CA 91301

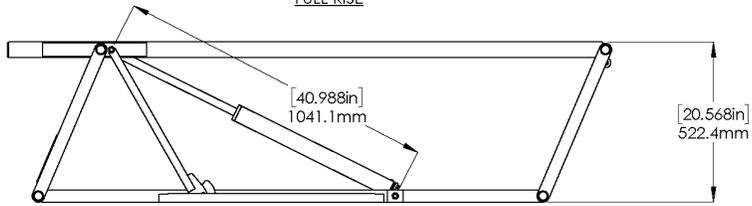
TITLE: 8000TLX FRAME ASSEMBLY, L.H.

SIZE DWG. NO. REV
 A 5216273

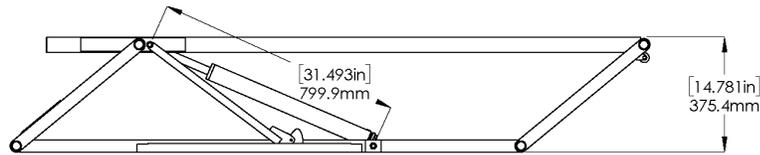
SCALE: 1:10 SHEET 1 OF 2



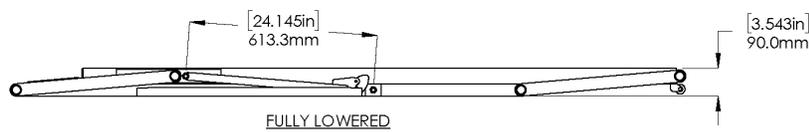
FULL RISE



TOP LOCK



LOWEST LOCK



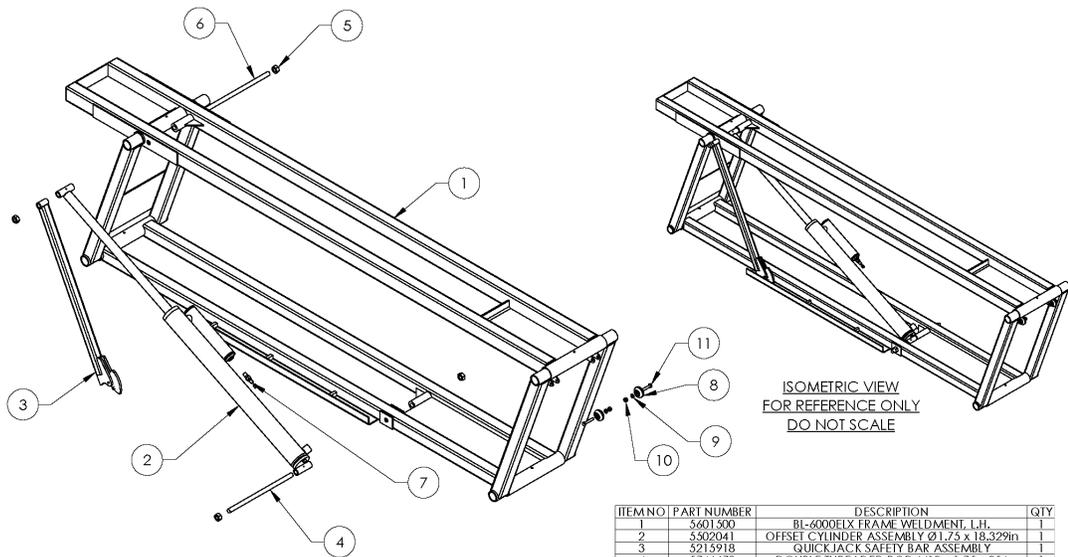
FULLY LOWERED

EP BendPak.
 1645 LEMONWOOD DR.
 SANTA PAULA, CA 93060

TITLE: 6000ELX FRAME ASSEMBLY

SEE DWG. NO. A 5215937

SCALE: 1:15 SHEET 2 OF 2



ITEM NO.	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY
1	5601300	BL-6000ELX FRAME WELDMENT, L.H.	1
2	5302041	OFFSET CYLINDER ASSEMBLY Ø1.75 x 18.329in	1
3	5215918	QUICKJACK SAFETY BAR ASSEMBLY	1
4	5746670	DOUBLE THREADED ROD, M12 x 1.75 x 254	1
5	5335012	NUT M12x1.75 NL	4
6	5746142	DOUBLE THREADED ROD, M12 x 1.75 x 274	1
7	5350055	FTG NPT -02 STM x -02 NPT	1
8	5716192	QUICKJACK POLYURETHANE WHEEL	2
9	5545026	WASHER M6 x Ø12 SL	2
10	5335357	NUT M6 x 1.0 NL	2
11	5330027	HHB M6 x 1.0 x 35	2

DO NOT SCALE DRAWING

NAME DATE
 DRAWN TM 05/28/2020
 CHECKED OR 10/30/2020

DIMENSIONS ARE IN MM

THIRD ANGLE PROJECTION

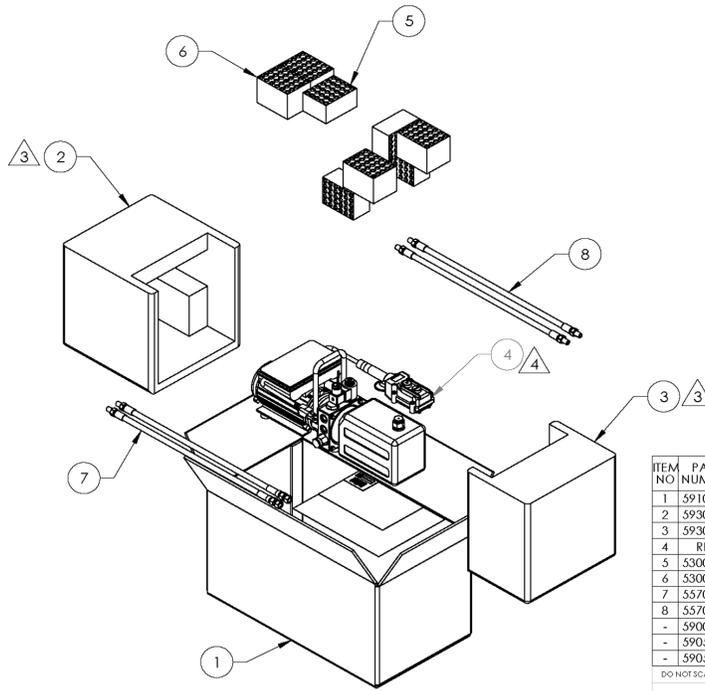
PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL
 THE INFORMATION CONTAINED IN THIS DRAWING IS THE SOLE PROPERTY OF BENDPAK INC. AND IS NOT TO BE REPRODUCED OR TRANSMITTED IN ANY FORM OR BY ANY MEANS WITHOUT THE WRITTEN PERMISSION OF BENDPAK INC. © 2020

EP BendPak.
 1645 LEMONWOOD DR.
 SANTA PAULA, CA 93060

TITLE: 6000ELX FRAME ASSEMBLY

SEE DWG. NO. A 5215937

SCALE: 1:12 SHEET 1 OF 2



ITEM NO	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY
1	5910038	QUICKJACK SLX/TL/ELX PRINTED BOX 3 ENG-FRE	1
2	5930171	QUICKJACK POWER UNIT BOX STYROFOAM PACKAGING, MOTOR	1
3	5930169	QUICKJACK POWER UNIT BOX STYROFOAM PACKAGING, TANK	1
4	REF	QUICKJACK POWER UNIT AC-110	1
5	5300014	55mm DIMPLED RUBBER PAD	4
6	5300016	75mm DIMPLED RUBBER PAD	4
7	5570233	HOSE ASSEMBLY Ø6.4 x 1005mm	2
8	5570216	HOSE ASSEMBLY Ø6.4 x 3734mm DS MALE	2
-	5900088	DO NOT RETURN SHEET	1
-	5905756	DO NOT RETURN LABEL	1
-	5905250	QUICKJACK BOX 3 UPC-LOT NUMBER PACKAGING LABEL	1

DO NOT SCALE DRAWING

DRAWN	NAME	DATE	
CHECKED	CA	12/21/2020	

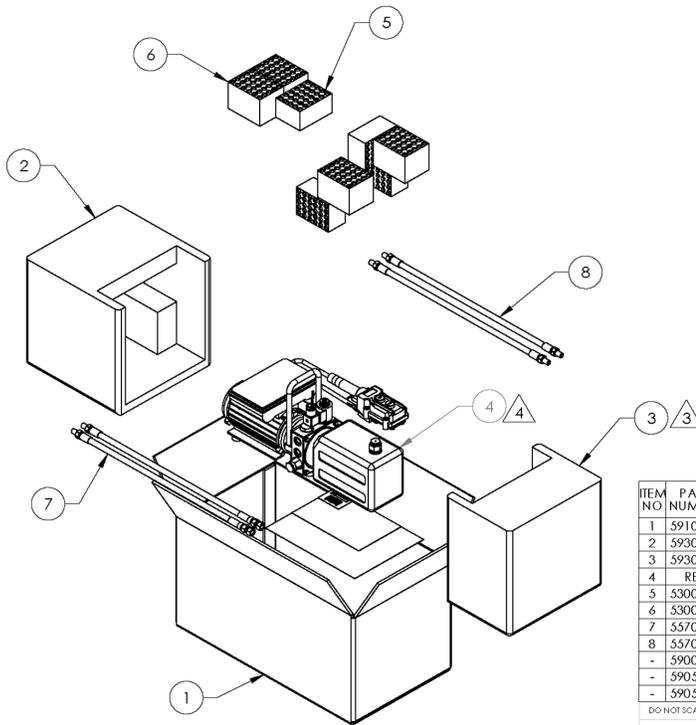
1645 LEMONWOOD DR.
SANTA PAULA, CA 93060

TITLE: QUICKJACK
SLX/TL/TLX/ELX BOX 3 OF 3
EN-FR: 110V AC

SIZE DWG. NO. A 5174064 REV

SCALE: 1:10 SHEET 1 OF 1

PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL
THE INFORMATION CONTAINED IN THIS DRAWING IS THE SOLE PROPERTY OF BENDPAK, INC. ANY REPRODUCTION IN PART OR AS A WHOLE WITHOUT THE WRITTEN PERMISSION OF BENDPAK, INC. IS PROHIBITED.



ITEM NO	PART NUMBER	DESCRIPTION	QTY
1	5910038	QUICKJACK SLX/TL/ELX PRINTED BOX 3 ENG-FRE	1
2	5930171	QUICKJACK POWER UNIT BOX STYROFOAM PACKAGING, MOTOR	1
3	5930169	QUICKJACK POWER UNIT BOX STYROFOAM PACKAGING, TANK	1
4	REF	QUICKJACK POWER UNIT 208-240V AC	1
5	5300014	55mm DIMPLED RUBBER PAD	4
6	5300016	75mm DIMPLED RUBBER PAD	4
7	5570233	HOSE ASSEMBLY Ø6.4 x 1005mm	2
8	5570216	HOSE ASSEMBLY Ø6.4 x 3734mm DS MALE	2
-	5900088	DO NOT RETURN SHEET	1
-	5905756	DO NOT RETURN LABEL	1
-	5905250	QUICKJACK BOX 3 UPC-LOT NUMBER PACKAGING LABEL	1

DO NOT SCALE DRAWING

DRAWN	NAME	DATE	
CHECKED	CA	12/21/2020	

1645 LEMONWOOD DR.
SANTA PAULA, CA 93060

TITLE: QUICKJACK
SLX/TL/TLX/ELX BOX 3 OF 3
EN-FR: 220V AC

SIZE DWG. NO. A 5174065 REV

SCALE: 1:10 SHEET 1 OF 1

PROPRIETARY AND CONFIDENTIAL
THE INFORMATION CONTAINED IN THIS DRAWING IS THE SOLE PROPERTY OF BENDPAK, INC. ANY REPRODUCTION IN PART OR AS A WHOLE WITHOUT THE WRITTEN PERMISSION OF BENDPAK, INC. IS PROHIBITED.

適合証明書

Certificate of Conformity 適合証明書



2024 Certificate of Conformity 適合証明書

Manufacturer: BendPak Incorporated
 メーカー:
 Manufacturer Address: 30440 Agoura Road
 メーカー住所: Agoura Hills, CA 91301 USA
 Importer: UNIQ CORPORATION,
 輸入者: CHIBA, JAPAN

 Report No. QJPSETLS-Q4-2024
 報告番号:
 Product Description: Portable Car Jack
 製品説明: ポータブルカージャック
 Trademark: QuickJack
 商標:
 Test Model(s): BL-3500SLX, 6000TL, 6000TLX, 6000ELX, 8000TL, 8000TLX
 テストモデル:



DENAN Product Classification: Non-Specified Electrical Appliance Class B
 製品分類: 指定されていない電化製品クラスB
 Voltage Parameters: 100-volt, .5 Kilowatt
 電圧パラメータ: 100ボルト、0.5キロワット

Compliance: The products identified above comply with the principal elements of the safety objectives of the Minister of Economy, Trade and Industry, Electrical Appliance and Material Safety Law.

Non-Specified Electrical Appliance Category B Appendix 2
 指定されていない電化製品カテゴリB付録2

No.	Items / アイテム	Date of Compliance: 11/17/04 Last Revision Date: 12/12/06
6	Small A.C. motors as noted below (limited to those with a rated frequency of 50 Hz or 60 Hz). 1) Single-phase A.C. motors (limited to those with a rated voltage of not less than 100 V but not more than 300 V) (以下、定格周波数50 Hzまたは60 Hzのものに限る。) 1) 単相交流モーター (定格電圧100V以上300V以下のものに限る。)	
8	Electric motor-operated appliances as noted below (limited to those with a rated voltage of not less than 100 V but not more than 300 V and a rated frequency of 50 Hz or 60 Hz, for use in alternating current circuits): 64) Other electric power tools (limited to those with a rated power consumption of 1 kW or less) 下記の電気自動車用機器 (交流回路用の定格電圧が100V以上300V以下、定格周波数が50Hz又は60Hzのものに限る。) 64) その他電動工具 (定格消費電力が1kW以下のものに限る。)	

I hereby declare that the equipment named above has been designed to comply with the relevant sections of the Electrical Appliance and Material Safety Law above referenced standards.



Director, Standards Body



自動車リフト協会 (ALI) ストア

おそらくあなたは**ALI**認定リフトディレクトリ (www.autolift.org/ali-directory-of-certified-lifts/) を最新のLift購入前に確認しましたが、**ALI**ストア (www.autolift.org/ali-store/) は、ガレージをより安全な作業場所にするための、プロフェッショナルで使いやすく、手頃な価格のトレーニングおよび安全用資料を幅広く提供しています。

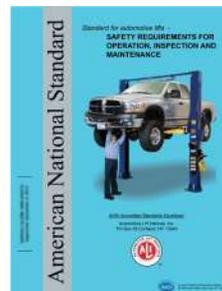
ALI ストアは職場の安全に関する信頼できる情報源です。



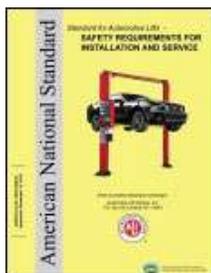
Lifting It Right Online Certificate Course. Make *sure* you and your people are lifting vehicles the right way.



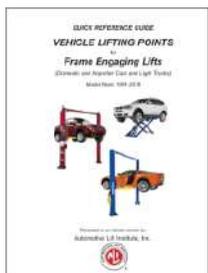
ALI Lift Inspector Certification Program Registration. Become a ALI Certified Lift Inspector.



ANSI/ALI ALOIM Standard for Automotive Lifts. Safety Requirements for Operation, Inspection, and Maintenance.



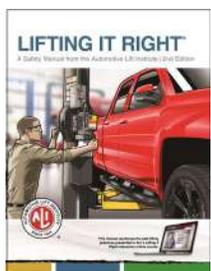
ANSI/ALI ALIS Standard. Safety Requirements for Installation and Service.



Guide to Hitting Vehicle Lifting Points for Frame-Engaging Lifts. Don't eyeball your lifting points, *know* where they are.



Lift Operator Safety Materials. Five safety documents in a single package.



Lifting It Right. A hardcopy version of the *Lifting It Right* safety manual from the Automotive Lift Institute.



Uniform Warning Labels and Placards for 2-Posts. Labels in Mandarin, French Canadian, and Spanish are also available.



Safety Tips Card. Reminds your people of 13 key safety tips to follow daily.

今すぐアクセスして、安全に作業するために必要なトレーニングと資料を入手してください！
<http://www.autolift.org/ali-store/>

QUICKJACK™

30440 アゴウラロード
アグーラヒルズ、カリフォルニア州 91301 米国
クイックジャック